

教育学修プログラム (シラバス)

令和元年度 後期分
(医学科1～4年次分)

鳥取大学医学部

教育グランドデザイン

鳥取大学は、基本理念「知と実践の融合」のもと、その時代に必要な現代的教養と人間力を根底におく教育により、地域社会の課題解決や国際社会の理解を志向し、社会の中核となり得る教養豊かな人材の育成に取り組みます。

本学が掲げる「現代的教養」とは以下の通りです。

- | | |
|-----------------------|--------|
| (1) 文化、社会、自然に関する幅広い知識 |1 |
| (2) 特定の専門分野に関する理解 |2 |
| (3) 論理的な課題探求と解決力 |3 |
| (4) 創造性に富む思考力 |4 |

本学が掲げる「人間力」とは以下の通りです。

- | | |
|---------------------|--------|
| (5) 自律性にもとづく実行力 |5 |
| (6) 多様な環境下での協働力 |6 |
| (7) 高い倫理観と市民としての社会性 |7 |

学位授与の方針（全学）

鳥取大学は、学生が本学における学修と経験を通じて次の能力を身につけたときに学士の学位を授与します。

- | | |
|--|--------|
| (1) 文化、社会、自然に関する幅広い知識・理解、これを土台とした特定の専門分野に関する深い知識・理解、知識獲得のための方法と技能、そしてこれらを統合した豊かな教養 |1 |
| (2) 現実に生起する様々な諸課題を探求し解決していくのに必要な、論理的思考力、的確な判断力、創造的表現力 |2 |
| (3) 地域から国際社会まで、幅広い興味・関心をもち、自律的・主体的・継続的に学び、自らの人生を豊かにする生涯学習力 |3 |
| (4) 高い倫理観及び責任感をもち、他者との豊かなコミュニケーションをもとに、協働して実践する力 |4 |

それぞれの授業科目が、教育グランドデザインで定める現代的教養と人間力及び学位授与の方針のどの要素と関連しているかについて、本頁の右側の番号をシラバスの下部に記載していますので、参考にしてください。

以下のようにシラバス下部に記載してあります。

シラバス記入例) 教育グランドデザインとの関連：1、3、7
学位授与の方針との関連：1、2

医学部理念

鳥取大学医学部は、医学科、生命科学科、保健学科がお互いに連携を取りながら、生命の尊厳を重んじるとともに創造性に富む医療人や生命科学者を養成する。

医学部の教育目標

鳥取大学医学部は山陰地方の歴史と伝統ある医学部として、21世紀にふさわしい医学、生命科学、保健学を修得し、これを実践できる人材を育成するための先進的な教育を行う。そして、限りない人間愛を涵養しながら、地域社会の課題を解決し、地域の発展に貢献するとともに、国際的に活躍できる個性輝く創造性豊かな人材の養成を目指す。

医学科では、高い倫理観と豊かな人間性を備え、地域特性に合わせた医療の実践や最先端の医学を創造できる医師を養成する。

生命科学科では、生命倫理を尊重するとともに、基礎医学と最先端の生命科学を修得し、医学とその多様な関連領域の研究者や両者の橋渡し役を担う専門的職業人を養成する。

保健学科では、看護学専攻は看護学の理論と技術を修得し、人間の尊厳を守り、地域特性に合わせた看護を実践できる看護職を、検査技術科学専攻は生命倫理を尊重し、最先端のバイオサイエンスと生体・機能検査の技術をそなえた臨床検査技師を養成する。

医学科

卒業認定・学位授与の方針（ディプロマポリシー）

鳥取大学医学部医学科では、以下の能力や特性を身につけたときに学士（医学）の学位を授与します。

1. 医師に求められる基本的な知識、技能、態度を修得し、それを生涯にわたって維持向上させる姿勢
2. 豊かな人間性と高い倫理観を備え、社会に対する自身の役割を認識し、患者中心の立場に立った医療を実践する能力
3. 論理的思考力、高度な判断力、コミュニケーション能力を身につけ、他者と協力・共同して医療・研究を行う能力
4. 常に知的探究心と創造性を持ち、最新の医学的知識を身につけ、国際的な視点で物事を考える能力
5. 地域や地域で暮らす人を愛する心を持ち、コミュニティと連携して地域医療の向上に貢献する能力

生命科学科

卒業認定・学位授与の方針（ディプロマポリシー）

鳥取大学医学部生命科学科は、学生が本学科における学修と経験を通じて、以下の生命科学や基礎医学の研究者および生命科学関連の専門的職業人に求められる基本的能力や特性を身につけたときに学士（生命科学）の学位を授与します。

1. 自然科学をはじめ一般的な教養に関する幅広い知識と、生命科学および基礎医学に関する深い知識の習得と理解、これら知識の獲得のための方法と技能
2. 生命科学研究の遂行に必要な基本技術とその原理の理解、解決すべき問題を自ら設定できる問題探索力、問題を適切な方法により解決に導く問題解決力
3. 国際的な広い視野を備えた柔軟かつ論理的な思考力、独創的な発想力
4. 生命科学における真理の探求や新しい技術の開発の重要性に対する深い理解、従来の常識や先入観に左右されない態度、他者と共同して研究を進めることができる協調性
5. 生命科学を学んだものとしての高い倫理観と責任感

看護学専攻

卒業認定・学位授与の方針（ディプロマポリシー）

鳥取大学医学部保健学科看護学専攻では、鳥取大学の卒業認定・学位授与の方針に加え、以下の能力や特性を身につけたときに学士（看護学）の学位を授与します。

1. 看護職者の役割と責務を理解し、豊かなコミュニケーション能力を身につけ、倫理的に行動する能力
2. 看護の基礎となる人間と健康生活を理解し、人間、健康、環境、看護に関する専門的知識と技術の修得、さらに、あらゆる対象の健康生活のために科学的根拠に基づいて実践する能力
3. 対象者の利益のために保健・医療・福祉をはじめ種々の関係者と連携・協働し、調整する能力
4. 看護学の発展のために、看護実践の中から課題を自律的に探究し、論理的・創造的に解決し続ける能力

検査技術科学専攻

卒業認定・学位授与の方針（ディプロマポリシー）

鳥取大学医学部保健学科検査技術科学専攻では、鳥取大学の卒業認定・学位授与の方針に加え、次の能力や特性を身につけたときに学士（保健学）の学位を授与します。

1. 幅広い視野から人間を理解し、倫理的に行動する態度と姿勢
2. 臨床検査学の高い専門的知識と技術
3. 医療人としてのコミュニケーション能力、思考力、判断力、協調性
4. 地域のみならず国際的な医学・医療の発展に貢献できる科学的探究能力

医学科

教育課程編成・実施の方針(カリキュラムポリシー)

鳥取大学医学部医学科では、卒業認定・学位授与の方針を実現できるように、体系的な教育課程を編成し、実施します。

1. 医学教育モデル・コア・カリキュラムに準拠した教育プログラムを導入し、到達目標を明確にし、卒業時までには医師あるいは研究医になるために必要な知識、技能、態度を身につけられるようなカリキュラムを組むことを基本的な方針としています。
2. 人間力を高めて、幅広い能力を持った職業人を養成するため、教養教育を受講する機会を広く提供し、人間力の構成要素がバランスよく身につくカリキュラムを展開します。
3. 学問に対する興味を深め、学問・研究が社会に貢献している実状を理解させる教育を実践します。
4. 創造力豊かな医療人を育成するためイノベーション教育を実施します。
5. 生命倫理、利益相反、危機管理、環境問題等の社会的に関心の高い学問領域を重視した教育を実施します。
6. 人体および人体標本に対する礼意や倫理に関する教育、守秘義務に関する教育を実施します。
7. 情報社会において安全かつ有効にネットワークを活用できるようにするため情報リテラシー教育を実施します。
8. コミュニケーションの大切さを実感させる教育を実施します。手話をコミュニケーション方法として取り入れるために手話教育に力を入れます。
9. 研究体験、先端医学講義、及び英語論文抄読などにより、リサーチマインドを涵養します。
10. 診療英会話などの実践的英語能力の向上を目指します。海外の学術交流協定校との間で臨床実習体験などの交流を行います。
11. 全人的医療人育成のため、低学年から早期医療体験を通じて、医療従事者としての動機付けを行い、臨床講義終了後に地域医療体験で地域に密着した医療を学ぶとともに地域の保健、福祉、介護の実践と多職種連携の重要性を理解する教育を実施します。
12. グローバルスタンダードを視野に入れた診療参加型臨床実習を実施します。

生命科学科

教育課程編成・実施の方針(カリキュラムポリシー)

鳥取大学医学部生命科学科は、卒業認定・学位授与の方針で示す能力や特性を学生が主体的に身につけることができるよう、次に掲げる方針のもとに体系的な教育課程を編成し実施します。

1. 全学共通科目では、自然科学をはじめ一般的な教養を学ぶとともに、医学・生命科学を支える基礎的な知識および技術の習得を図ります。
2. 専門科目では幅広い医学知識、専門性の高い生命科学知識、生命科学研究に必要な基礎技術の習得および生命倫理の理解を図ります。また、論理的思考力、独創的な発想力、的確な表現力およびコミュニケーション能力を育成します。同時に、真理の探求や新しい技術の重要性に対する理解を促します。
3. 最終年次における「生命科学特別研究」により、上記の力を向上させるとともに問題探索力、問題解決力の育成を図ります。
4. 上記を通じ、生命科学や基礎医学を探究する研究者の育成、および生命科学の知識と技術を活かし、生命科学と臨床医学や産業界との橋渡しができる専門的職業人の

育成をめざします。

看護学専攻

教育課程編成・実施の方針(カリキュラムポリシー)

鳥取大学医学部保健学科看護学専攻は、卒業認定・学位授与の方針を実現できるように、体系的な教育課程を編成し、実施します。

1. 鳥取大学のグランドデザインの柱である現代的教養と人間力を身につけるために文化・社会・自然に関する幅広い科目を編成します。
2. 全人的医療人の基盤として、こころ・身体・社会の構造と機能について学習し、さらに、看護学の視点から生活者の健康について学習できるカリキュラムを展開します。
3. 看護の対象、看護実践の場、健康にかかわる課題、実践の方法についての学習を充実します。看護実践を通して、看護の本質を追究する姿勢を身につける教育を重視します。
4. 生涯にわたり専門性を高めていく姿勢を持ち、主体的に看護を追究するために人間力を高め、理論的追求および実践的追求の方法を学習できるカリキュラムを展開します。

検査技術科学専攻

教育課程編成・実施の方針(カリキュラムポリシー)

鳥取大学医学部保健学科検査技術科学専攻は、卒業認定・学位授与の方針で示す能力や特性を身につけることができるよう、次に掲げる方針のもと、教育課程を編成し、実施します。

1. 幅広い知識と確かな実践力をもった人材を育成するために、バランスのとれた教養教育と専門教育を行います。また、自律的な生涯学習力を養成します。
2. 臨床検査技師に必要な科目を中心にして、専門科目を体系的に学べるよう教育課程を編成します。臨床検査技術の習得につながる実習科目を充実します。
3. 医療人として必要な医学の専門科目に加え、コミュニケーション能力を育成する科目を設置し、他者との違いを理解し、他者を思いやる心と倫理観を涵養します。大学病院を含む多様な医療施設で実習を行い、臨床現場での体験学習を充実させます。
4. 課題研究などの問題解決能力・創造的表現力を育成する科目を設置します。医学部他学科との合同講義を設け、最先端のバイオサイエンスや医学・医療の実際を学べる教育課程を編成します。

鳥取大学医学部医学科【コンピテンス・コンピテンシー】

コンピテンス（能力と技能）		コンピテンシー（「コンピテンシー（能力）」とは、単なる知識や技能だけではなく、技能や態度を含む様々な心理的・社会的なリソースを活用して、特定の文脈の中で複雑な要求（課題）に対応することができる力。）
I 倫理・プロフェッショナルリズム	・責任ある医療を実践するための倫理観を持ち、それに基づいて行動できる。 ・患者の利益を重視する患者中心の医療を習得し、実践できる。 ・生涯にわたり自己研鑽して高い医療水準と誠実さを持ち続けるために、内発的動機による自己学習能力を持ち、応用できる。	1 医の倫理および生命倫理を理解して、適切に行動または判断できる。 2 利益相反等、研究倫理に関わる問題を理解して、適切に行動または判断できる。 3 患者や家族のプライバシーに配慮し、守秘義務を厳守することができる。 4 患者中心の医療について理解し、実践できる。 5 内発的動機の重要性を理解して自己学習し、医療の知識、技能、態度を維持向上することができる。 6 社会的に求められる医師像について討論し、目指す医師像を明確にすることができる。 7 社会的使命を果たすため、信頼できる行動をとることができる。 8 患者や家族にはさまざまな価値観があることを認識し、受け入れることができる。 9 同僚や後輩との間で、診療に関する知識や技能を教えあって共有できる。 10 様々なキャリアの医師と交流して、主体的に自らのキャリアについて考えることができる。
II コミュニケーション	・思いやりの心や共感的理解力といったヒューマンコミュニケーション能力を実践的に習得して、医療現場等で応用できる。 ・障害者とコミュニケーションしたり、地域フィールドの中でコミュニケーションしたりする能力を実践的に習得して、医療現場等で応用できる。 ・情報社会を理解して、安全かつ有効に情報ネットワークを活用できる。	1 患者や患者家族とコミュニケーションを通じて、良好な関係を築くことができる。 2 医療チームのメンバーとコミュニケーション通じて、連携を図ることができる。 3 聴覚障害者などの障害者と手話等でコミュニケーションをとって、円滑な診療をサポートすることができる。 4 地域フィールドの中で、地域住民、行政関係者、医療関係者らとコミュニケーションをとり、社会性を身につけ良好な関係を築くことができる。 5 安全かつ有効に情報ネットワークを活用してコミュニケーションを取ったり、情報を収集したりできる。
III チーム医療	・他の医療従事者の役割を理解し、連携してチーム医療を行う能力とともに、医師としてリーダーシップを発揮してチームビルディングする能力を習得する。	1 医療チームの中で役割を持ち、適切に相談・報告・連絡を行うことができる。 2 他の医療専門職を目指す学生と交流し、それぞれに異なる価値観があることを認識し、受け入れることができる。 3 他の医療専門職との連携を実践できる。
IV 医学の知識	・最新の基礎科学、基礎医学、臨床医学、社会医学の知識を習得して、応用できる。 ・医療安全の基礎を学び、予防と対策を講じることができる。	1 物理学・化学・生物学の知識を人体の構造や機能の理解に応用できる。 2 人体の正常構造と機能や生命現象に関する知識を習得して、病態の理解に応用できる。 3 人体に関する正常および病態の知識を診断・治療に応用できる。 4 診療に関わる基本的知識と技能を習得して、臨床実習に実践・応用できる。 5 ガイドラインや論文の情報を活用して、科学的根拠に基づく医療（EBM）を実践できる。 6 疫学、予防、保健、福祉、医療経済といった医療の社会性に関する知識を習得して、地域で応用できる。 7 医療安全の知識を習得して、患者や医療従事者に起こる医療上の事故及び医療関連感染症を防ぐことができる。
V 診療の実践	・診療に必要な症候・病態について理解するとともに、基本的な診療知識と診療技能を用いて医療面接および身体診察を行い、得られた情報をもとに臨床診断を行い、治療計画を立案することができる。 ・総合的診療および全人的医療の能力を習得し、実践できる。	1 早期から医療従事者としてのモチベーションを高めて実践的に示すことができる。 2 適切な医療面接で患者の病歴を正しく聴取して整理できる。 3 身体診察を適切に行って全身状態や身体各部の所見をとり、病状を判断できる。 4 病歴や身体診察の結果から必要な検査を選択し、検査結果を解釈できる。 5 病歴、診察所見、検査結果等の情報を整理して臨床推論を行い、疾患を診断することができる。 6 適切な治療計画を立案することができる。 7 診療録や医療文書を適切に作成できる。 8 病状説明や患者教育に参加できる。 9 カンファレンスなどで臨床実習の成果を発表、討議できる。
VI 知的探究と創造性	・常に知的探究心を持ち、基礎と臨床の連携で涵養されるリサーチマインドを身につけるとともに、実践的に医学研究に応用できる。 ・イノベーションの重要性を理解して、実践できる。	1 医学・科学研究の成果が社会に貢献している実情を知り、重要性を理解できる。 2 医学的・科学的に意義のある研究課題を見出し、研究に取り組むことができる。 3 データを解析し、論理的に発表・討論してプレゼンテーションできる。 4 臨床的に意義のある研究課題を見出し、トランスレーショナルリサーチの可能性について探索できる。 5 創造性豊かな医療人となる基礎を身につけて、診療や医学研究に応用できる。 6 医療における発明の重要性を理解して、イノベーションを実践できる。
VII 国際性	・グローバル化に対応できる語学能力と国際感覚を身につけて、応用できる。	1 英語を母国語とする人と対話ができる。 2 国際的な視点で医学研究の情報を収集し、議論して発信できる。 3 診療英会話を習得して、実践できる。 4 国際交流に関心を持ち、多様な異文化を理解できる。
VIII 地域医療	・地域社会を大切に思い、地域における医療のニーズを認識したうえで、地域医療に貢献できる。	1 地域住民の健康状態には、家族、地域社会、文化などの社会環境が関与していることを理解できる。 2 地域医療に必要なプライマリケアの考え方や技能を習得し、基礎的事項を実践できる。 3 地域や地域で暮らす人を尊重し、コミュニティと連携して地域医療の向上に貢献できる。

シラバスの講義室掲載名と建物名、階及び室名

【シラバスの講義室掲載名】

掲載名	建物名	階	室名	掲載名	建物名	階	室名
111	講義実習棟	1階	111講義室	ATU	アレスコ棟	2階	チュートリアル室各番号
112	講義実習棟	1階	112講義室	ETU-	総合教育棟	2～4階	チュートリアル室各番号
121	講義実習棟	2階	121講義室	解剖	総合教育棟	1階	解剖実習室
122	講義実習棟	2階	122講義室	機能系	総合教育棟	2階	機能系実習室
131	講義実習棟	3階	131講義室	感染生化	総合教育棟	3階	感染症・生化学実習室
211	アレスコ棟	1階	211講義室	組織系	総合教育棟	4階	組織系実習室
221	アレスコ棟	2階	221講義室	S1	アレスコ棟	5階	スキルラボ1
231	アレスコ棟	3階	231講義室	S2	アレスコ棟	5階	スキルラボ2
261	アレスコ棟	6階	261講義室	S3	アレスコ棟	5階	スキルラボ3
262	アレスコ棟	6階	262講義室	S4	アレスコ棟	6階	スキルラボ4
322	総合教育棟	2階	322講義室	S5	アレスコ棟	6階	スキルラボ5
323	総合教育棟	2階	323講義室				
421	臨床講義棟	2階	421講義室				
431	臨床講義棟	3階	431講義室				
511	生命科学棟	1階	511講義室				

※ 上記は学務課で予約できます。実習室は担当教室に事前確認ください。

※ 総合教育棟チュートリアル室番号は階と番号をハイフンでつないであります。

例：総合教育棟2階のチュートリアル室は、ETU2-3のようになります。

※ その他に講義実習棟、アレスコ棟及び生命科学棟に各実習室があります。

※ 講義日程、場所を変更したい場合は下記のURLから学生・講義室スケジュールを確認できます。

<https://www.med.tottori-u.ac.jp/current/3423/19197.html>

(アクセス) 鳥取大学医学部ホームページ→学部生の方へ→学生・講義室スケジュール(「授業・履修」欄)

※ 教職員の方は、サイボウズガルーンのスケジュールの施設検索で表示されます。

【その他】

C演習室	総合教育棟4階コンピュータ演習室	(管理：総合メディア基盤センター・米子サブセンター)
SC	第二中央診療棟4階シミュレーションセンター	(管理：シミュレーションセンター)
記念講堂	記念講堂	(管理：総務課(学生の場合は学生係に問合せ))
総研セミ	総合研究棟セミナールーム各番号	(管理：医学科事務室)

令和元年度後期試験日程予定【医学科1年次】

※ 日時等が空白の科目は試験予定が未定です。確定後、掲示連絡します。

定期試験

日時	試験科目	試験時間	試験場所
	●医療手話		
1/24(金)	●生活と法律 刑法	2時限	221
1/14(火) 1/21(火) 1/28(火)	コミュニケーション英語B (ウィルシャークラス)	3時限	112
1/21(火) 1/28(火)	コミュニケーション英語B (青砥クラス)	3時限	261
1/14(火) 1/21(火) 1/28(火)	コミュニケーション英語B (ジアディーニクラス)	3時限	262
1/21(火) 1/28(火)	ドイツ語基礎Ⅱ	4時限	121
1/28(火)	フランス語基礎Ⅱ	4時限	261
1/28(火)	中国語基礎Ⅱ	4時限	262
10/28(月)	医学史	4時限	131
	○実験動物学		
	医用統計学		
	○免疫生物学		
	○遺伝生化学		
	○発生医学		
	○細胞組織学		
	○細胞生理学		
	○細胞生化学		
	基礎地域医療学		

注：○は生命2年との合同講義
●は医学科1, 2, 3, 4年次合同講義

令和元年度後期試験日程予定【医学科2年次】

※ 日時等が空白の科目は試験予定が未定です。確定後、掲示連絡します。

定期試験

日時	試験科目	試験時間	試験場所
	●医療手話		
1/24(金)	●生活と法律 刑法	2時限	221
1/14(火) 1/21(火) 1/28(火)	医療英語Ⅱ(ウィルシャークラス)	2時限	112
1/28(火)	医療英語Ⅱ(戸野クラス)	2時限	261
1/14(火) 1/21(火) 1/28(火)	医療英語Ⅱ(ジアディーニクラス)	2時限	262
	心理学		
	病理学総論		
	社会環境医学		
	基礎感染症学・実習(第Ⅰブロック)		
	基礎感染症学・実習(第Ⅱブロック)		
	基礎感染症学・実習(第Ⅲブロック)		
	画像診断入門		

注：●は医学科1, 2, 3, 4年次合同講義

令和元年度後期試験日程予定【医学科3年次】

※ 日時等が空白の科目は試験予定が未定です。確定後、掲示連絡します。

定期試験

日時	試験科目	試験時間	試験場所
	●医療手話		
1/24(金)	●生活と法律 刑法	2時限	221
	応用英語Ⅱ(高橋クラス		
	疫学と予防医学		
	治療学		
	臨床消化器学		
	臨床循環器学		
	臨床呼吸器学		
	臨床内分泌・代謝学		
	臨床血液学		

注: ●は医学科1, 2, 3, 4年次合同講義

令和元年度後期試験日程予定【医学科4年次】

※ 日時等が空白の科目は試験予定が未定です。確定後、掲示連絡します。

定期試験

日時	試験科目	試験時間	試験場所
	●医療手話		
1/24(金)	●生活と法律 刑法	2時限	221
	生活生命医学(生活習慣と健康)		
	生活生命医学(死と医学)		
	社会医学チュートリアル・実習		
	産科学		
	臨床腫瘍学		
	免疫・アレルギー		
	老年医学		
	麻酔科学		
	救急医学		
	医療情報学1		
	地域医療体験		
	臨床医学特論1		

注: ●は医学科1, 2, 3, 4年次合同講義

・共用試験CBT 本試験:2月5日(水)終日

・共用試験OSCE 本試験:2月15日(土)終日

医学科教育学修プログラム

令和元年度後期

1年次

【米子地区授業時間】

1時限	: 8:40 ~ 10:10
2時限	: 10:30 ~ 12:00
3時限	: 13:00 ~ 14:30
4時限	: 14:50 ~ 16:20
5時限	: 16:40 ~ 18:10

【鳥取地区授業時間】

1時限	: 8:45 ~ 10:15
2時限	: 10:30 ~ 12:00
3時限	: 13:00 ~ 14:30
4時限	: 14:45 ~ 16:15
5時限	: 16:30 ~ 18:00

令和元年度 授業時間配当表(医学科1年次)

後 期																										
月	基 医 オ リ ①	1週				2週				3週				4週				5週								
		1限		16週		2限		16週		3限		16週		4限		16週										
		前半		後半		前半		後半		前半		後半		前半		後半										
月	基 医 オ リ ①	③	行動科学(8)			④	教養選択(15)①					最新診断・ 治療学(2) ②		行動科学(8)		④	医学史 (2)②		行動科学(8)		④					
火		細胞生化学(15)					①	細胞生化学(15)					①	コミュニケーション英語B(15)①					第2外国語Ⅱ(15)①							
水		細胞組織学(7)①			実験動物学(8)			細胞組織学(8)			医用統計(8)			最新診断・ 治療学(3) ①		基医体 験A (6-8) ABCから 2回受講	基医体 験B (6-8) ABCから 2回受講	基医 体験C (6-8) ABC から 2回受講	基礎地域 医療学(4)	医学史 (2)②		基医体 験A (6-8) ABCから 2回受講	基医体 験B (6-8) ABCから 2回受講	基医 体験C (6-8) ABC から 2回受講	基礎地域 医療学(4)	
木		細胞生理学(15)					①	細胞生理学(15)					①	最新診断・ 治療学(3) ①						細胞組 織 実習(3)	医学史 (2)②					
金		遺伝生化学(15)					①	教養選択(15)①					免疫生物学(15)					①	発生医学(8)		基医 体験 C	細胞組織 実習(6)				

生命科学科と合同講義

※配当表のとおり実施できない場合があるので、日程はシラバスを確認すること。

※()内の数字はコマ数を表す。記載のないものは15コマを意味する。

※5限目等で補講を行う。休講・補講等の通知は掲示板で行うので確認すること。

① 授業に組み込んだ予備コマ数 ①調整用・試験用の予備コマ数

※月曜2時限の「教養選択」の選択科目は「音楽と文化」、「社会福祉援助論」および「東アジアの歴史と文化」です。

※金曜2時限の「教養選択」の選択科目は「医療手話」、「生活と法律 刑法」および「芸術」です。

令和元年度・七曜表

16週制

(医学科 1 年次)

	前 期							週 数
	日	月	火	水	木	金	土	
4		1	2	3	4	5	6	
	7	8	9	10	11	12	13	1
	14	15	16	17	18	19	20	2
	21	22	23	24	25	26	27	3
	28	29	30	1	2	3	4	
5	5	6	7	8	9	10	11	4
	12	13	14	15	16	17	18	5
	19	20	21	22	23	24	25	6
	26	27	28	29	30	31	1	7
6	2	3	4	5	6	7	8	8
	9	10	11	12	13	14	15	9
	16	17	18	19	20	21	22	10
	23	24	25	26	27	28	29	11
7	30	1	2	3	4	5	6	12
	7	8	9	10	11	12	13	13
	14	15	16	17	18	19	20	14
	21	22	23	24	25	26	27	15
8	28	29	30	31	1	2	3	16・試
	4	5	6	7	8	9	10	17・試
	11	12	13	14	15	16	17	再 試
	18	19	20	21	22	23	24	
9	25	26	27	28	29	30	31	再 試
	1	2	3	4	5	6	7	
	8	9	10	11	12	13	14	
	15	16	17	18	19	20	21	
	22	23	24	25	26	27	28	
	29	30						再

	後 期							週 数
	日	月	火	水	木	金	土	
10			1	2	3	4	5	1
	6	7	8	9	10	11	12	2
	13	14	15	16	17	18	19	3
	20	21	22	23	24	25	26	4
	27	28	29	30	31	1	2	5
11	3	4	5	6	7	8	9	6
	10	11	12	13	14	15	16	7
	17	18	19	20	21	22	23	8
	24	25	26	27	28	29	30	9
12	1	2	3	4	5	6	7	10
	8	9	10	11	12	13	14	11
	15	16	17	18	19	20	21	12
	22	23	24	25	26	27	28	13
1	29	30	31	1	2	3	4	
	5	6	7	8	9	10	11	14
	12	13	14	15	16	17	18	15
	19	20	21	22	23	24	25	16
2	26	27	28	29	30	31	1	17・試
	2	3	4	5	6	7	8	試
	9	10	11	12	13	14	15	再 試
	16	17	18	19	20	21	22	
3	23	24	25	26	27	28	29	
	1	2	3	4	5	6	7	
	8	9	10	11	12	13	14	
	15	16	17	18	19	20	21	
	22	23	24	25	26	27	28	
	29	30	31					

備考

- ◇ 4月5日(金) 新入生オリエンテーション
- ◇ 4月6日(土) 入学式
- ◇ 4月13日(土) TOEIC-IP
- ◇ 4月13日(土) 大学入門ゼミ
- ◇ 4月14日(日) 大学入門ゼミ
- ◇ 5月7日(火) 月曜日授業
- ◇ 5月24日(金) 鳥取米子間交流事業
- ◇ 5月25日(土) 医学部スポーツ大会
- ◇ 6月1日(土) 開学記念日
- ◇ 7月31日(水) 定期試験期間開始
- ◇ 8月7日(水) 定期試験期間終了
- ◇ 8月21日(水) 再試験期間開始
- ◇ 9月3日(火) 再試験期間終了
- ◇ 9月30日(月) 再試験日

- ◇ 11月6日(水) 月曜日授業
- ◇ 1月16日(木) 月曜日授業
- ◇ 1月17日(金) 午前中のみ金曜日授業
- ◇ 1月28日(火) 定期試験開始
- ◇ 2月10日(月) 定期試験終了
- ◇ 2月12日(水) 再試験期間開始
- ◇ 2月28日(金) 再試験期間終了

Q1 ■ 月曜授業 ■ 火曜授業 ■ 水曜授業 ■ 木曜授業 ■ 金曜授業
 Q2 ■ 月曜授業 ■ 火曜授業 ■ 水曜授業 ■ 木曜授業 ■ 金曜授業

鳥取大学医学部医学科コンピテンス・コンピテンシーとの関連表【1年次(新カリキュラム)】

凡例	高度 Advance d	A	医師と同等のレベルであること	
	応用 Applied	B	スチューデント・ドクター相当の医学生として 模擬的に関与、行動できる	
	基盤 Basic	C	基盤となる能力を習得していること	
		D	基盤となる知識を習得していること	
		E	経験・習得する機会はあるが、単位認定に 関係ない	
		F	経験・習得する機会がない	

学年	1-3年							1年													
科目名	入門科目 大学入門・情報 リテラシー キャリア入門	目教養主 題科目 基礎手話・医療 手話・社会福祉 ・環境科学 など	目教養基 幹科目 人文社会 分野(心理 学・生命 理学)	目教養基 幹科目 自然分野 (基礎生物 学・基礎 化学など)	目教養基 幹科目 実験演習 分野(早期 学生実験 ・基礎生 理・基礎 生化学 ・免疫学 ・薬理学 など)	外国語 科目 コミュニケーション 英語・第二 外国語 など	健康ス ポーツ 科学 実技	行動科学	基礎 医学 体験	最新 診断・ 治療 学	医学 史	実験 動物 学	医用 統計 学	基礎 地域 医療 学	細胞 組織 学	細胞 生理 学	細胞 生化学	免疫 生物学	遺伝 生化学	発生 医学	基礎 運動器 学
単位	3	14	9	6	8	1	1	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	1.5	2	2	1	1	0.5	2

I 倫理・プロフェッショナリズム

- ・責任ある医療を実践するための倫理観を持ち、それに基づいて行動できる。
- ・患者の利益を重視する患者中心の医療を習得し、実践できる。
- ・生涯にわたり自己研鑽して高い医療水準と誠実さを持ち続けるために、内発的動機による自己学習能力を持ち、応用できる。

1	医師の倫理および生命倫理を理解して、適切に行動または判断できる。	E	E	D	E	D	F	F	C	E	D	D	D	E	E	E	E	E	E	E	E	E
2	利益相反等、研究倫理に関わる問題を理解して、適切に行動または判断できる。	F	F	D	F	F	F	F	D	F	F	E	D	F	F	F	F	F	F	F	F	F
3	患者や家族のプライバシーに配慮し、守秘義務を厳守することができる。	F	F	D	F	B	F	F	D	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F
4	患者中心の医療について理解し、実践できる。	E	C	D	F	B	F	F	D	F	F	F	F	F	E	F	F	F	F	F	F	F
5	内発的動機的重要性を理解して自己学習し、医療の知識、技能、態度を維持向上することができる。	C	E	D	F	E	F	F	C	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F
6	社会的に求められる医師像について討論し、目指す医師像を明確にすることができる。	C	C	D	F	B	F	F	D	F	F	D	F	F	E	F	F	F	F	F	F	F
7	社会的使命を果たすため、信頼できる行動をとることができる。	E	C	D	F	B	F	F	D	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F
8	患者や家族にはさまざまな価値観があることを認識し、受け容れ ることができる。	F	C	D	F	B	D	F	D	F	F	F	F	F	E	F	F	F	F	F	F	F
9	同僚や先輩との間で、診療に関する知識や技能を教えあつて共 有できる。	F	E	F	F	E	F	F	E	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F
10	様々なキャリアの医師と交流して、主体的に自らのキャリアにつ いて考えることができる。	C	E	F	E	D	F	F	D	E	E	E	F	F	E	E	E	E	E	F	F	E

II コミュニケーション

- ・思いやりの心や共感的理解力といったヒューマンコミュニケーション能力を実践的に習得して、医療現場等で応用できる。
- ・障害者とコミュニケーションしたり、地域フィールドの中でコミュニケーションしたりする能力を実践的に習得して、医療現場等で応用できる。
- ・情報社会を理解して、安全かつ有効に情報ネットワークを活用できる。

1	患者や患者家族とコミュニケーションを通じて、良好な関係を築く ことができる。	F	B	D	F	B	F	F	D	F	F	F	F	F	E	F	F	F	F	F	F	F
2	医療チームのメンバーとコミュニケーション通して、連携を図ること ができる。	D	F	D	F	B	F	E	D	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F
3	聴覚障害者などの障害者と手話等でコミュニケーションをとって、 円滑な診療をサポートすることができる。	F	B	F	F	E	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F
4	地域フィールドの中で、地域住民、行政関係者、医療関係者らとコ ミュニケーションをとり、社会性を身につけ良好な関係を築ことが できる。	F	E	D	F	B	F	F	D	F	F	F	F	F	E	F	F	F	F	F	F	F
5	安全かつ有効に情報ネットワークを活用してコミュニケーションを 取ったり、情報を収集したりできる。	C	F	D	F	C	C	F	D	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F

III チーム医療

- ・他の医療従事者の役割を理解し、連携してチーム医療を行う能力とともに、医師としてリーダーシップを発揮してチームビルディングする能力を習得し、実践できる。

1	医療チームの中で役割を持ち、適切に相談・報告・連絡を行うこと ができる。	F	F	D	F	B	F	F	D	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F
2	他の医療専門職を目指す学生と交流し、それぞれに異なる価値 観があることを認識し、受け容れすることができる。	E	F	D	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F
3	他の医療専門職との連携を実践できる。	F	F	F	F	E	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F

IV 医学の知識

- ・最新の基礎科学、基礎医学、臨床医学、社会医学の知識を習得して、応用できる。
- ・医療安全の基礎を学び、予防と対策を講じることができる。

1	物理学・化学・生物学の知識を人体の構造や機能の理解に応用 できる。	F	F	F	D	F	F	F	F	C	D	F	C	F	F	D	D	D	D	D	D	D	E
2	人体の正常構造と機能や生命現象に関する知識を習得して、病 態の理解に応用できる。	C	F	D	D	F	F	F	E	D	D	F	D	F	F	D	C	D	D	D	D	D	D
3	人体に関する正常および病態の知識を診断・治療に応用できる。	C	F	D	E	F	F	F	F	E	E	F	E	F	F	E	E	E	D	E	E	E	E
4	診療に関わる基本的知識と技能を習得して、臨床実習に実践・応 用できる。	C	F	E	F	F	F	F	F	E	E	F	E	F	F	E	E	E	E	E	E	E	E
5	ガイドラインや論文の情報を活用して、科学的根拠に基づく医療 (EBM)を実践できる。	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	E	F	F	F	F	F	F	F	F	F
6	疫学、予防、保健、福祉、医療経済といった医療の社会性に関 する知識を習得して、地域で応用できる。	F	D	D	F	E	F	F	E	F	D	F	F	E	F	E	F	F	F	F	F	F	F
7	医療安全の知識を習得して、患者や医療従事者に起こる医療上 の事故及び医療関連感染症を防ぐことができる。	F	E	F	F	E	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F

V 診療の実践

- ・診療に必要な症候・病態について理解するとともに、基本的な診療知識と診療技能を用いて医療面接および身体診察を行い、得られた情報をもとに臨床診断を行い、治療計画を立案することができる。
- ・総合的診療および全人的医療の能力を習得し、実践できる。

1	早期から医療従事者としてのモチベーションを高めて実践的に示 すことができる。	D	E	D	F	C	F	F	D	F	E	E	E	E	E	E	E	E	E	E	E	E	E
2	適切な医療面接で患者の病歴を詳しく聴取して整理できる。	F	C	F	F	F	F	F	F	E	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F
3	身体診察を適切に行って全身状態や身体各部の所見をとり、病 状を判断できる。	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F
4	病歴や身体診察の結果から必要な検査を選択し、検査結果を解 釈できる。	F	F	D	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F
5	病歴、診察所見、検査結果等の情報を整理して臨床推論を行い、 疾患を診断することができる。	F	F	D	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F
6	適切な治療計画を立案することができる。	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F
7	診療録や医療文書を適切に作成できる。	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F
8	病状説明や患者教育に参加できる。	F	F	F	F	E	F	F	D	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F
9	カンファレンスなどで臨床実習の成果を発表、討論できる。	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F

VI 知的探究と創造性

- ・常に知的探究心を持ち、基礎と臨床の連携で涵養されるリサーチマインドを身につけるとともに、実践的に医学研究に応用できる。
- ・イノベーションの重要性を理解して、実践できる。

1	医学・科学研究の成果が社会に貢献している実情を知り、重要性を 理解できる。	C	C	D	C	E	F	F	E	C	C	C	C	C	E	E	E	E	D	E	E	C
2	医学的・科学的に意義のある研究課題を見出し、研究に取り組む ことができる。	F	F	F	E	F	F	F	E	C	F	E	E	E	F	F	F	D	F	F	E	
3	データを解析し、論理的に発表・討論してプレゼンテーションでき る。	F	F	D	F	E	F	F	D	E	F	F	C	C	F	F	F	F	F	F	F	
4	臨床的に意義のある研究課題を見出し、トランスレーショナルリ サーチの可能性について探索できる。	F	F	F	E	F	F	F	F	E	C	E	C	E	F	F	F	F	F	F	E	
5	創造性豊かな医療人となる基礎を身につけて、診療や医学研究 に応用できる。	D	F	D	F	F	F	F	E	D	C	E	E	F	F	F	F	F	F	F	F	
6	医療における発明の重要性を理解して、イノベーションを実践でき る。	E	F	D	F	F	F	F	F	E	C	E	E	F	F	F	F	F	F	F	F	

VII 国際性

- ・グローバル化に対応できる語学能力と国際感覚を身につけて、応用できる。

1	英語を母国語とする人と対話ができる。	F	F	F	F	F	C	F	F	F	F	F	F	F	F	E	D	F	F	F	F	F	F
2	国際的な視点で医学研究の情報を収集し、議論して発信できる。	F	E	F	F	F	C	F	F	E	F	F	F	F	E	E	D	F	F	F	F	F	F
3	診療英会話を習得して、実践できる。	F	F	E	E	F	C	F	F	E	F	E	E	F	E	E	E	E	E	E	E	E	E
4	国際交流に関心を持ち、多様な異文化を理解できる。	F	E	D	F	F	C	F	F	E	F	F	F	F	F	E	F	F	F	F	F	F	F

VIII 地域医療

- ・地域社会を大切に思い、地域における医療のニーズを認識したうえで、地域医療に貢献できる。

1	地域住民の健康状態には、家族、地域社会、文化などの社会環 境が関与していることを理解できる。	E	E	D	F	E	F	F	C	F	F	F	F	F	D	F	F	F	F	F	F	F	F
2	地域医療に必要なプライマリケアの考え方や技能を習得し、基礎 的事項を実践できる。	E	F	F	F	F	F	F	E	F	F	F	F	F	E	F	F	F	F	F	F	F	F
3	地域や地域で暮らす人を尊重し、コミュニティと連携して地域医 療の向上に貢献できる。	E	C	D	F	E	F	F	D	F	E	F	F	F	E	F	F	F	F	F	F	F	F

医学科1年次目次

後期

区分		授業科目名	
選択	主題	音楽と文化	1
選択	主題	医療手話	2 ~ 3
選択	主題	社会福祉援助論	4
選択	基幹(人文・社会)	東アジアの歴史と文化	5
選択	基幹(人文・社会)	生活と法律 刑法	6
選択	基幹(人文・社会)	芸術	7
選択	基幹(人文・社会)	哲学・倫理学	8
	外国語	コミュニケーション英語B(ウィルシャークラス)	9
必修	外国語	コミュニケーション英語B(青砥クラス)	10
	外国語	コミュニケーション英語B(ジアディーンクラス)	11
	外国語	ドイツ語基礎Ⅱ	12
選必	外国語	フランス語基礎Ⅱ	13
	外国語	中国語基礎Ⅱ	14
必修	専門科目	行動科学	15
必修	専門科目	基礎医学体験	16 ~ 17
必修	専門科目	最新診断・治療学	18
必修	専門科目	医学史	19
必修	専門科目	実験動物学	20
必修	専門科目	医用統計学	21
必修	専門科目	基礎地域医療学	22
必修	専門科目	免疫生物学	23
必修	専門科目	遺伝生化学	24
必修	専門科目	発生医学(発生生物学)	25
必修	専門科目	細胞組織学	26 ~ 27
必修	専門科目	細胞生理学	28 ~ 29
必修	専門科目	細胞生化学	30 ~ 31

※選択科目:選択、選択必修科目:選必、必修科目:必修は令和元年度入学者を基準としています。

※コミュニケーション英語は、クラス分けを発表しますので、確認ください。

※選必の外国語は、前期と後期で同じ言語を選択してください。

授業のレベルについて

1:入門及び初級レベル

2:中級レベル(基礎科目)

3:中級～上級レベル(応用科目)

4:上級レベル(発展科目)

5:大学院レベル

音楽と文化

科目到達目標:種々の音楽を観賞、演奏し、それらが生まれた背景にある文化的・社会的事項を併せて学ぶ。

科目責任者(所属教室):中野 俊也(医学教育学)

連絡先:E-mail: nakano@tottori-u.ac.jp

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者	講座・分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
1	10/7(月)	2	記念講堂	オリエンテーション	中野 俊也	医学教育学	「自分にとって音楽とは」を考える。	私と音楽
2	10/21(月)	2	記念講堂	オペラ鑑賞(1)	中野 俊也	医学教育学	G. Verdi作曲 歌劇「椿姫」を鑑賞し、その魅力を探るとともに、背景にある文化等を学ぶ。	オペラの歴史、G. Verdi
3	10/28(月)	2	記念講堂	オペラ鑑賞(2)	中野 俊也	医学教育学	G. Verdi作曲 歌劇「椿姫」を鑑賞し、その魅力を探るとともに、背景にある文化等を学ぶ。	イタリアオペラ、ベルカント、人間の声、声種・声質
4	11/6(水)	2	記念講堂	オペラ鑑賞(3)	中野 俊也	医学教育学	G. Verdi作曲 歌劇「椿姫」を鑑賞し、その魅力を探るとともに、背景にある文化等を学ぶ。	舞台芸術、総合芸術
5	11/11(月)	2	記念講堂	オペラ鑑賞(4)	中野 俊也	医学教育学	オペラ(演目未定)を鑑賞し、その魅力を探るとともに、背景にある文化等を学ぶ。	Verdi以外のイタリアオペラ
6	11/18(月)	2	記念講堂	オペラ鑑賞(5)	中野 俊也	医学教育学	オペラ(演目未定)を鑑賞し、その魅力を探るとともに、背景にある文化等を学ぶ。	ドイツオペラ
7	11/25(月)	2	記念講堂	オペラ鑑賞(6)	中野 俊也	医学教育学	オペラ(演目未定)を鑑賞し、その魅力を探るとともに、背景にある文化等を学ぶ。	フランスオペラ
8	12/2(月)	2	記念講堂	合唱の楽しみ(1)	中野 俊也	医学教育学	W. A. Mozart作曲 混声合唱曲“Ave Verum Corpus”を演奏し、合唱の楽しみを知る。	W. A. Mozart、合唱曲
9	12/9(月)	2	記念講堂	合唱の楽しみ(2)	中野 俊也	医学教育学	W. A. Mozart作曲 混声合唱曲“Ave Verum Corpus”を演奏し、合唱の楽しみを知る。	ハーモニー、チームワーク
10	12/16(月)	2	記念講堂	合唱の楽しみ(3)	中野 俊也	医学教育学	“Ave Verum Corpus”のラテン語歌詞を題材として、種々の医学用語の語源に触れる。	ラテン語と医学
11	12/23(月)	2	記念講堂	オペラ以外の音楽鑑賞(1)	中野 俊也	医学教育学	器楽曲あるいはオペラ全曲以外の声楽演奏を鑑賞し、様々な音楽の魅力と背景文化等を知る。	器楽曲、管弦楽、室内楽
12	1/6(月)	2	記念講堂	オペラ以外の音楽鑑賞(2)	中野 俊也	医学教育学	器楽曲あるいはオペラ全曲以外の声楽演奏を鑑賞し、様々な音楽の魅力と背景文化等を知る。	歌曲、宗教曲
13	1/20(月)	2	記念講堂	合唱の楽しみ(4)	中野 俊也	医学教育学	合唱曲(曲目未定)を演奏し、合唱の楽しみ、皆で協力して創造する喜びを知る。	日本の合唱曲、日本語の魅力
14	1/27(月)	2	記念講堂	合唱の楽しみ(5)	中野 俊也	医学教育学	合唱曲(曲目未定)を演奏し、合唱の楽しみ、皆で協力して創造する喜びを知る。	世界の合唱曲
15	2/3(月)	2	記念講堂	合唱の楽しみ(6)	中野 俊也	医学教育学	合唱曲(曲目未定)を演奏し、合唱の楽しみ、皆で協力して創造する喜びを知る。	クラシック以外の音楽

受講者の希望も参考にしながら、取り上げる音楽を決定する。

教育グランドデザインとの関連:1、5、6

学位授与の方針との関連:1、3、4

授業レベル:1

評価:定期試験 行わない

小試験 10%

レポート 40% (提出期限に遅れた場合は0点とする。「インターネット等からの単なるコピー&ペースト」や「他人のレポートの丸写し」等の手抜きレポートも0点とする。)

受講態度 50% (授業の特性上、出席状況を最重視する。病欠、忌引等の正当な理由がある場合を除き、全出席、遅刻なしであることを単位認定条件とする。病欠、忌引等の証明には医師の診断書、会葬御礼状等を要し、これらの文書が提出された場合もその内容の正当性を厳重に検証する。)

その他(重要):受講態度を重視する。受講態度の悪い学生は真剣に取り組む学生に多大な迷惑を与えるので、鑑賞、実技とも、真剣に取り組まない場合には評点を厳しく減点する。

医療手話

科目到達目標: 単に聴覚障害といっても、その特性や社会生活上の困難さは多岐にわたる。

障害の程度等によってコミュニケーション方法等が異なることを理解できる。

コミュニケーション方法で重要となる手話について、基礎手話で学んだことを生かし、医療場面にて簡単な日常会話程度の手話の習得ができる。

科目責任者(所属教室): 海藤 俊行(解剖学)

連絡先: 0859-38-6011(解剖学)

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者	講座 分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
1	10/4(金)	2	121	復習してみよう①	石橋 大吾	非常勤講師	①「基礎手話」で学んだことを確実に表現できるようにする。 ②自己紹介が豊かに、スムーズに表現できるようにする。 ③あいさつの表し方をスムーズにする。 ④指文字を覚えるようにする。 ⑤疑問詞「何?」「だれ?」「どこ?」を正確に表現できるようにする。	自己紹介、あいさつ、指文字 疑問詞(何、だれ、どこ)
2	10/11(金)	2	121	復習してみよう②	石橋 大吾	非常勤講師	①「基礎手話」で学んだことを確実に表現できるようにする。 ②疑問詞「どちら?」「どこ?」を使って会話ができるようにする。 ③疑問詞「いつ?」「いくつ?」「いくら?」を使って会話ができるようにする。 ④いろいろな数を正確に表現できるようにする。	疑問詞(どちら、どこ、いつ、いくつ、いくら) 数
3	10/18(金)	2	121	受付	石橋 大吾	非常勤講師	①科の手話単語を覚えよう。 ②受付で使う手話単語を覚えよう。 ③受付場面での基本的な会話ができるようにする。 ④受付場面での留意点を覚えよう。	科、受付
4	10/25(金)	2	121	問診①	石橋 大吾	非常勤講師	①症状の手話単語を覚えよう。 ②問診で使う手話単語を覚えよう。 ③問診場面での基本的な会話ができるようにする。	症状、問診
5	11/1(金)	2	121	問診②	石橋 大吾	非常勤講師	①病名の手話単語を覚えよう。 ②問診で使う手話単語を覚えよう。 ③問診場面での基本的な会話ができるようにする。	病名、問診
6	11/8(金)	2	121	問診③	石橋 大吾	非常勤講師	①問診で使う手話単語を覚えよう。 ②問診場面での基本的な会話ができるようにする。 ③問診場面での留意点を覚えよう。	問診
7	11/15(金)	2	121	手話を読み取ってみよう	石橋 大吾 海藤 俊行	非常勤講師 解剖学	①いろいろな手話表現を読み取ってみよう。	読み取り
8	11/22(金)	2	121	診察	石橋 大吾	非常勤講師	①診察で使う手話単語を覚えよう。 ②診察場面での基本的な会話ができるようにする。 ③診察場面での留意点を覚えよう。	診察
9	11/29(金)	2	121	まとめ(受付・問診・診察)	石橋 大吾	非常勤講師	①これまで学んだことを復習してみよう。 ②受付場面・問診場面・診察場面での基本的な会話をしてみよう。 ③受付場面・問診場面・診察場面での体験話を聞いてみよう。	受付、問診、診察

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者	講座 分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
10	12/6(金)	2	121	検査①	石橋 大吾	非常勤講師	①検査で使う手話単語を覚えよう。 ②検査場面での基本的な会話ができるようにする。	検査
11	12/13(金)	2	121	検査②	石橋 大吾	非常勤講師	①検査場面での主な指示を覚えよう。 ②検査場面での留意点を覚えよう。	検査
12	12/20(金)	2	121	治療	石橋 大吾	非常勤講師	①薬の種類の手話単語を覚えよう。 ②薬の使い方の手話表現をしてみよう。 ③治療場面での基本的な会話ができるようにする。 ④治療場面での留意点を覚えよう。	薬、治療
13	1/10(金)	2	121	薬局	石橋 大吾	非常勤講師	①薬局で使う手話単語を覚えよう。 ②薬局場面での基本的な会話ができるようにする。 ③薬局場面での留意点を覚えよう。	薬局
14	1/17(金)	2	121	まとめ(検査・治療・薬局)	石橋 大吾	非常勤講師	①これまで学んだことを復習してみよう。 ②検査場面・治療場面・薬局場面での基本的な会話をしてみよう。 ③検査場面・治療場面・薬局場面での体験話を聞いてみよう。	検査、治療、薬局
15	1/24(金)	2	121	聴覚障害者とのフリーディスカッション	石橋 大吾	非常勤講師	①これまで学んだことをもとに、一人ひとりの聴覚障害者の手話を見ることによって様々な手話表現があることを学ぶ。 ②手話表現が聴覚障害者に伝わったかどうか確認する。 ③フリーディスカッションを通じて、今までの学習を自由な会話の中で実践し、自分の意見を伝え、相手の話を理解することができる。	フリーディスカッション

教育グランドデザインとの関連：1、2、3、4、5、6、7

学位授与の方針との関連：1、2、3、4

授業レベル：3

評価：定期試験：80%

レポート：15%

授業態度：5%

実務経験との関連：鳥取県聴覚障害者協会の業務に携わっている教員が、聴覚障害の特性や手話等によるコミュニケーション方法について、講義を行う。

教科書：別途指示します。

社会福祉援助論

科目到達目標:社会的な援助の必要がある人に対しての制度および実務を理解し、各種対人援助モデルによる対人援助の視点を身につける。

科目責任者(所属教室):細田 武伸(非常勤講師) 連絡先:健康政策医学分野に伝言を頂くか、細田武伸(鳥取看護大学)tkhosoda@nc.tcn.nc.jp にメールを下さい。

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者	講座・ 分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
1	10/21(月)	1	322	講義ガイダンス、社会福祉の歴史と理念	細田 武伸	非常勤講師	社会福祉の歴史と理念を理解する。	ガイダンス、社会福祉の歴史、理念
2	10/21(月)	2	322	福祉支援で用いる対人援助モデルと技術	細田 武伸	非常勤講師	対人援助のモデルの理解と援助スキルを身につけられるようになる。	援助理念、援助モデル
3	10/28(月)	1	322	福祉支援で用いる対人援助モデルと技術	細田 武伸	非常勤講師	対人援助のモデルの理解と援助スキルを身につけられるようになる。	援助理念、援助モデル
4	10/28(月)	2	322	福祉支援で用いる対人援助モデルと技術	細田 武伸	非常勤講師	対人援助のモデルの理解と援助スキルを身につけられるようになる。	援助理念、援助モデル
5	11/11(月)	2	322	触法者への福祉、触法精神障がい者への支援	細田 武伸	非常勤講師	触法者への福祉支援について理解する。	更生保護制度、医療観察法
6	11/18(月)	2	322	福祉行財政と福祉計画	菅田 理一	非常勤講師	福祉の財源と行政の役割を理解する。	財源、国・地方自治体、福祉計画
7	11/25(月)	2	322	社会福祉の施設とサービス、福祉職の役割	菅田 理一	非常勤講師	福祉施設・サービスの概要と福祉職の役割について理解する。	福祉施設と提供されるサービス、福祉3職種
8	12/2(月)	2	322	高齢者に対する支援	菅田 理一	非常勤講師	高齢者に対する支援について理解する。	高齢者福祉、人権保護、成年後人制度
9	12/9(月)	2	322	低所得者に対する援助と就労支援	菅田 理一	非常勤講師	低所得者に対する支援について理解する。	生活保護制度、就労支援制度
10	12/16(月)	2	322	児童・家庭に対する支援	菅田 理一	非常勤講師	児童・家庭に対する支援について理解する。	家庭、市町村、児童相談所、児童福祉施設
11	12/23(月)	2	322	学校児童・生徒に対する支援	福島 史子	非常勤講師	生徒・児童の学習環境への福祉支援について理解する。	教育と福祉の協働、スクールソーシャルワーク
12	1/6(月)	2	322	学校児童・生徒に対する支援	福島 史子	非常勤講師	生徒・児童の学習環境への福祉支援について理解する。	教育と福祉の協働、スクールソーシャルワーク
13	1/16(木)	2	322	障がい者に対する支援	三島 智子	非常勤講師	障がい者に対する支援について理解する。	障害者基本法、障害者自立支援制度
14	1/20(月)	2	322	障がい者に対する支援	三島 智子	非常勤講師	障がい者に対する支援について理解する。	障害者基本法、障害者自立支援制度
15	1/27(月)	2	322	患者及びその家族等に対する社会福祉士及び精神保健福祉士による支援	黒沢 洋一	健康政策医学	医療現場での福祉支援の必要性和実例について理解する。	医療福祉支援、MSW(社会福祉士、精神保健福祉士)

教育グランドデザインとの関連:1,2,4

学位授与方針との関連:1,2,4

授業レベル:1

評価:各講師の出す課題レポートにて、講義目標に到達しているか否かにて評価します。

実務経験との関連:本科目は、社会福祉士又は精神保健福祉士がそれぞれの実務経験(10年以上)を生かして経験に該当する講義を行います。

参考書:なし

その他:講義時にレポート課題を提示しますので、できるだけ欠席をしないでください。グループワークを取り入れた演習形式で講義を行うことがあります。

東アジアの歴史と文化

科目到達目標: 東アジアの歴史的文化的思考力の涵養。

科目責任者(所属教室): 藤原 順宣(非常勤講師)

連絡先: 自宅電話 0859-42-3618

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者	講座・分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
1	10/7(月)	2	231	東アジア前近代の医学(1)	藤原 順宣	非常勤講師	東洋医学の歴史をたどり先人の労苦を学ぶ。	中国・日本医学の推移と日本蘭学の勃興
2	10/21(月)	2	231	東アジア前近代の医学(2)	藤原 順宣	非常勤講師	伝えられた文献を通し医者 of 自覚と責任感を涵養する。	読解演習『蘭学事始』(1)
3	10/28(月)	2	231	東アジア前近代の医学(3)	藤原 順宣	非常勤講師	伝えられた文献を通し医者 of 自覚と責任感を涵養する。	読解演習『蘭学事始』(2)
4	11/6(水)	2	231	東アジア前近代の医学(4)	藤原 順宣	非常勤講師	伝えられた文献を通し医者 of 自覚と責任感を涵養する。	読解演習『解体新書』、日本蘭学のその後
5	11/11(月)	2	231	中国の歴史書(1)	藤原 順宣	非常勤講師	歴史を記述することの意義を考える。	中国の正史「二十四史」
6	11/18(月)	2	231	中国の歴史書(2)	藤原 順宣	非常勤講師	中国の正史を読み、史料とは何かを考える。	読解演習 司馬遷『史記』(1)
7	11/25(月)	2	231	中国の歴史書(3)	藤原 順宣	非常勤講師	中国の正史を読み、史料とは何かを考える。	読解演習 司馬遷『史記』(2)
8	12/2(月)	2	231	中国の歴史書(4)	藤原 順宣	非常勤講師	中国の正史を読み、史料とは何かを考える。	読解演習 司馬遷『史記』(3)
9	12/9(月)	2	231	中国の歴史書(5)	藤原 順宣	非常勤講師	中国の正史を読み、史料とは何かを考える。	読解演習 正史の「倭人伝」他
10	12/16(月)	2	231	東アジアの宗教(1)	藤原 順宣	非常勤講師	宗教(仏教)を通して人間のあり方を考える。	覚者としてのゴータマ・シッダルタ
11	12/23(月)	2	231	東アジアの宗教(2)	藤原 順宣	非常勤講師	経典を読み、人間存在の本質を考える。	原始仏教経典『スッタニパータ』他
12	1/6(月)	2	231	東アジアの宗教(3)	藤原 順宣	非常勤講師	経典を読み、人間存在の本質を考える。	原始仏教経典『ダンマパダ』他
13	1/16(木)	2	231	東アジアの宗教(4)	藤原 順宣	非常勤講師	経典を読み、人間存在の本質を考える。	大乘経典『浄土経典』他
14	1/20(月)	2	231	アジアの文化交流(1)	藤原 順宣	非常勤講師	文化の伝播・交流の意義を考える。	シルクロード交流(1)
15	1/27(月)	2	231	アジアの文化交流(2)	藤原 順宣	非常勤講師	文化の伝播・交流の意義を考える。	シルクロード交流(2)

教育グランドデザインとの関連: 1、2、4

学位授与の方針との関連: 1、4

授業レベル: 2

評価: レポート(最終試験) 55%

小レポート(毎回提出) 45%

その他: 教材プリントを配布するが高校時代に使用した世界史教科書・図録(年表・地図)を持参することが望ましい。

生活と法律 刑法

科目到達目標:法律の中で刑事法の持つ意味の理解。

科目責任者(所属教室):岩井 和由(非常勤講師)

連絡先:k-iwai@green.megaegg.ne.jp

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者	講座・ 分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
1	10/4(金)	2	221	法律における「人」の考え方	岩井 和由	非常勤講師	法律学での人の意味。権利能力と意思能力。	人の意思能力
2	10/11(金)	2	221	民法と刑法の考え方の違い 罪刑法定主義	岩井 和由	非常勤講師	罪刑法定主義の理解。	罪刑法定主義
3	10/18(金)	2	221	構成要件という概念と問題点について	岩井 和由	非常勤講師	構成要件該当性の理解。実行行為・不作為・因果関係。	構成要件
4	10/25(金)	2	221	違法性	岩井 和由	非常勤講師	正当行為(医療行為など)や正当防衛はなぜ罰せられないか。	違法性阻却・正当行為
5	11/1(金)	2	221	責任	岩井 和由	非常勤講師	責任(故意・過失)の理解と責任阻却事由の理解。	責任阻却
6	11/8(金)	2	221	未遂	岩井 和由	非常勤講師	未遂ということ。障害未遂と中止未遂の処罰上の差。	未遂
7	11/15(金)	2	221	共犯	岩井 和由	非常勤講師	正犯・教唆犯・幫助犯の理解。	正犯・教唆・幫助
8	11/22(金)	2	221	刑罰の本質と刑罰の体系	岩井 和由	非常勤講師	生命刑・身体刑・自由刑・財産刑・刑の加重減刑。	死刑・懲役・禁錮・罰金
9	11/29(金)	2	221	刑法各論 個人的法益 生命・身体	岩井 和由	非常勤講師	保護法益としての人の意味を理解。	人の身体の完全性
10	12/6(金)	2	221	刑法各論 個人的法益 財産	岩井 和由	非常勤講師	財物の理解と保護法益としての財産の意味。	財物、財産上の利益
11	12/13(金)	2	221	刑法各論 社会的法益1	岩井 和由	非常勤講師	公共の平穏と公共の安全の意味を理解。	社会秩序、偽造・変造
12	12/20(金)	2	221	刑法各論 社会的法益2 国家的法益1	岩井 和由	非常勤講師	公衆衛生、風俗、国家の存立の意味の理解。	薬物濫用、国家
13	1/10(金)	2	221	刑法各論 国家的法益2	岩井 和由	非常勤講師	国家の作用を守ることの意味の理解。	公務
14	1/17(金)	2	221	刑罰論と刑事政策	岩井 和由	非常勤講師	犯罪原因とその対策、犯罪予防。	犯罪原因
15	1/24(金)	2	221	試験	岩井 和由	非常勤講師	刑事法の意味の理解の確認。	秩序の維持と人権保障

教育ブランドデザインとの関連:1, 2, 3

学位授与の方針との関連:1, 2

授業レベル:1

評価:定期試験85% 授業参加態度15%

実務経験との関連:行政書士として医療法人設立に関与したり、刑事法に関連した様々な法律相談業務にも対応した。

教科書:新規にレジメを作成し配布します。

参考書:刑法の一般的教科書類 判例百選など 判例 参考論文等は適宜配布

その他:刑法の条文は初回配布

芸術

科目到達目標:美術(絵画、彫刻、建築、パフォーマンス、写真、映画、サブカルチャーなど)の通史を把握し、美術の見方、用語、社会背景をあわせて理解する。

科目責任者:筒井 宏樹(地域学部附属芸術文化センター) 連絡先:tsutsuihiroki@tottori-u.ac.jp

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者	講座・ 分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
1	10/4(金)	2	323	ガイダンス-ビジュアルリテラシー	筒井 宏樹	附属芸術 文化センター	美術作品の専門的な分析方法を実践できる。	イコノロジー(図像解釈学)、様式論
2	10/11(金)	2	323	古代(ギリシア・ローマ)の美術	筒井 宏樹	附属芸術 文化センター	古代ギリシア・ローマ美術の特徴を理解する。	クーロス像、古典古代、壺絵
3	10/18(金)	2	323	中世西洋の美術1	筒井 宏樹	附属芸術 文化センター	キリスト教美術について理解する。	キリスト教、ロマネスク、ゴシック
4	10/25(金)	2	323	中世西洋の美術2	筒井 宏樹	附属芸術 文化センター	キリスト教美術について理解する。	写本、ゲルマン民族の芸術
5	11/1(金)	2	323	後期ゴシックの美術	筒井 宏樹	附属芸術 文化センター	後期ゴシック様式の美術について理解する。	記憶術、ドウッチョ、ジョット
6	11/8(金)	2	323	初期ルネサンス	筒井 宏樹	附属芸術 文化センター	初期ルネサンスについて理解する。	人文主義、遠近法、パトロン
7	11/15(金)	2	323	盛期ルネサンス	筒井 宏樹	附属芸術 文化センター	盛期ルネサンスについて理解する。	ディゼーニョ、レオナルド
8	11/22(金)	2	323	北方ルネサンス	筒井 宏樹	附属芸術 文化センター	北方ルネサンスについて理解する。	油絵、ファン・エイク、デューラー
9	11/29(金)	2	323	マニエリスム、ヴェネツィア派	筒井 宏樹	附属芸術 文化センター	マニエリスム、ヴェネツィア派について理解できる	マニエリスム、アナモルフォーズ、色彩派
10	12/6(金)	2	323	バロック1	筒井 宏樹	附属芸術 文化センター	バロックについて理解できる	対抗宗教改革、宮廷文化
11	12/13(金)	2	431	バロック2	筒井 宏樹	附属芸術 文化センター	バロックについて理解できる	市民文化、カメラオブスキュラ
12	12/20(金)	2	323	18世紀西洋美術	筒井 宏樹	附属芸術 文化センター	ロココ、新古典主義について理解できる	ロココ、グランド・ツアー
13	1/10(金)	2	323	19世紀西洋美術1	筒井 宏樹	附属芸術 文化センター	近代美術のはじまり(ロココ～リアリズム)	アカデミズム、ロマン主義、写実主義
14	1/17(金)	2	323	19世紀西洋美術2	筒井 宏樹	附属芸術 文化センター	前衛美術の台頭	近代都市パリ、印象派、ポスト印象派
15	1/24(金)	2	323	まとめ	筒井 宏樹	附属芸術 文化センター	まとめ	まとめ

教育グランドデザインとの関連:1、4、7

学位授与の方針との関連:1、3

授業レベル:1

評価:授業内のリアクションペーパー 70%

レポート 30%

実務経験との関連:なし

参考書:ダニエル・アラス『モナリザの秘密』白水社

コミュニケーション英語B(ウィルシャークラス)

科目到達目標: Being a Good English Speaker

科目責任者(所属教室): ティム・ウィルシャー(基礎看護学)

連絡先: 0859-38-6301 email: timw@tottori-u.ac.jp

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者	講座 分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
1	10/1(火)	3	112	Introduction	ウィルシャー	基礎看護学	Self-Introduction	last/family name, given/first/"Christian" name, hometown, interests/hobbies
2	10/8(火)	3	112	Unit 1	ウィルシャー	基礎看護学	You and Your Classmates	classmate, famous person, food, musician, movie, favorite, nationality, appearance
3	10/15(火)	3	112	Unit 2	ウィルシャー	基礎看護学	Going out to Eat	value, quality, atmosphere, service, appetizer, waiter, customer, order
4	10/29(火)	3	112	Unit 3	ウィルシャー	基礎看護学	Shopping	unique, useful, popular, cheap, manager, sales clerk
5	11/5(火)	3	112	Unit 4	ウィルシャー	基礎看護学	Out on the Town	karaoke (carry-oki), café, bowling, drive, museum
6	11/12(火)	3	112	Unit 5	ウィルシャー	基礎看護学	Planning a Trip	abroad, travel agency, (dis)advantages, package tour, destination, accomodation
7	11/19(火)	3	112	Unit 6	ウィルシャー	基礎看護学	Hotel Guest	inexpensive, dormitory, Airbnb, hostel, wi-fi, single, double,
8	11/26(火)	3	112	Unit 7	ウィルシャー	基礎看護学	World Traveler	last minute, "to do" list (bucket list), aisle/window seat, supervisor
9	12/3(火)	3	112	Unit 8	ウィルシャー	基礎看護学	Living with Others	share, apologize, solution, questionnaire, motivated, generous, conservative
10	12/10(火)	3	112	Unit 9	ウィルシャー	基礎看護学	Job Hunting	creative, cooperative, easy-going, savvy, punctual, experienced, imaginative
11	12/17(火)	3	112	Unit 10	ウィルシャー	基礎看護学	Giving Good Advice	proverb, advice column, urgent, formal, authoritative, informal
12	1/7(火)	3	112	Unit 11	ウィルシャー	基礎看護学	Solving World Problems	poverty, pollution, unemployment, discrimination, destruction, weapons, species
13	1/14(火)	3	112	発表/オーラル面接	ウィルシャー	基礎看護学		
14	1/21(火)	3	112	発表/オーラル面接	ウィルシャー	基礎看護学		
15	1/28(火)	3	112	発表/オーラル面接 Final Assessment	ウィルシャー	基礎看護学		

教育グランドデザインの関連: 1、2、4

学位授与の方針との関連: 2、4

授業のレベル: 1

評価: 定期試験 40%

参加 25%, 発表/オーラル面接 25%, 小テストなど 10%

教科書: Starting Off with Role Play and Discussion, 2019年, NAN'UN-DO

哲学・倫理学

科目到達目標: 代表的な哲学・倫理学の諸問題を理解し、それらについて自分の考えを明確に表明できるようになる。

科目責任者(所属教室): 田鍋 良臣

連絡先: 学務課教務係 (me-kyoumu@ml.adm.tottori-u.ac.jp)

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者	講座・分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
1	10/4(金)	2	261	イントロダクション——哲学と倫理	田鍋 良臣	教育センター	哲学と倫理学がどのような学問であり、それを学ぶことにどのような意義があるかわかる。	哲学・倫理学を学ぶことの意義、授業の概要・進め方・ルール、成績評価の説明
2	10/11(金)	2	261	デカルト——科学の基礎づけ	田鍋 良臣	教育センター	近代科学の哲学的な基礎概念を学ぶことで、科学と哲学の関係について理解することができる。	主観、客観、方法的懐疑、コギト・エルゴ・スム
3	10/18(金)	2	261	イギリス経験論——懐疑の徹底	田鍋 良臣	教育センター	人間の認識と経験の関係について哲学的に考察し、認識論の基本的な問題を把握する。	認識論、タブラ・ラサ、複合概念
4	10/25(金)	2	261	カント①——私は何を知らうるか	田鍋 良臣	教育センター	カントの認識論の歴史的な意義を理解し、そこから生じた諸問題について考える。	コペルニクスの転回、現象と物自体、理論理性、アプリアリ
5	11/1(金)	2	261	カント②——私は何をなすべきか	田鍋 良臣	教育センター	カントの道徳哲学(義務論)の概要を理解し、その問題点を批判的に検討できる。	自由、道徳法則、実践理性、目的の王国
6	11/8(金)	2	261	フォイエルバッハ、マルクス——身	田鍋 良臣	教育センター	観念論と唯物論の違いを理解するとともに、両者の問題点について批判的に考える。	人間学、身体、労働、史的唯物論
7	11/15(金)	2	261	ベンサム——幸福とは快樂だ	田鍋 良臣	教育センター	功利主義の主張を学ぶことで、道徳的な「正しさ」や「幸福」について考えられる。	功利主義、快苦、最大多数の最大幸福、動物倫理
8	11/22(金)	2	261	授業内試験①	田鍋 良臣	教育センター	授業前半で扱った諸問題を振り返り、内容の理解度を確認する。	まとめ、振り返り、論述試験
9	11/29(金)	2	261	ショーペンハウアー——苦悩から	田鍋 良臣	教育センター	ショーペンハウアーのペシミズムを手がかりに、苦悩と意志の関係について哲学的に考察する。	ペシミズム、苦悩、意志、同情(共苦)、禁欲
10	12/6(金)	2	261	ニーチェ①——神の死	田鍋 良臣	教育センター	ニーチェのニヒリズムを検討することで、「人生の目的」について建設的に考えられるようになる。	ニヒリズム、生の遠近法、神の死、ルサンチマン
11	12/13(金)	2	261	ニーチェ②——生の肯定	田鍋 良臣	教育センター	ニヒリズムの克服に関するニーチェの思想を学び、「神なき世界」における「生きる意味」について考える。	生の肯定、永遠回帰、力への意志
12	12/20(金)	2	261	フロイト——無意識の発見	田鍋 良臣	教育センター	精神分析の基本的な考え方を理解し、その問題点を批判的に考察することができる。	無意識、エロス、タナトス、エディプ・スコンプレックス
13	1/10(金)	2	261	ハイデガー——日常性と死	田鍋 良臣	教育センター	ハイデガーの現存在分析の成果を学び、自己の生き方や死について考えることができる。	現存在、実存、世人、不安、死への先駆
14	1/17(金)	2	261	西田幾多郎——日本哲学の誕生	田鍋 良臣	教育センター	西田の純粹経験論を理解し、その意義と問題点を考察することができる。	純粹経験、主客未分、日本哲学
15	1/24(金)	2	261	授業内試験②	田鍋 良臣	教育センター	授業後半で扱った諸問題を振り返り、内容の理解度を確認する。	まとめ、振り返り、論述試験

教育グランドデザインとの関連: 1, 3, 4, 7

学位授与の方針との関連: 2, 4

授業レベル: 1

評価: 平常点(40点)と授業内試験(30点×2回)で評価する。※成績評価に関する詳細は第1回(イントロダクション)で説明する。

実務経験との関連:

教科書: 教科書はなし。レジュメを配布する。

参考書: 授業内で適宜指示する。

コミュニケーション英語B(青砥クラス)

科目到達目標: Being a Good English Speaker

科目責任者(所属教室): 青砥 ダイアン(非常勤講師)

連絡先: diane_aoto@yahoo.co.uk

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者	講座 分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
1	10/1(火)	3	261	Introduction to the class & Unit 1	青砥 ダイアン	非常勤講師	Knowing Me, Knowing You	sharing personal information, describing people
2	10/8(火)	3	261	Unit 2	青砥 ダイアン	非常勤講師	My Hometown	describing places
3	10/15(火)	3	261	Unit 3	青砥 ダイアン	非常勤講師	Japanese Food	describing food, tastes, cooking methods, "It's a kind of ..."
4	10/29(火)	3	261	Unit 4	青砥 ダイアン	非常勤講師	Mind Your Manners!	being polite, giving advice
5	11/5(火)	3	261	Unit 5	青砥 ダイアン	非常勤講師	Explaining Japanese Things	describing objects, "It's something we use to..."
6	11/12(火)	3	261	Unit 6	青砥 ダイアン	非常勤講師	The Japanese Language	explaining words and writing systems
7	11/19(火)	3	261	Midterm Review	青砥 ダイアン	非常勤講師	復習など	復習など
8	11/26(火)	3	261	Unit 7	青砥 ダイアン	非常勤講師	Visiting Temples and Shrines	explaining customs and traditions
9	12/3(火)	3	261	Unit 8	青砥 ダイアン	非常勤講師	The Traditional Japanese House	talking about your home, comparing Japanese and British homes
10	12/10(火)	3	261	Unit 9	青砥 ダイアン	非常勤講師	Special Days and Events	explaining special days and festivals in Japan
11	12/17(火)	3	261	Unit 10	青砥 ダイアン	非常勤講師	School and College Life	discussing university life
12	1/7(火)	3	261	Unit 11	青砥 ダイアン	非常勤講師	Famous Japanese People	describing well-known people
13	1/14(火)	3	261	Unit 12	青砥 ダイアン	非常勤講師	Japanese Movies & TV	giving recommendations
14	1/21(火)	3	261	Writing/Speaking Assessment	青砥 ダイアン	非常勤講師	試験	試験
15	1/28(火)	3	261	Speaking Assessment (continued)	青砥 ダイアン	非常勤講師	試験	試験

教育グランドデザインの関連: 1, 2, 4

学位授与の方針との関連: 2, 4

授業のレベル: 1

評価: 定期試験 70%

参加 30%

教科書: This Is Japan, 2011年, Macmillan Languagehouse

コミュニケーション英語B(ジアディークラス)

科目到達目標: Being a Good English Speaker

科目責任者(所属教室): マーク・ジアディーン(非常勤講師)

連絡先: m.giardine@hotmail.com

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者	講座 分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
1	10/1(火)	3	262	Class overview/Introduction	ジアディーン	非常勤講師		"Breaking the Ice" game
2	10/8(火)	3	262	Unit 1	ジアディーン	非常勤講師	All About the "Real" Me	self questionnaire, vocabulary, listening activity
3	10/15(火)	3	262	Unit 1	ジアディーン	非常勤講師	All About the "Real" Me	likes and dislikes, partner activity, freewriting exercise
4	10/29(火)	3	262	Unit 2	ジアディーン	非常勤講師	Friends Forever	friend questionnaire, interview questions, listening activity
5	11/5(火)	3	262	Unit 2	ジアディーン	非常勤講師	Friends Forever	your style of friends, reading and remembering, freewriting
6	11/12(火)	3	262	Midterm presentations	ジアディーン	非常勤講師		
7	11/19(火)	3	262	Midterm presentations	ジアディーン	非常勤講師		
8	11/26(火)	3	262	Unit 3	ジアディーン	非常勤講師	Finding a Special Friend	opinion survey, interview questions, group talk like/dislike
9	12/3(火)	3	262	Unit 3	ジアディーン	非常勤講師	Finding a Special Friend	Dating questionnaire, dating profile form, dating preferences
10	12/10(火)	3	262	Unit 9	ジアディーン	非常勤講師	What a Character!	character survey, strengths and weaknesses, character quiz
11	12/17(火)	3	262	Unit 11	ジアディーン	非常勤講師	Situations in Life	Personal responses, personal experiences, past experiences
12	1/7(火)	3	262	Unit 12	ジアディーン	非常勤講師	Facing the Future	Future desires, future events, looking ahead, future predictions
13	1/14(火)	3	262	Final Examination 1	ジアディーン	非常勤講師	Oral Examinations	
14	1/21(火)	3	262	Final Examination 2	ジアディーン	非常勤講師	Oral Examinations	
15	1/28(火)	3	262	Final Examination 3	ジアディーン	非常勤講師	Oral Examinations	

教育グランドデザインの関連: 1, 2, 4

学位授与の方針との関連: 2, 4

授業のレベル: 1

評価: Participation 30% , Mid-term 30% , Final Exam 40%

教科書: Face to Face, 2011年, Macmillan Languagehouse

ドイツ語基礎Ⅱ

科目到達目標:ドイツ語を使ってコミュニケーションがとれる。

科目責任者(所属教室):山城 裕子(非常勤講師)

連絡先:yamayokikaku@train.ocn.ne.jp

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者	講座・分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
1	10/1(火)	4	121	前期の復習、会話	山城 裕子	非常勤講師	前期に学習したことを使って会話する。	sprechen
2	10/8(火)	4	121	Menschen2-4	山城 裕子	非常勤講師	値段を聞く 家具 不定冠詞 代名詞	Zahlen100-1.000.000 Möbel Adjektiv
3	10/15(火)	4	121	Menschen2-4	山城 裕子	非常勤講師	値段を聞く 家具 不定冠詞 代名詞	Zahlen100-1.000.000 Möbel Adjektiv
4	10/29(火)	4	121	Menschen2-4	山城 裕子	非常勤講師	値段を聞く 家具 不定冠詞 代名詞	Zahlen100-1.000.000 Möbel Adjektiv
5	11/5(火)	4	121	Menschen2-4	山城 裕子	非常勤講師	値段を聞く 家具 不定冠詞 代名詞	Zahlen100-1.000.000 Möbel Adjektiv
6	11/12(火)	4	121	Menschen2-5	山城 裕子	非常勤講師	色 物 材料 形	Farben Dinge Materialien Forme
7	11/19(火)	4	121	Menschen2-5	山城 裕子	非常勤講師	色 物 材料 形	Farben Dinge Materialien Forme
8	11/26(火)	4	121	Menschen2-5	山城 裕子	非常勤講師	色 物 材料 形	Farben Dinge Materialien Forme
9	12/3(火)	4	121	Menschen2-5	山城 裕子	非常勤講師	色 物 材料 形	Farben Dinge Materialien Forme
10	12/10(火)	4	121	Menschen2-6	山城 裕子	非常勤講師	電話 メール 仕事	Büro Computer
11	12/17(火)	4	121	Menschen2-6	山城 裕子	非常勤講師	電話 メール 仕事	Büro Computer
12	12/24(火)	4	121	Menschen2-6	山城 裕子	非常勤講師	電話 メール 仕事	Büro Computer
13	1/7(火)	4	121	復習	山城 裕子	非常勤講師	総復習。	
14	1/21(火)	4	121	会話テスト	山城 裕子	非常勤講師	2人1組で2分間の会話を発表する。	テスト
15	1/28(火)	4	121	筆記テスト	山城 裕子	非常勤講師	筆記&リスニング	テスト

教育グランドデザインとの関連:1.2.3.4.5.6

学位授与の方針との関連:1.2.3.4.

授業レベル:1

評価:定期試験50% 実践50%

教科書:Menschen A1.1Kursbuch 出版社 Hueber ISBN 978-3-19-301901-1

参考書:独和辞書

フランス語基礎Ⅱ

科目到達目標:基礎文法を体系的に理解し、簡単な日常会話ができるようにする。フランス文化を理解する。

科目責任者(所属教室):柳原 智子(非常勤講師) 連絡先:火曜日午後は非常勤講師室(アレスコ棟1階)にいます。それ以外は学務課教務係まで。

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者	講座・ 分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
1	10/1(火)	4	261	前期の復習	柳原 智子	非常勤講師	前期の内容を確認する	
2	10/8(火)	4	261	Leçon 7	柳原 智子	非常勤講師	行先や出発点を言う 近い未来や近い過去を言う	aller/venir の活用 近接未来 近接過去 強勢形
3	10/15(火)	4	261	同上	柳原 智子	非常勤講師	同上	同上
4	10/29(火)	4	261	Leçon 8	柳原 智子	非常勤講師	カフェやレストランでの注文	疑問代名詞 疑問副詞 prendreの活用
5	11/5(火)	4	261	同上	柳原 智子	非常勤講師	同上	同上
6	11/12(火)	4	261	Leçon 9	柳原 智子	非常勤講師	天候や時刻、曜日を言う	第二群規則動詞 疑問形容詞 非人称構文
7	11/19(火)	4	261	同上	柳原 智子	非常勤講師	同上	同上
8	11/26(火)	4	261	Leçon 10	柳原 智子	非常勤講師	買い物表現	vouloir/pouvoir/savoir/devoir の活用 比較級
9	12/3(火)	4	261	同上	柳原 智子	非常勤講師	同上	同上
10	12/10(火)	4	261	Leçon 11	柳原 智子	非常勤講師	道案内をする	命令法 目的語人称代名詞 代名動詞
11	12/17(火)	4	261	同上	柳原 智子	非常勤講師	同上	同上
12	12/24(火)	4	261	Leçon 12	柳原 智子	非常勤講師	過去を言う	複合過去 指示代名詞
13	1/7(火)	4	261	同上	柳原 智子	非常勤講師	同上	同上
14	1/21(火)	4	261	後期のまとめ	柳原 智子	非常勤講師	後期の復習	
15	1/28(火)	4	261	後期試験	柳原 智子	非常勤講師	後期試験	

教育ブランドデザインとの関連:1,5,7

学位授与方針との関連:1,3,4

授業レベル:1

評価:定期試験(口頭・筆記)50% 平常点(口頭・筆記) 50%

教科書: 有富智世ほか著『なびふらんせ1ーぱりをめぐる』朝日出版社 2016年

その他: テキストの音声やweb教材を活用し、自習してください。

中国語基礎Ⅱ

科目到達目標: 中国語の発音を修得し、発展的な文法事項・表現を学び、中国への理解を深める。

科目責任者(所属教室): 要木 佳美(非常勤講師) 連絡先: 学務課教務係(me-kyoumu@ml.adm.tottori-u.ac.jp)

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者	講座・分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
1	10/1(火)	4	262	実用会話(1)	要木 佳美	非常勤講師	レストランにて	注文
2	10/8(火)	4	262	実用会話(2)	要木 佳美	非常勤講師	自己紹介	氏名
3	10/15(火)	4	262	実用会話(3)	要木 佳美	非常勤講師	買い物	多少錢?
4	10/29(火)	4	262	実用会話(4)	要木 佳美	非常勤講師	道を尋ねる	道順
5	11/5(火)	4	262	実用会話(5)	要木 佳美	非常勤講師	診察	病気
6	11/12(火)	4	262	読解(1)	要木 佳美	非常勤講師	中国の文化	漢字
7	11/19(火)	4	262	読解(2)	要木 佳美	非常勤講師	中国の歴史	北京
8	11/26(火)	4	262	読解(3)	要木 佳美	非常勤講師	中国現代社会	経済
9	12/3(火)	4	262	読解(4)	要木 佳美	非常勤講師	中国医学(1)	漢方
10	12/10(火)	4	262	読解(5)	要木 佳美	非常勤講師	中国医学(2)	漢方薬
11	12/17(火)	4	262	漢詩(1)	要木 佳美	非常勤講師	孟浩然	『春暁』
12	12/24(火)	4	262	漢詩(2)	要木 佳美	非常勤講師	杜甫	『春望』
13	1/7(火)	4	262	漢詩(3)	要木 佳美	非常勤講師	李白	『山中問答』
14	1/21(火)	4	262	漢詩(4)	要木 佳美	非常勤講師	王翰	『涼州詞』
15	1/28(火)	4	262	定期試験	要木 佳美	非常勤講師		

教育グランドデザインとの関連: 1.6

学位授与の方針との関連: 1.4

授業レベル: 1

評価: 定期試験 60%

小試験 10%

出席・平常点 30% (総合評価であり、試験および平常点でそれぞれ合格点を取らなければならない)

実務経験との関連: 学会、現地調査における同時通訳の経験を持つ教員が実践的中国語を指導する。

教科書: 『読み書き話す 中国語の基本』 新谷秀明他 朝日出版社

行動科学

科目到達目標: Team-based learning (TBL) によるケーススタディーを通して、人の行動と心理について考え、医療人として必要な行動科学の基礎を学修する。

科目責任者(所属): 中野 俊也(医学教育学)

連絡先: E-mail: nakano@tottori-u.ac.jp

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者	講座・分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
1	11/11(月)	3	122	オリエンテーション	中野 俊也	医学教育学	行動科学を学ぶことの意義を考える。Team-based learning (TBL) の目的と方法を理解する。	人の行動と心理、能動的学習(active learning)、課題探求能力、問題解決能力、生涯学習
4	11/25(月)	1	122	講義「人の行動と心理」(1)	角南 なおみ	医学教育学	医療人に必要な行動科学の基礎的事項について理解する。	人の行動、行動の成り立ち、動機付け、ストレス、対人関係とコミュニケーション
8	11/25(月)	3	122	TBL第1回「患者教育」(1)	中野 俊也	医学教育学	患者教育に関するケーススタディーを通して、人の行動と心理について学び、考える。	医師・患者関係の構築、患者の健康問題の評価
9	11/25(月)	4	122	TBL第1回「患者教育」(2)	中野 俊也	医学教育学	患者教育に関するケーススタディーを通して、人の行動と心理について学び、考える。	患者の健康問題のマネジメント(教育、調整、動機付け)、行動変容
5	12/2(月)	3	122	TBL第2回「緩和医療」(1)	吉本 美和	医学教育学 (非常勤講師)	緩和医療に関するケーススタディーを通して、人の行動と心理について学び、考える。	終末期の定義、終末期医療ガイドライン
6	12/2(月)	4	122	TBL第2回「緩和医療」(2)	吉本 美和	医学教育学 (非常勤講師)	緩和医療に関するケーススタディーを通して、人の行動と心理について学び、考える。	治療のやめどき、死に方(生き方)の選択、患者の幸福
7	12/9(月)	1	122	講義「人の行動と心理」(2)	角南 なおみ	医学教育学	医療人に必要な行動科学の基礎的事項について理解する。	生涯発達、個人差、行動変容における理論と技法(認知行動療法)
12	12/9(月)	3	122	TBL第3回「地域医療における患者・医師関係」(1)	井上 和興	地域医療学	地域医療における患者・医師関係に関するケーススタディーを通して、人の行動と心理について学び、考える。	地域医療、地域で診察する意味、異文化理解
13	12/9(月)	4	122	TBL第3回「地域医療における患者・医師関係」(2)	井上 和興	地域医療学	地域医療における患者・医師関係に関するケーススタディーを通して、人の行動と心理について学び、考える。	地域医療、地域で診察する意味、異文化理解
10	12/16(月)	3	122	TBL第4回「脳死と臓器移植」(1)	牛島 愛	医学教育学 (非常勤講師)	脳死と臓器移植に関するケーススタディーを通して、人の行動と心理について学び、考える。	臓器移植法、意思表示、脳死診断の意義
11	12/16(月)	4	122	TBL第4回「脳死と臓器移植」(2)	牛島 愛	医学教育学 (非常勤講師)	脳死と臓器移植に関するケーススタディーを通して、人の行動と心理について学び、考える。	ドナー、レシピエント、4つの権利と4つの立場
2	12/23(月)	3	122	TBL第5回「患者の意志決定」(1)	中野 俊也	医学教育学	患者の意志決定に関するケーススタディーを通して、人の行動と心理について学び、考える。	医の倫理と生命倫理、医師の責務と裁量権
3	12/23(月)	4	122	TBL第5回「患者の意志決定」(2)	中野 俊也	医学教育学	患者の意志決定に関するケーススタディーを通して、人の行動と心理について学び、考える。	患者中心の視点、患者の自己決定権、リビングウィル
14	1/6(月)	3	122	TBL第6回「インフォームド・コンセント」(1)	谷口 雄司	胸部外科 診療科群	インフォームド・コンセントに関するケーススタディーを通して、人の行動と心理について学び、考える。	説明・理解・合意、医療法、医師の説明義務
15	1/6(月)	4	122	TBL第6回「インフォームド・コンセント」(2)	谷口 雄司	胸部外科 診療科群	インフォームド・コンセントに関するケーススタディーを通して、人の行動と心理について学び、考える。	患者の自由意志、患者の自己決定権、インフォームド・アセント

教育ブランドデザインとの関連: 2、3、6、7 学生授与の方針(全学)との関連: 1、2、3、4 学位授与の方針(医学科)との関連: 1、2、3、5

授業レベル: 2

評価: 予習内容に関する「準備確認テスト(iRAT、tRAT)」

グループ発表に対する評価

レポート

学生間ピア評価

実務経験との関連: 医療現場で活動している教員等が自らの現場でのケースをテーマとして提示し、TBLを行う。

注意: 全出席であることを単位認定の条件とする。

基礎医学体験

科目到達目標:基礎医学系各講座・分野の専門領域の医学知識を深めるとともに、知的探究心やリサーチマインドを身につける。

科目責任者(所属教室):海藤 俊行(学部教育支援室)

連絡先: 0859-38-6438 (学部教育支援室)

回数	ブロック	月日	時限	講義室	授業内容	担当者	講座・分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
1	オリエンテーション	10/7(月)	1	122	基礎医学系各分野に分かれて受講する。授業の内容は各分野から事前に提示され、希望調査を通じて受講先が決定される。 オリエンテーション(1コマ)を受けた後、各分野が3回開講するA,B,Cのブロック(6コマ程度×3回=18コマ)のうち、学生が2つの配属先(2ブロック)を選択して(6コマ程度×2回=12コマ)研究等の体験をする。	基礎系 講座・分野 担当教員	基礎系 各講座・分野	基礎医学系各講座・分野により開講される講義やセミナー、実習といった授業を受講することで、基礎医学の知識を深めるとともに、知的探究心やリサーチマインドを身に付ける。	基礎医学、知的探究心、リサーチマインド
2	A	10/30(水)	3	各教室					
3		10/30(水)	4	各教室					
4		10/31(木)	3	各教室					
5		10/31(木)	4	各教室					
6		11/7(木)	3	各教室					
7		11/7(木)	4	各教室					
8		11/13(水)	3	各教室					
9		11/13(水)	4	各教室					
10		11/14(木)	3	各教室					
11		11/14(木)	4	各教室					
12		11/20(水)	3	各教室					
13		11/20(水)	4	各教室					
14	B	11/21(木)	3	各教室					
15		11/21(木)	4	各教室					
16		11/27(水)	3	各教室					
17		11/27(水)	4	各教室					
18		11/28(木)	3	各教室					
19		11/28(木)	4	各教室					
20		11/29(金)	4	各教室					
21		12/4(水)	3	各教室					

回数	ブロック	月日	時限	講義室	授業内容	担当者	講座・分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
22	B	12/4(水)	4	各教室	基礎医学系各分野に分かれて受講する。授業の内容は各分野から事前に提示され、希望調査を通じて受講先が決定される。オリエンテーション(1コマ)を受けた後、各分野が3回開講するA,B,Cのブロック(6コマ程度×3回=18コマ)のうち、学生が2つの配属先(2ブロック)を選択して(6コマ程度×2回=12コマ)研究等の体験をする。	基礎系講座・分野担当教員	基礎系各講座・分野	基礎医学系各講座・分野により開講される講義やセミナー、実習といった授業を受講することで、基礎医学の知識を深めるとともに、知的探究心やリサーチマインドを身に付ける。	基礎医学、知的探究心、リサーチマインド
23		12/5(木)	3	各教室					
24		12/5(木)	4	各教室					
25		12/6(金)	4	各教室					
26	C	12/11(水)	3	各教室					
27		12/11(水)	4	各教室					
28		12/12(木)	3	各教室					
29		12/12(木)	4	各教室					
30		12/18(水)	3	各教室					
31		12/18(水)	4	各教室					
32		12/19(木)	3	各教室					
33		12/19(木)	4	各教室					
34		12/25(水)	3	各教室					
35		12/25(水)	4	各教室					
36		12/26(木)	3	各教室					
37		12/26(木)	4	各教室					

教育ブランドデザインとの関連：1、2、3、4、5、6、7

学位授与の方針との関連：1、2、3、4

授業レベル：2

評価：各分野ごとに評価を行う。評価方法は分野ごとに異なる。

実務経験との関連：研究医がその経験を生かして、講義・セミナー・実習を行う。

その他：事前の説明会にて、各分野で開講されるセミナーのタイトルや内容を提示し、受講先の希望調査を実施する。

ただし、各分野に定員があるため、必ずしも第1希望の分野を受講できるとは限らない。

最新診断・治療学

科目到達目標:教育課程の早期段階で医学、医療、生命科学の重要な話題に触れ、学習することにより、今後の学習の方向性、プロフェッショナリズム等について考える。

科目責任者(所属教室):海藤 俊行(学部教育支援室) 連絡先:0859-38-6011(解剖学)

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者	講座・分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
1	10/2(水)	3	121	分子医学事始め	林 真一	免疫学	医学方法論としての遺伝子科学、分子生物学を理解できる。	遺伝子組み換え、Ex vivo医療、遺伝子治療
2	10/3(木)	3	121	先進的外科治療	武中 篤	腎泌尿器学	低侵襲、機能温存を目指した最先端の外科治療について理解する。	腹腔鏡手術、ロボット手術
3	10/7(月)	3	121	遺伝医療・ゲノム医療	難波 栄二	研究推進機構・研究戦略室/遺伝子診療科(非常勤講師)	遺伝医療・ゲノム医療に基づく診断と治療の現状を理解する。	遺伝医療、ゲノム医療、遺伝情報、遺伝カウンセリング、生殖細胞系列、体細胞系列
4	10/10(木)	3	121	保健・医療・福祉の統合	尾崎 米厚	環境予防医学	医療制度、医療政策、公衆衛生対策の意義を理解する。	健康日本21、健やか親子21、ヘルスプロモーション、医療制度、介護保険、健康日本21、医療のしくみ
5	10/16(水)	3	121	現代の精神医療	兼子 幸一	精神行動医学	精神医療に対する多面的な視点を育む。	精神疾患、ストレス-脆弱性モデル、了解可能性、認知機能、社会機能、地域移行、自殺予防、偏見
6	10/17(木)	3	121	発明薬入門	植木 賢	新規医療研究推進センター	医療機器開発の現状と異分野連携の意義を理解する。	内視鏡って何？、医工連携による次世代内視鏡の開発、発明を楽しもう！
7	10/21(月)	3	121	臓器移植	井上 幸次	視覚病態学	臓器移植と医の倫理について考える。	臓器提供、脳死、角膜移植、臓器移植法
8	10/28(月)	3	121	神経難病	花島 律子	脳神経内科学	神経難病の概略と医療の現状を理解する。	パーキンソン病、筋萎縮性側索硬化症、神経難病、在宅医療

教育グランドデザイン：1、2、3、4、5、6、7

学位授与の方針との関連：1、2、3、4

授業レベル：3

評価：小試験を行う可能性あり。レポートなどを含めて総合的に評価する。

実務経験との関連：研究医や臨床医がその経験を生かして、最新の診断や治療に関する専門分野の講義を行う。

その他：レポートに関しては別途指示するので、用紙、形式、提出期限、提出場所等を厳守すること。

欠席、遅刻は厳禁。出席状況は厳重にチェックし、欠席、遅刻した講義に関するレポートは受け付けない。

医学史

科目到達目標: 医学の歴史を通じて医学・医療の考え方の全体像(体系)を学ぶ。

科目責任者(所属教室): 久留 一郎(再生医療学)

連絡先: hisatome@med.tottori-u.ac.jp

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者	講座・分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
1	10/2(水)	4	121	公衆衛生の歴史について概説する。	黒沢 洋一	健康政策医学	人類の共同生活の組織的な努力を通じて疾病を予防してきた歴史(検疫、産業保健、社会制度)を理解する。	検疫、ラマッチーニ、チャドウィック、公衆衛生法、コッホ、ペッテンコフアー、病気の三要因、
2	10/3(木)	4	121	時系列で体液・固体病理説を考えながら解剖学・生理学・病理学の順に発展してゆく様を理解する。	久留 一郎	再生医療学	体液・固体病理説の概念を理解しヒポクラテスの誓いを学ぶ。解剖学と生理学と病理学の発展を理解する。	ヒポクラテス、カウエサリウス、ハーウィー、パラケルスス、サントリオ、モルガーニー、ブールハーフェ
3	10/9(水)	4	121	脳の機能の解析と病気の研究の背景にある脳神経系の研究の進歩を理解する。	兼子 幸一	精神行動医学	脳の構造機能連関の歴史的進歩を知ること、現代脳科学の発展とその最前線を大局的に理解できる。	脳解剖、失語症、大脳の機能的マップ、脳機能に関する局在論とネットワーク論
4	10/10(木)	4	121	時系列で医学が実験医学と結びつき生理学や生化学、細胞病理学へと進歩する経過を理解する。	久留 一郎	再生医療学	生命現象を生命固有の現象とする考え方が生理学生化学へと発展したことを知る。	ピネル、ビジャ、フック、マルピギ、ミューラー、ウィルヒョウ、ハラー、ベルナール
5	10/17(木)	4	121	心臓外科学の発展を一例として外科学発展の歴史を理解する。	西村 元延	器官再生外科学	心臓外科学の発展をとおり、様々な問題の解決のためにどのような取り組みがなされてきたかを理解する。	開心術、人工心肺装置、心筋保護法、人工心臓、人工臓器
6	10/21(月)	4	121	薬剤開発と薬効評価法、薬物治療の倫理面などの歴史的変遷を述べる。	今村 武史	薬理学・薬物療法学	治療薬開発の歴史を学び、臨床試験、薬物治療の倫理や制度を理解する。	創薬、倫理、臨床試験、薬効評価、医薬品分類
7	10/24(木)	4	121	時系列で感染症の克服を通して細菌病理学や細胞病理学が進歩することを概説する。	久留 一郎	再生医療学	感染症が細菌病理学で説明される過程を知る。抗生物質などの治療法の発見の過程を理解する。	ヘンレ、パスツール、コッホ、ゼンメルワイス、リスター、エーリッヒ、フレミング
8	10/28(月)	4	131	まとめ/試験	久留 一郎	再生医療学	学んだ知識を総括し、医学を学ぶ上での医学史の重要性を認識する。	

教育ブランドデザインとの関連: 1, 7

学位授与の方針との関連: 1, 4

授業レベル: 2

評価: 試験 100%

授業態度 0%

レポート なし

実務経験との関連: 現役の医師がその臨床や研究の経験を活かし、各自の専門分野に関する講義を行う。

参考書: 医学の歴史 梶田 昭(著) 講談社学術文庫

実験動物学(実験動物・倫理学)

科目到達目標: 動物実験を行なうルールを理解し、実験動物を用いた生物医学研究を行なうイメージが出来るようになる。

科目責任者(所属): 大林 徹也(非常勤講師)

連絡先: (教員TEL 0859-38-6477, E-mail: ohbayashi@tottori-u.ac.jp)

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者	講座・分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
1	12/4(水)	1	431	動物実験と実験動物	大林 徹也	研究推進機構(非常勤講師)	動物実験の意義と重要性並びに実験動物の定義を理解する。	動物実験、実験動物、実験用動物、動物の反応、外挿、GLP規制
2	12/11(水)	1	431	動物実験に関わる法規と倫理	大林 徹也	研究推進機構(非常勤講師)	動物実験に係る法規と動物実験の倫理について理解する。	動物実験倫理、動物愛護と動物福祉、動物権、3つのR、動物実験法規
3	12/18(水)	1	431	実験動物の種類	大林 徹也	研究推進機構(非常勤講師)	代表的な実験動物と動物実験手技を知る。	実験動物種、疾患モデル動物、保定、投与法、個体識別
4	12/25(水)	1	431	実験動物の条件	大林 徹也	研究推進機構(非常勤講師)	実験動物の遺伝統御及び環境統御の意義と必要性について理解する。	遺伝統御、近交系、ミュータント系、クローズドコロニー、交雑群
5	1/8(水)	1	431	動物実験施設の利用法及び教育訓練	大林 徹也	研究推進機構(非常勤講師)	鳥取大学で適正な動物実験を行うため教育訓練を受講する。	鳥取大学動物実験規則、動物実験委員会、動物実験計画書
6	1/15(水)	1	431	遺伝子改変動物	大林 徹也	研究推進機構(非常勤講師)	遺伝子工学、細胞工学、発生工学を用いた遺伝子改変動物に関して学ぶ。	ジーンターゲティング、ノックアウトマウス、トランジェニックマウス、ゲノム編集
7	1/22(水)	1	431	遺伝子組換え実験に関する教育訓練	足立 香織	研究推進機構(非常勤講師)	鳥取大学で適正な遺伝子組換え実験を行うため教育訓練を受講する。	鳥取大学遺伝子組換え実験規則、遺伝子組換え実験安全委員会、遺伝子組換え実験計画書
8	1/29(水)	1	431	動物実験計画書	大林 徹也	研究推進機構(非常勤講師)	動物実験計画書を作成する	科学的、社会的に適切な動物実験

教育グランドデザインとの関連: 1、2、3

学生授与の方針との関連: 5、7

授業のレベル: (1)

評価: 定期試験50%、レポート50%

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

医用統計学

科目到達目標: 記述統計や確率分布、仮説検定の基本を理解し、回帰モデルを使った手法を概観することにより、臨床論文等に登場する基本的な統計学事項について理解できるようになる。

科目責任者(所属教室): 網崎 孝志(生体制御学)

連絡先: amisaki@tottori-u.ac.jp

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者	講座・分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
1	11/27(水)	2	431	データと記述統計	網崎 孝志	生体制御学	データ、代表値、散布度の性質を理解し、平均値や標準偏差を計算することができる。	誤差、分類と数値、絶対零点、期待値、変動係数、分布、対称
2	12/4(水)	2	431	確率と確率分布	網崎 孝志	生体制御学	代表的な確率質量関数・確率密度関数の性質を理解し、累積分布関数と分位点関数について説明できる。	主観確率と客観確率、二項分布、正規分布、累積分布関数、分位点関数
3	12/11(水)	2	431	標本分布と信頼区間	網崎 孝志	生体制御学	標準化の意味を理解できる。信頼区間を計算することができ、頻度論的に理解できる。	推定、標準化、信頼区間
4	12/18(水)	2	431	平均値の検定(1標本検定)	網崎 孝志	生体制御学	平均値の検定を理解し、行うことができる。	Z検定、t検定、両側検定、p値
5	12/25(水)	2	431	平均値の差の検定(2標本検定)	網崎 孝志	生体制御学	平均値の差の検定を理解し、行うことができる。	Z検定、t検定、対標本検定、p値、 α と β
6	1/8(水)	2	431	カイ二乗検定、効果量	網崎 孝志	生体制御学	カイ二乗検定を理解し、行うことができる。効果量を説明できる。	独立性の検定、p値、標本サイズ、オッズ比
7	1/15(水)	2	431	分散分析、ノンパラメトリック検定	網崎 孝志	生体制御学	一元配置分散分析とノンパラメトリック検定の概要を理解し、ソフトウェアを使った実行の仕方を知る。	多重比較、FWER、FDR、ランク、対称、同分布
8	1/22(水)	2	431	相関と回帰	網崎 孝志	生体制御学	相関と回帰を理解し、ソフトウェアを使った実行の仕方を知る。重回帰とロジスティック回帰を知る。	相関係数、回帰係数、検定、みかけの相関、交絡、変数選択、共線性、オッズ比

教育ブランドデザインとの関連: 1、3、5

学位授与の方針との関連: 1、2

授業レベル: 1 or 2

評価: 定期試験100%

教科書: 講義ノートを配布する。

参考書: 「統計学入門」、東京大学教養学部統計学教室編、東京大学出版会、1991 年。

基礎地域医療学

科目到達目標: 自身の医療体験(患者・家族として)と地域医療の現場で使われる理論を結び付けながら理解する。

科目責任者(所属): 谷口 晋一(地域医療学)

連絡先: 学務課教務係 (me-kyoumu@ml.adm.tottori-u.ac.jp)

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者	講座・分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
1	1/8(水)	3	122	あなたはどんな医療を受けてきましたか？それを言葉にしてみよう！	井上 和興	地域医療学	今までの医療や介護についての体験を言語化することができる。	患者体験の振り返り
2	1/8(水)	4	122	なぜ、「地域医療」を学ぶのか？	谷口 晋一	地域医療学	地域医療の重要性が増している背景を述べるができる。	地域医療学の背景
3	1/15(水)	3	122	地域医療はどんな仕組みでやっているの？～医療・保健・福祉における職種とその役割～	浜田 紀宏	地域医療学	地域医療に従事する各職種の専門性・資格を理解し、患者に対してどのような役割を果たすことができるかに関して述べるができる。	医師、看護職、リハビリテーション専門職、薬剤師、介護福祉士、ケアマネージャー、社会福祉士
4	1/15(水)	4	122	地域医療に関わる医師の思考に迫ってみよう！パート1～臨床推論から治療の決断まで～	朴 大昊	地域医療学 (非常勤講師)	医師の診断から治療までの思考の特徴を述べるができる。	臨床推論 治療決断
5	1/22(水)	3	122	地域医療に関わる医師の思考に迫ってみよう！パート2～患者さんのために医療を届けるために～	井上 和興	地域医療学	患者中心の医療・家族志向性ケア・チーム医療などの理論を述べるができる。	患者中心の医療 家族志向性のケア 多職種協働
6	1/22(水)	4	122	地域医療のキャリアパスパート1	紙本 美菜子	地域医療学	現在実際に地域医療の現場で働いている医師のキャリアから、学習者自身が学んだことを表現することができる。	地域医療のキャリアパス
7	1/29(水)	3	111	地域医療のキャリアパスパート2	李 瑛	地域医療学	現在実際に地域医療の現場で働いている医師のキャリアから、学習者自身が学んだことを表現することができる。	地域医療のキャリアパス
8	1/29(水)	4	111	「医療」と「地域医療」の同じ点、違う点を言葉にしてみよう！	井上 和興	地域医療学	このセミナーを通じて学んだことと、自分の体験を言語化することができる。	セミナーの振り返り

教育グランドデザインとの関連: 1,4,5,6,7

学生授与の方針との関連: 2,3,4

授業のレベル: 2

評価: 授業終了後のレポート50%, 筆記試験50%

実務経験との関連: 現役の医師が自身の医療経験を活かしながら、地域医療の現場で使われる理論等に関して双方向型講義を行う。

免疫生物学(免疫学)

科目到達目標: 免疫機構を学習し、生体防御と疾病の発症のメカニズムを理論的に理解する。

科目責任者(所属教室): 林 真一(免疫学)

連絡先: 研究室TEL 0859-38-6223

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者	講座・分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
1	10/4(金)	3	431	免疫系の特徴・組織と細胞	林 真一	免疫学	生体防御機構における免疫系の特徴を説明できる。免疫反応に関わる組織と細胞を説明できる。	骨髄、胸腺、リンパ節、T細胞、B細胞、NK細胞、樹状細胞、マクロファージ、好中球、好酸球、マスト細胞
2	10/11(金)	3	431	免疫学的自己の確立と破綻	林 真一	免疫学	免疫学的自己の確立と破綻を説明できる。	胸腺、CD4、CD8、ポジティブ選択、ネガティブ選択、免疫寛容、アポトーシス
3	10/18(金)	3	431	自然免疫と獲得免疫	林 真一	免疫学	自然免疫と獲得免疫の違いを説明できる。	病原体、免疫記憶、クローン、Toll-like受容体、細胞障害性
4	10/25(金)	3	431	免疫グロブリンとT細胞抗原レセプター	林 真一	免疫学	免疫グロブリンとT細胞抗原レセプターの構造と反応様式を説明できる。	抗体、抗原結合、MHC、ペプチド、可変領域、クラススイッチ、親和性成熟
5	11/1(金)	3	431	MHCクラスIとクラスII	林 真一	免疫学	MHCクラスIとクラスIIの基本構造、抗原提示経路の違いを説明できる。	HLA、H-2、抗原提供細胞、プロテオソーム、粗面小胞体、インバリアント鎖
6	11/8(金)	3	431	T細胞サブセット	吉野 三也	免疫学	Th1、Th2、Treg、Th17細胞などの各サブセットが担当する生体防御反応を説明できる。	ヘルパーT細胞、細胞傷害、抗体産生、免疫抑制、IL-4、IL-6、IL-12、IL-17、TGF- β 、インターフェロン
7	11/15(金)	3	431	免疫応答	吉野 三也	免疫学	ウイルス、細菌、寄生虫に対する免疫応答の特徴を説明できる。	キラーT細胞、NK細胞、マクロファージ、好酸球、自然免疫
8	11/22(金)	3	431	抗原レセプターからのシグナル	吉野 三也	免疫学	抗原レセプターからのシグナルを増強あるいは減弱する調節機構を概説できる。	キナーゼ、アダプター分子、転写調節、NF- κ B
9	11/29(金)	3	431	がん免疫	小谷 昌広	分子制御内科学	がん免疫に関わる細胞性機序を概説できる。	転移、拒絶反応、がんウイルス、免疫抑制
10	12/6(金)	3	431	臓器移植免疫	加藤 信介	脳病態医科学	臓器移植免疫反応を概説できる。	移植免疫反応、拒絶反応機構、腎移植、肝移植、心移植、膵移植、免疫抑制剤
11	12/13(金)	3	431	免疫不全症	景山 誠二	ウイルス学	先天性免疫不全と後天的免疫不全を概説できる。	先天性免疫不全、後天性免疫不全、ヒト免疫不全ウイルスとエイズ
12	12/20(金)	3	431	サイトカイン・ケモカイン	村田 暁彦	免疫学	代表的なサイトカイン・ケモカインの特徴を説明できる。	共通beta鎖、gamma鎖、gp130、Jak、Stat
13	12/27(金)	3	431	自己免疫疾患	山崎 章	分子制御内科学	免疫寛容の維持機構とその破綻による自己免疫疾患の発症を概説できる。	自己抗体、糖尿病、甲状腺、重症筋無力症、貧血、紫斑病、関節リウマチ
14	1/10(金)	3	431	アレルギー発症	吉野 三也	免疫学	アレルギー発症の機序を概説できる。	I-IV型、アナフィラキシー、IgE、Fc受容体、補体、免疫複合体、遅延型過敏症
15	1/24(金)	3	431	論文抄読とまとめ	林 真一 吉野 三也	免疫学	免疫学をより深く理解するため、代表的な論文を抄読する。	

教育ブランドデザインとの関連: 2、3、5、6、7

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

学位授与の方針との関連: 1、2、4

授業のレベル: 2

評価: 定期試験90%、小試験10%

実務経験との関連: 現役の医師、歯科医師がその経験を活かし、各自の専門分野に関する講義を行う

参考書: 細胞の分子生物学(第5版)、ニュートンプレス、2010年

基礎免疫学第5版、エルゼビア・ジャパン、2016年

Immunobiology (9th ed)、Garland Science 2016年(日本語訳は免疫生物学第7版)

遺伝生化学(遺伝生物学)

科目到達目標: 遺伝子・ゲノムの構造と発現制御のしくみを理解し、遺伝子操作の基本技術および新技術開発の重要性と医学への応用を理解できる。

科目責任者(所属): 初沢 清隆(分子生物学)

連絡先: 生命科学棟4F 教授室: 0859-38-6201or 6203

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者	講座・分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
1	10/4(金)	1	431	DNA, 染色体, ゲノム	久郷 裕之	遺伝子機能工学	DNA-ヌクレオソーム-染色体構造を説明できる。	DNA、クロマチン、核、染色体、染色体テリトリー
2	10/11(金)	1	431	DNAの複製	佐藤 幸夫	生体情報学	DNAの複製の概略を説明できる。	複製起点、複製前複合体、塩基対、複製フォーク、非対称性、DNAポリメラーゼ、校正活性、RNAプライマー、複製装置
3	10/18(金)	1	431	DNAの修復と組換え	佐藤 幸夫	生体情報学	DNAの修復と組換えの概略を説明できる。	誤対合修復、自然損傷、塩基除去修復、ヌクレオチド除去修復、色素性乾皮症、相同組換え、部位特異的組換え
4	10/25(金)	1	431	DNAからタンパク質へ(1)	初沢 清隆	分子生物学	DNAからRNAへの情報変換の過程を説明できる	転写、転写調節、RNAプロセッシング、スプライシング、RNA病
5	11/1(金)	1	431	DNAからタンパク質へ(2)	初沢 清隆	分子生物学	RNA複合体によるタンパク質合成の機序を説明できる。	コドン、アミノアシルtRNA、mRNA、リボソーム、翻訳
6	11/8(金)	1	431	遺伝子調節の全体像と調節に 関与する分子	堀 直裕	分子生物学	遺伝子調節の全体像を説明できる。転写を調節するタンパク質の特徴的な構造、転写調節タンパク質とDNAとの相互作用を調べる実験方法を説明できる。	遺伝子調節タンパク質、DNA結合モチーフ、ゲルシフト法、クロマチン免疫沈降法
7	11/15(金)	1	431	遺伝子スイッチが働くしくみ	堀 直裕	分子生物学	遺伝子の転写が活性化または抑制される仕組みを説明できる。	遺伝子スイッチ、リプレッサー、転写因子、ラクトースオペロン、メチエーター、クロマチン再構成因子複合体
8	11/22(金)	1	431	専門化した細胞を作る分子 遺伝学的機構(1)	堀 直裕	分子生物学	遺伝子の転写制御によって異なる種類の細胞が生じる仕組みを説明できる。	ヒストンコード、ヘテロクロマチン、eve遺伝子の転写制御
9	11/29(金)	1	431	専門化した細胞を作る分子 遺伝学的機構(2)	堀 直裕	分子生物学		リプログラミング、iPS細胞、DNAのメチル化、ゲノムインプリンティング、X染色体不活性化
10	12/6(金)	1	431	転写後調節(1)	堀 直裕	分子生物学	転写後調節の様々な分子機構やそれらの例を説明できる。	選択的スプライシング、RNA編集、RNA安定性制御、翻訳調節、RNA干渉、非コードRNA
11	12/13(金)	1	431	転写後調節(2)	堀 直裕	分子生物学		
12	12/20(金)	1	431	遺伝子変異と生理機能・病態	市原 克則	薬理学・薬物療法学	遺伝子変異によるタンパク質機能変化、生理機能変化や病態発生の機序を説明できる。	遺伝子疾患、SNPs、糖尿病
13	12/27(金)	1	431	非コードRNAの異常と疾患	市原 克則	薬理学・薬物療法学	非コードRNAの発現異常と疾患の関連について説明できる	ncRNA、miRNA
14	1/10(金)	1	431	タンパク質、RNA、DNAの操作	初沢 清隆	分子生物学	細胞やタンパク質の調製法と組換えDNA実験法の基本原理を説明できる。	細胞培養、細胞分画、DNAの単離、cDNAクローニング、PCR
15	1/17(金)	1	431	細胞の可視化	初沢 清隆	分子生物学	光学顕微鏡、電子顕微鏡、免疫染色、蛍光タンパク質	光学顕微鏡、電子顕微鏡、免疫染色、蛍光タンパク質

教育グランドデザインとの関連: 2、3

学位授与の方針との関連: 1、2、3

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

授業のレベル: 2

評価: 定期試験80%、講義中の態度・質問等20%

参考書: 1. 細胞の分子生物学、ニュートンプレス、またはThe Molecular Biology of the Cell、Grand Science、

2. Essential細胞生物学、南江堂、2011年

発生医学(発生生物学)

科目到達目標:動物、特に哺乳類における発生のしくみを理解し、医学と生物学、さらには社会における意義を理解できる。

また、論理的な思考力や発想力を向上する。

科目責任者(所属):竹内 隆(生体情報学)

連絡先:教務係に問い合わせること

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者	講座・分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
1	10/4(金)	4	431	発生生物学とは	竹内 隆	生体情報学	発生生物学とはどのような学問であるかとその意義を理解する。	発生の概観、先天異常、再生医療、進化
2	10/11(金)	4	431	体軸形成	竹内 隆	生体情報学	発生における体軸形成の役割を理解できる	軸形成、前後軸、左右軸、背腹軸、ホックス遺伝子、ノード流
3	10/18(金)	4	431	生殖細胞と受精	堀 直裕	分子生物学	減数分裂、卵子・精子の形成過程および受精の過程を理解する。	二倍体世代、減数分裂、キアズマ、卵形成、精子形成、受精
4	10/25(金)	4	431	初期発生	白吉 安昭	再生医療学	哺乳類の初期発生の特徴を理解する。	卵割、原腸陥入、3胚葉の分化、胎盤形成、調節卵
5	11/1(金)	4	431	四肢の発生	白吉 安昭	再生医療学	四肢形成のメカニズムについて理解する。	モルフォゲン、前後軸と遠近軸、遺伝子による形態形成の制御
6	11/8(金)	4	431	発生における誘導と細胞死	白吉 安昭	再生医療学	原腸陥入、感覚器発生をモデルに、誘導と細胞の分化、組織形成について理解する。	誘導と細胞分化、細胞の移動と再配置、プログラム細胞死
7	11/15(金)	4	431	発生生物学と医療の接点	白吉 安昭	再生医療学	再生医療などの医療には、発生生物学の知識・知恵が生かされている。その内容を理解する。	再生医療、ヒトiPS/ES細胞、分化誘導、心臓、肝臓、小腸、腎臓
8	11/22(金)	4	431	造血系の発生	林 眞一	免疫学	血液細胞の発生を理解する。	白血球、骨髄、造血幹細胞、ストローマ細胞、CSF

教育グランドデザインとの関連:1、2、3、4

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

学位授与の方針との関連:1、2、3

授業のレベル:2

評価:定期試験100%

参考書:細胞の分子生物学 第6版、ニュートンプレス社、B. Albertsら;ギルバート発生生物学、メディカルサイエンスインターナショナル、Scott F. Gilbert

細胞組織学(組織学)

科目到達目標:細胞・組織の構造と機能を説明できる。

科目責任者(所属教室): 椋田 崇生(解剖学) 連絡先: 0859-38-6023 (解剖学)

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者	講座・分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
1	10/2(水)	1	431	細胞の構造と研究法	椋田 崇生	解剖学	細胞の観察法を説明できる。	光学顕微鏡、蛍光顕微鏡、微分干渉顕微鏡、共焦点走査型顕微鏡、フロー顕微鏡、電子顕微鏡(TEM、SEM)、分解能、各種標本作製法
2	10/2(水)	2	431	細胞骨格	海藤 俊行	解剖学	細胞骨格を構成する蛋白質とその機能を概説できる。関連する疾患例について概説できる。	アクチンフィラメント、アクチン結合蛋白、微小管、微小管モーター蛋白、中間径フィラメント、中間径フィラメント蛋白
3	10/9(水)	1	431	細胞膜の構造 細胞接着	大槻 均	医動物学	細胞膜の構造と機能を説明できる。 細胞接着の仕組みを説明できる。	脂質二重層、リン脂質、コレステロール、糖脂質、膜蛋白、糖衣、レクチン、細胞外マトリックス、密着結合、接着結合、デスモソーム、ギャップ結合、カドヘリン
4	10/9(水)	2	431	細胞小器官1	椋田 崇生	解剖学	種々の細胞小器官の構造と機能を説明できる。細胞の全体像を図示できる。	粗面小胞体、滑面小胞体、筋小胞体、シグナル識別粒子、ゴルジ装置、シス、トランス、ゴルジ層板、ゴルジ小胞
5	10/16(水)	1	431	細胞小器官2	椋田 崇生	解剖学	核とリボソームの構造と機能を説明できる。	核、核膜、核膜孔複合体、クロマチン、核小体、染色体、DNA、ヌクレオソーム、ヒストン、リボソーム
6	10/16(水)	2	431	受容体とシグナル伝達	椋田 崇生	解剖学	細胞のシグナル受容と細胞内シグナル伝達の仕組みを概説できる。	シグナル分子、イオンチャネル共役型受容体、GPCR、酵素連結型受容体、核内受容体、Gタンパク質、受容体チロシンキナーゼ、Rasタンパク質
7	10/23(水)	1	431	細胞分裂	稲賀 すみれ	解剖学 (非常勤講師)	細胞分裂について説明できる。	M期、紡錘体、中心体、収縮環、動原体、動原体微小管、極微小管、星状体微小管、セントロメア、染色体、染色分体、核膜
8	10/23(水)	2	431	細胞周期	中根 裕信	解剖学	細胞周期の各期とその調節を概説できる。	有糸分裂、細胞質分裂、M期、間期、S期、ギャップ、Cdk蛋白、サイクリン、MPF、チェックポイント、ユビキチン、ユビキチン連結酵素、後期促進複合体(APC)、DNA損傷チェックポイント
9	10/30(水)	1	431	上皮組織1	椋田 崇生	解剖学	上皮組織と機能を説明できる。	単層上皮、多列上皮、重層上皮、線毛上皮、密着結合、接着結合、デスモソーム、ギャップ結合、基底膜
10	10/30(水)	2	431	上皮組織2	椋田 崇生	解剖学	腺の構造と機能を説明できる。	外分泌腺、内分泌腺、漿液腺、粘液腺、脂腺、導管、介在部、線条部、筋上皮細胞、全分泌、離出分泌、漏出分泌
11	11/13(水)	1	431	結合組織1	中根 裕信	解剖学	支持組織を構成する細胞と細胞間質(線維成分と基質)を説明できる。	膠原線維、弾性線維、細網線維、基質、疎生結合組織、線維芽細胞、脂肪細胞、肥満細胞、形質細胞、組織球、間葉細胞、強靱結合組織、腱、靱帯、膠様組織、細網組織、脂肪組織
12	11/13(水)	2	431	結合組織2	中根 裕信	解剖学	骨・軟骨を構成する細胞と基質を説明できる。	ガラス軟骨、線維軟骨、弾性軟骨、軟骨細胞、軟骨膜、石灰化、骨髓、緻密質、海綿質、骨膜、骨端軟骨、骨細胞、骨芽細胞、破骨細胞、ハバース管、置換骨、骨化中心、リモデリング
13	11/20(水)	1	431	筋組織	中根 裕信	解剖学	筋組織について、骨格筋、心筋、平滑筋の構造と機能を対比して説明できる。	随意筋、不随意筋、筋線維、筋原線維、アクチン、ミオシン、自律神経、外套細胞、筋の再生、横紋、筋節、T系、Z帯、A帯、I帯、運動終板、筋紡錘、合胞体、刺激伝導系
14	11/20(水)	2	431	神経組織1	椋田 崇生	解剖学	中枢および末梢神経を構成する細胞の構造と機能を説明できる。	神経細胞、神経突起、アストロサイト、オリゴデントロサイト、ミクログリア、上衣細胞、シュワン細胞、外套細胞、髄鞘、ランビエ絞輪
15	11/27(水)	1	431	神経組織2	椋田 崇生	解剖学	神経組織の再生・新生調節を説明できる。シナプスの構造と機能を説明できる。	グリア瘢痕、線維性瘢痕、神経成長因子、神経幹細胞、シナプス、神経伝達物質、軸索輸送、伝導と伝達

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者	講座・分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
16	12/13(金)	4	組織系	実習1(上皮組織)	海藤 俊行 中根 裕信 椋田 崇生 小山 友香	解剖学	上皮組織の構造と機能を説明できる。 腺の構造と機能を説明できる。	単層上皮(単層扁平・単層立方・単層円柱)、多列上皮、重層上皮(角化・非角化)、線毛上皮、基底膜、外分泌腺、内分泌腺、漿液腺、粘液腺、脂腺、導管、介在部、線条部、筋上皮細胞
17	12/20(金)	4	組織系					
18	12/27(金)	4	組織系					
19	1/9(木)	3	組織系	実習2(結合組織)		解剖学	結合組織を構成する細胞と細胞間質(基質)を説明できる。	膠原線維、弾性線維、細網線維、基質、疎生結合組織、線維芽細胞、脂肪細胞、肥満細胞、形質細胞、組織球、色素細胞、間葉細胞、血液細胞(好中球、好酸球、好塩基球、単球、リンパ球、血小板)、密性結合組織、腱、靱帯、膠様組織、細網組織、脂肪組織ガラス軟骨、線維軟骨、弾性軟骨、軟骨細胞、軟骨膜、緻密質、海綿質、骨膜、骨端軟骨、骨細胞、骨芽細胞、破骨細胞、ハバース管
20	1/9(木)	4	組織系					
21	1/10(金)	4	組織系					
22	1/16(木)	3	組織系	実習3(筋組織)		解剖学	筋組織の微細構造を説明できる。	筋線維、筋原線維、アクチン、ミオシン、自律神経、外套細胞、筋の再生、横紋、筋節、T系、Z線、A帯、I帯、運動終板、筋紡錘、合胞体
23	1/16(木)	4	組織系					
24	1/20(月)	3	組織系					
25	1/20(月)	4	組織系	実習4(神経組織)		解剖学	神経組織の微細構造を説明できる。	神経細胞、グリア細胞(アストロサイト(星状膠細胞)、オリゴデンドロサイト(希突起膠細胞)、ミクログリア(小膠細胞))、上衣細胞、シュワン細胞、外套細胞(衛星細胞)、神経突起(樹状突起、軸索)、髄鞘、有髄線維、無髄線維、ランビエ絞輪
26	1/23(木)	3	組織系					
27	1/23(木)	4	組織系					
28	1/24(金)	4	組織系	実習5(実習試験)			解剖学	人体を構成する組織を同定できる。

教育グランドデザインとの関連:2、3、5

学位授与の方針との関連:1、2、3

授業のレベル:3

評価:筆記試験、実習課題・試験、授業態度などから総合的に評価する。

教科書:次に挙げた3書籍のうちいずれかを購入すること。

Essential 細胞生物学 原書第4版、中村桂子・松原謙一(監訳)、南江堂、2016年、細胞の分子生物学 第5版、中村桂子・松原謙一(監訳)、Newton Press、2010年

Molecular Biology of The Cell 6th ed, Alberts et al., Garland Publishing、2014年(「細胞の分子生物学」の原著最新版)

参考書:組織学の理解のために以下の書籍を参考書として薦める。

組織細胞生物学 原著第3版、内山安男、南江堂、2015年; Ross組織学 原書第5版、内山安男・相磯貞和監訳、南江堂、2010年

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習すること。

細胞生理学(生理学)

科目到達目標:物理化学的基礎に立って細胞の興奮、輸送、情報伝達のしくみを説明できる。

科目責任者(所属教室):松尾 聡(適応生理学)

連絡先:0859-38-6043

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者	講座・ 分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
1	10/1(火)	1	431	恒常性維持とその調節機構	渡邊 達生	統合生理学	生体の恒常性維持と適応を説明できる。。	内部環境、外部環境、適応、ホメオスタシス、調節系 フィードバック制御、受容器、効果器
2	10/1(火)	2	431	体温の恒常性維持としての調節機構(1)	渡邊 達生	統合生理学	体温の恒常性維持とその調節機構を説明できる。	体温、熱産生、熱放散、温度受容器、視床下部、セットポイント
3	10/8(火)	1	431	体温の恒常性維持としての調節機構(2)	渡邊 達生	統合生理学	体温の恒常性維持とその調節機構を説明できる。発熱の発現機構と意義を説明できる	発熱、LPS、インターロイキン、プロスタグランジンE、視床下部、生体防衛反応
4	10/8(火)	2	431	体内リズム	渡邊 達生	統合生理学	生体機能や体内環境のリズム性変化を説明できる	体内環境、リズム、視交叉上核、生物時計、メラトニン
5	10/15(火)	1	431	体液PHと緩衝系(1)	稲垣 喜三	麻酔・集中治療学	体液pHの重要性とその代償機構を説明できる。	体液のpH、炭酸緩衝系、ヘンダーソン・ハッセルバルヒの式、血漿タンパク、ヘモグロビン
6	10/15(火)	2	431	体液PHと緩衝系(2)	稲垣 喜三	麻酔・集中治療学	体液pHの異常と緩衝系を説明できる。	呼吸性アシドーシス(アルカローシス)、代謝性アシドーシス(アルカローシス)、呼吸性代償、腎性代償
7	10/29(火)	1	431	体液の恒常性	渡邊 達生	統合生理学	体液の恒常性維持の重要性とその調節機構を説明できる。	体液、水分出納、体液調節系、脱水
8	10/29(火)	2	431	生体防御	渡邊 達生	統合生理学	生体防御の機序を説明できる。	非特異的防御、特異的防御
9	10/31(木)	1	431	細胞膜の構造と機能	吉村 祐貴	統合生理学	細胞膜の構成と性質について説明できる。	細胞膜、リン脂質、糖脂質、流動性、細胞内外のイオン組成
10	10/31(木)	2	431	細胞内外のイオン組成	吉村 祐貴	統合生理学	膜のイオンポンプ、イオンチャネル、受容体、酵素の機能を概説できる。	イオンポンプ、イオンチャネル、膜貫通タンパク質
11	11/7(木)	1	431	電気化学ポテンシャルと物質の移動	木場 智史	統合生理学	細胞膜を介する物質移動の原理を説明できる。	拡散、電気化学ポテンシャル
12	11/7(木)	2	431	細胞膜を介する物質の輸送	木場 智史	統合生理学	細胞膜を介する物質の受動、能動輸送過程を説明できる。	促進拡散、一次、二次能動輸送、共輸送
13	11/14(木)	1	431	イオンチャネルと静止電位の発生	木場 智史	統合生理学	イオンポンプ、イオンチャネルと静止電位発生の関係を理解する。	Naチャネル、Kチャネル、静止電位
14	11/14(木)	2	431	活動電位とイオンチャネルのはたらき	木場 智史	統合生理学	神経、筋細胞における活動電位の発生機構を説明できる。	電位依存性イオンチャネル、活動電位、不活性化
15	11/21(木)	1	431	活動電位とイオンの流れ	木場 智史	統合生理学	活動電位に伴うイオンの流れを説明できる。	電位固定、パッチクランプ
16	11/21(木)	2	431	神経の分類	木場 智史	統合生理学	無髄神経と有髄神経の特徴を説明できる。	無髄神経、有髄神経、伝導速度による分類
17	11/28(木)	1	431	興奮の伝導	木場 智史	統合生理学	活動電位の伝導機構、速度について説明できる。	伝導速度、跳躍伝導、神経変性、再生
18	11/28(木)	2	431	興奮の伝達	木場 智史	統合生理学	シナプス伝達のしくみと種類を説明できる。	伝達物質、興奮性、抑制性シナプス、シナプス前抑制

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者	講座・ 分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
19	12/5(木)	1	431	反射	木場 智史	統合生理学	反射弓を説明できる。	単シナプス反射、多シナプス反射、相反性神経支配、反回抑制
20	12/5(木)	2	431	感覚の受容	木場 智史	統合生理学	感覚受容の種類と機序を説明できる。	刺激、受容器、受容器電位、順応
21	12/12(木)	1	431	細胞骨格と細胞小器官	松尾 聡	適応生理学	細胞骨格を構成するタンパク質と機能を説明できる。	細胞骨格、マイクロフィラメント、中間径フィラメント、微小管
22	12/12(木)	2	431	細胞運動	松尾 聡	適応生理学	細胞運動の機序を説明できる。	モータータンパク質、ミオシン
23	12/19(木)	1	431	細胞内輸送システム	松尾 聡	適応生理学	細胞内の輸送システムを説明できる。	核膜孔複合体、シグナルペプチド、小胞体輸送
24	12/19(木)	2	431	細胞の分泌と吸収	松尾 聡	適応生理学	細胞膜を介する分泌と吸収の過程を説明できる。	小胞体輸送、リゾーム、エンドサイトーシス、エキソサイトーシス
25	12/26(木)	1	431	細胞間情報伝達	松尾 聡	適応生理学	細胞間の情報伝達の方法を概説できる。	傍分泌、シナプス、内分泌
26	12/26(木)	2	431	受容体による情報伝達	松尾 聡	適応生理学	受容体を介する細胞内情報伝達のしくみを説明できる。	受容体、チャネル型受容体
27	1/9(木)	1	431	情報伝達の種類と機能	EZOMO OJEIRU FELIX	適応生理学	細胞内情報伝達の種類と機能を説明できる。	Gタンパク質、セカンドメッセンジャー
28	1/9(木)	2	431	生体内のカルシウムイオン	EZOMO OJEIRU FELIX	適応生理学	生体内におけるカルシウムイオンの役割を説明できる。	カルシウムポンプ、イノシトールリン酸、カルモジュリン
29	1/23(木)	1	431	細胞接着	EZOMO OJEIRU FELIX	適応生理学	細胞接着のしくみと上皮膜輸送を説明できる。	細胞外マトリックス、タイトジャンクション、ギャップジャンクション
30	1/23(木)	2	431	細胞の増殖	EZOMO OJEIRU FELIX	適応生理学	細胞周期と細胞分裂を説明できる。	遺伝子、染色体、有糸分裂、減数分裂

教育グランドデザイン: 2、3、4

学位授与の方針: 1、2

授業のレベル: 3

評価: 定期試験90%

小試験5%

受講態度5%

参考書: The Cell

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

細胞生化学(生化学)

科目到達目標: 生命現象を分子レベルで理解するための基礎知識を習得する。

科目責任者(所属教室): 松浦 達也(統合分子医化学)

連絡先: 0859-38-6153 (統合分子医化学)

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者	講座・分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
1	10/3(木)	1	431	生化学入門	松浦 達也	統合分子医化学	ATPの産生、ATPのエネルギー利用を説明できる。	生化学、生化学の医学応用、生体分子、自由エネルギー、同化・異化、解糖、クエン酸回路、電子伝達系、酸化的リン酸化
2	10/3(木)	2	431	糖質の化学	松浦 達也	統合分子医化学	炭水化物の基本的構造と機能を説明できる。	糖質の機能、単糖、多糖、グルコサミングリカン、プロテオグリカン、糖タンパク質、糖脂質、糖質の消化と吸収
3	10/10(木)	1	431	解糖	松浦 達也	統合分子医化学	解糖の経路と調節機構を説明できる。	解糖の反応、解糖の調節、嫌氣的代謝、ATP生成、NADH生成、基質レベルのリン酸化、ホルモンによる調節
4	10/10(木)	2	431	クエン酸回路	松浦 達也	統合分子医化学	クエン酸回路を説明できる。	アセチルCoAの合成・異化、PDCの調節、クエン酸回路の酵素と活性調節、中間体の利用・補充、還元当量
5	10/17(木)	1	431	電子伝達系と酸化的リン酸化	松浦 達也	統合分子医化学	電子伝達系と酸化的リン酸化を説明できる。	ミトコンドリア、電子伝達系の役割、Qサイクル、酸化的リン酸化、化学浸透圧説、脱共役剤、ATP生成、好氣的代謝、スーパーコンプレックス、リン酸-アスパラギン酸シャトル、グリセロールリン酸シャトル
6	10/17(木)	2	431	糖新生	松浦 達也	統合分子医化学	糖新生の経路と調節機構を説明できる。	糖新生の基質、コリ回路、アラニンサイクル、オキサロ酢酸の細胞質への輸送機構、糖新生の調節、血糖値
7	10/24(木)	1	431	グリコーゲン代謝	松浦 達也	統合分子医化学	グリコーゲンの合成と分解の経路を説明できる。	グリコーゲン貯蔵の変動、グリコーゲンの合成・分解、グリコーゲンシンターゼ、分枝酵素、グリコゲン、グリコーゲンホスホリラーゼ、脱分枝酵素、限界デキストリン、代謝調節(アロステリック調節、共有結合性修飾)、ホルモンによる代謝調節
8	10/24(木)	2	431	五炭糖リン酸回路	松浦 達也	統合分子医化学	五炭糖リン酸回路の意義を説明できる。	NADPH、G6PDH、調節機構、リボース-5-リン酸、トランスケターゼ、トランスアルドラーゼ、酸化的段階、非酸化的段階
9	11/5(火)	1	431	タンパク質の構造と機能	中曽 一裕	統合分子医化学	タンパク質の基本的な構造と機能を説明できる。	タンパク質の構造と性質、タンパク質の分類、タンパク質の合成・分解、タンパク質の機能
10	11/5(火)	2	431	脂質の化学	堀越 洋輔	統合分子医化学	脂質の基本的構造と機能を説明できる。	脂質の構造、脂質の役割、脂質二重層、生体膜、脂質ラフト、脂肪酸、リン脂質、スフィンゴ脂質、ステロイド骨格、生理活性物質
11	11/12(火)	1	431	酵素(1)	中曽 一裕	統合分子医化学	酵素の機能と作用機序を説明できる。	基質特異性、補因子と補酵素、触媒機構、逸脱酵素、イノ酵素
12	11/12(火)	2	431	脂質の分解(1)	堀越 洋輔	統合分子医化学	脂質の消化・吸収と輸送が説明できる。	脂質の消化・吸収と輸送、脂質の貯蔵、脂肪吸収不全、消化のホルモン調節、エマルジョン脂肪滴、混合ミセル、リパーゼ
13	11/19(火)	1	431	酵素(2)	中曽 一裕	統合分子医化学	酵素の反応速度論と調節について説明できる。	反応速度論、ミカエリス・メンテン式、酵素阻害、酵素活性調節、治療薬
14	11/19(火)	2	431	脂質の分解(2)	堀越 洋輔	統合分子医化学	脂質の分解経路と調節機構を説明できる。	脂肪組織の脂肪動員機構、カルニチンシャトル、アシルCoA、 β 酸化、マイナーな酸化経路(α 酸化、 ω 酸化)、脂肪酸酸化の調節
15	11/26(火)	1	431	アミノ酸の化学	中曽 一裕	統合分子医化学	アミノ酸の種類と性質を説明できる。	アミノ酸の特性、ペプチド結合、必須アミノ酸、アミノ酸の表記法
16	11/26(火)	2	431	未定	竹谷 豊	非常勤講師(徳島大学大学院)	未定	未定
17	12/3(火)	1	431	アミノ酸代謝(1)	中曽 一裕	統合分子医化学	タンパク質の消化・吸収とアミノ酸の異化代謝を説明できる。	タンパク質の消化・吸収、アミノ基転移、酸化的脱アミノ、アンモニアの生成と処理、高アンモニア血症

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者	講座・分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
18	12/3(火)	2	431	脂質の合成(1)	堀越 洋輔	統合分子医化学	脂肪酸の合成経路と調節機構を説明できる。	脂質代謝の細胞内局在、脂肪酸の生合成(アセチルCoA、マロニルCoA、ACC、脂肪酸シターゼ、ACP、伸長反応、不飽和化)、多価不飽和脂肪酸、脂質メディエーター、COX、LOX、トリグリセロール(TG)、代謝調節
19	12/10(火)	1	431	アミノ酸代謝(2)	中曾 一裕	統合分子医化学	尿素合成の経路とアミノ酸炭素骨格の代謝を説明できる。	尿素サイクル、アンモニア、カルバモイルリン酸、代謝調節、炭素骨格の代謝、糖原性アミノ酸、ケトン性アミノ酸
20	12/10(火)	2	431	脂質の合成(2)	堀越 洋輔	統合分子医化学	脂質の合成経路と調節機構を説明できる。	ケトン体、リン脂質、スフィンゴ脂質、コレステロール、胆汁酸、ステロイドホルモン、代謝調節
21	12/17(火)	1	431	アミノ酸代謝(3)	中曾 一裕	統合分子医化学	アミノ酸代謝関連疾患の発症機序を説明できる。	分枝アミノ酸、メーブルシロップ尿症、含硫アミノ酸、ホモシスチン尿症、フェニルケトン尿症、アルカプトン尿症
22	12/17(火)	2	431	リポタンパク質	堀越 洋輔	統合分子医化学	リポタンパク質の構造と代謝を説明できる。	キロミクロン、VLDL、LDL、HDL、レムナン、Lp(a)、アポタンパク質、LPL、HTGL、LCAT、CETP、LDL受容体、ACAT、HDL受容体、ABCTransporter、酸化LDL、泡沫細胞、動脈硬化、脂質異常症
23	12/24(火)	1	431	アミノ酸代謝(4)	中曾 一裕	統合分子医化学	アミノ酸の特殊生成物への変換を説明できる。	生理活性物質、甲状腺ホルモン、ヒスタミン、セロトニン、メラトニン、カテコールアミン、クレアチン、グルタミン
24	12/24(火)	2	431	脂溶性ビタミン	堀越 洋輔	統合分子医化学	脂溶性ビタミンの種類と機能を説明できる。	ビタミンA、ビタミンD、ビタミンE、ビタミンK、代謝と活性型、欠乏症
25	1/7(火)	1	431	鉄・ヘム代謝	中曾 一裕	統合分子医化学	鉄代謝およびヘム・ポルフィリン代謝を説明できる。	鉄の吸収・利用・分布、鉄含有タンパク質、ヘムの合成・分解、ビリルビン、ウロビリノーゲン、腸肝循環、鉄欠乏・過剰、黄疸
26	1/7(火)	2	431	水溶性ビタミン(1)	堀越 洋輔	統合分子医化学	水溶性ビタミンの種類と機能を説明できる。	チアミン、リボフラビン、ナイアシン、パントテン酸、代謝と活性型、欠乏症
27	1/14(火)	1	431	核酸の構造と機能	中曾 一裕	統合分子医化学	核酸の構造と機能を説明できる。	DNAの分子構造、染色体とDNA、DNAの二重らせん、DNAの遺伝情報、DNAの分裂と複製、塩基の対応
28	1/14(火)	2	431	水溶性ビタミン(2)	堀越 洋輔	統合分子医化学	水溶性ビタミンの種類と機能を説明できる。	ビタミンB6、ビオチン、ビタミンB12、葉酸、アスコルビン酸、代謝と活性型、欠乏症
29	1/21(火)	1	431	ヌクレオチド代謝(1)	中曾 一裕	統合分子医化学	ヌクレオチドの合成・異化・再利用経路を説明できる。	ピリミジン、プリン、デオキシリボヌクレオチド、再利用回路、葉酸
30	1/21(火)	2	431	ヌクレオチド代謝(2)	中曾 一裕	統合分子医化学	ヌクレオチドの合成・異化・再利用経路を説明できる。	ヌクレオチドの分解、尿酸、痛風、抗ガン剤

教育ブランドデザインとの関連:2、3、5

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

学位授与方針との関連:1

授業のレベル:2

評価:定期試験 100%。ただし、単位認定規則の出席時間不足者は受験を認めない。

なお、本試験は選択・穴埋問題と記述問題の両方で行う。

実務経験との関連:医師免許を持つ教員は自らの臨床経験を活かし、病気と関連づけながら基礎的な代謝や栄養を講義する。

その他:講義内容はプリントとして講義時間に配付する。授業外学習は講義プリントや参考書を使って復習を中心に行うことを勧める。

参考書:デブリン生化学(原書7版)、集中講義 生化学、イラストレイテッド生化学(原書4版)、ハーパー・生化学(原書29版)、ホートン生化学(第5版)、ヴォート基礎生化学(第4版)、ストライヤー基礎生化学、マッキー生化学(第4版)、生化学ガイドブック(改訂第3版増補)、イラスト基礎からわかる生化学、ワークブックで学ぶヒトの生化学、シンプル生化学(第6版以降)

医学科教育学修プログラム

令和元年度後期

2年次

【米子地区授業時間】

1時限	: 8:40 ~ 10:10
2時限	: 10:30 ~ 12:00
3時限	: 13:00 ~ 14:30
4時限	: 14:50 ~ 16:20
5時限	: 16:40 ~ 18:10

【鳥取地区授業時間】

1時限	: 8:45 ~ 10:15
2時限	: 10:30 ~ 12:00
3時限	: 13:00 ~ 14:30
4時限	: 14:45 ~ 16:15
5時限	: 16:30 ~ 18:00

令和元年度 授業時間配当表(医学科2年次)

	後 期														
	1週 1限 16週			1週 2限 16週			1週 3限 16週			1週 4限 16週			5限		
	前半		後半	前半		後半	前半		後半	前半		後半			
月	基礎感染症学(7)		社会環境医学(9)	心理学(15)①			解剖学実習(10)		病理学総論(6)	解剖学実習(10)		病理学総論(6)	研究室訪問（自由参加）		
火	社会環境医学(16)			医療英語Ⅱ(15)①			ヒューマンコミュニケーションⅡ(8)		基礎感染症学(8)	ヒューマンコミュニケーションⅡ(7)①		基礎感染症学(8)			
水	基礎感染症学(16)			基礎感染症学(11)		社会環境医学(5)	解剖学実習(10)		病理学総論(6)	解剖学実習(10)		病理学総論(6)			
木	基礎感染症学(11)		病理学総論(5)	基礎感染症学(11)		病理学総論(5)	解剖学実習(10)		基礎感染症学(6)	解剖学実習(10)		基礎感染症学(6)			
金	基礎感染症学(11)		病理学総論(4)①	教養選択(15)①			解剖学実習(10)		画像診断入門(4)②	解剖学実習(10)		画像診断入門(4)		感① 社①	

※配当表のとおり実施できない場合があるので、日程はシラバスを確認すること。

※5限目等で補講を行う。休講補講等の通知は掲示板で行うので確認すること。

※()内の数字はコマ数を表す。記載のないものは15コマを意味する。

① 授業に組み込んだ予備コマ数 ❶ 調整用・試験用の予備コマ数

※金曜2時限の「教養選択」の選択科目は「医療手話」、「生活と法律 刑法」および「芸術」です。

令和元年度・七曜表

(医学科 2 年次)

16週制

	前 期							週 数
	日	月	火	水	木	金	土	
4		1	2	3	4	5	6	1
	7	8	9	10	11	12	13	2
	14	15	16	17	18	19	20	3
	21	22	23	24	25	26	27	4
	28	29	30	1	2	3	4	
5	5	6	7	8	9	10	11	5
	12	13	14	15	16	17	18	6
	19	20	21	22	23	24	25	7
	26	27	28	29	30	31	1	8
6	2	3	4	5	6	7	8	9
	9	10	11	12	13	14	15	10
	16	17	18	19	20	21	22	11
	23	24	25	26	27	28	29	12
7	30	1	2	3	4	5	6	13
	7	8	9	10	11	12	13	14
	14	15	16	17	18	19	20	15
	21	22	23	24	25	26	27	16・試
	28	29	30	31	1	2	3	試験
8	4	5	6	7	8	9	10	
	11	12	13	14	15	16	17	
	18	19	20	21	22	23	24	
	25	26	27	28	29	30	31	
9	1	2	3	4	5	6	7	
	8	9	10	11	12	13	14	
	15	16	17	18	19	20	21	再試
	22	23	24	25	26	27	28	
	29	30						

	後 期							週 数
	日	月	火	水	木	金	土	
10			1	2	3	4	5	1
	6	7	8	9	10	11	12	2
	13	14	15	16	17	18	19	3
	20	21	22	23	24	25	26	4
	27	28	29	30	31	1	2	5
11	3	4	5	6	7	8	9	6
	10	11	12	13	14	15	16	7
	17	18	19	20	21	22	23	8
	24	25	26	27	28	29	30	9
12	1	2	3	4	5	6	7	10
	8	9	10	11	12	13	14	11
	15	16	17	18	19	20	21	12
	22	23	24	25	26	27	28	13
	29	30	31	1	2	3	4	
1	5	6	7	8	9	10	11	14
	12	13	14	15	16	17	18	15
	19	20	21	22	23	24	25	16
	26	27	28	29	30	31	1	17・試
2	2	3	4	5	6	7	8	試験
	9	10	11	12	13	14	15	
	16	17	18	19	20	21	22	再試
	23	24	25	26	27	28	29	
3	1	2	3	4	5	6	7	
	8	9	10	11	12	13	14	
	15	16	17	18	19	20	21	
	22	23	24	25	26	27	28	
	29	30	31					

備考

- ◇ 5月7日(火) 月曜日授業
- ◇ 6月1日(土) 開学記念日
- ◇ 7月24日(水) 定期試験開始
- ◇ 8月6日(火) 定期試験終了
- ◇ 9月13日(金) 再試験期間開始
- ◇ 9月30日(月) 再試験期間終了

- ◇ 11月6日(水) 月曜日授業
- ◇ 1月16日(木) 月曜日授業
- ◇ 1月17日(金) 午前中のみ金曜日授業
- ◇ 1月28日(火) 定期試験開始
- ◇ 2月10日(月) 定期試験終了
- ◇ 2月12日(水) 再試験期間開始
- ◇ 2月28日(金) 再試験期間終了

Q1 ■ 月曜授業 ■ 火曜授業 ■ 水曜授業
 Q2 ■ 月曜授業 ■ 火曜授業 ■ 水曜授業

■ 木曜授業 ■ 金曜授業
■ 木曜授業 ■ 金曜授業

鳥取大学医学部医学科コンピテンシス・コンピテンシーとの関連表【2年次(新カリキュラム)】

凡例	高度 Advance d	A	医師と同等のレベルであること	学年	1-3年							2年																				
	応用 Applied	B	スチューデント・ドクター相当の医学生として模 擬的に関与、行動できる		科目 目	入門 科目	目 教 養 主 題 科	目 教 養 基 幹 科	目 教 養 基 幹 科	目 教 養 基 幹 科	外国 語 科 目	健康 ス ポ ー ツ 科 学 実 技	基礎 薬理 学	基礎 消化 器 学	基礎 循環 器 学	基礎 呼吸 器 学	基礎 泌尿 器 学	基礎 生殖 器 学	基礎 感覚 器 学	基礎 神経 学	基礎 内 分 泌 ・ 代 謝 学	基礎 血 液 学	解剖 学 実 習	基礎 感 染 症 学 ・ 実 習	基礎 医 学 実 習	病理 学 総 論	社会 環 境 医 学	基礎 医 学 特 論	画像 診 断 入 門			
	基盤 Basic	C	基盤となる能力を習得していること			大学入門 科目・情報 リテラシー キャリア入 門	基礎手 技・基礎 英語・社 会福祉・ 環境科学 など	人文社会 分野(心 理学・生 命倫理 学)	自然分野 (基礎生 理学・基 礎化学 など)	実験実習 分野(理 学・医 学・生 理学・生 命化学 など)	コミュニ ケーション 英語・英 会話・英 会話・英 会話・第 二外国 語など																					
		D	基盤となる知識を習得していること																													
		E	経験・習得する機会はあるが、単位認定に関 係ない																													
	F	経験・習得する機会がない																														
				単位	3	14	9	6	8	1	1	1	2	1	1.5	1.5	2	1.5	3.5	6	1.5	2.5	2	0.5	0.5							

I 倫理・プロフェッショナリズム

- 責任ある医療を実践するための倫理観を持ち、それに基づいて行動できる。
- 患者の利益を重視する患者中心の医療を習得し、実践できる。
- 生涯にわたり自己研鑽して高い医療水準と誠実さを持ち続けるために、内発的動機による自己学習能力を持ち、応用できる。

1	医の倫理および生命倫理を理解して、適切に行動または判断できる。	E	E	D	E	D	F	F	E	E	E	E	E	E	E	E	E	E	E	E	C	E	D	E	E	E	E	E
2	利益相反等、研究倫理に関わる問題を理解して、適切に行動または判断できる。	F	F	D	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	E	F	F
3	患者や家族のプライバシーに配慮し、守秘義務を厳守することができる。	F	F	D	F	B	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	E	F	F	F	F	F	F	E	F	F
4	患者中心の医療について理解し、実践できる。	E	C	D	F	B	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F
5	内発的動機の重要性を理解して自己学習し、医療の知識、技能、態度を維持向上することができる。	C	E	D	F	E	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	E	F	F	F	F	F	F	C	F
6	社会的に求められる医師像について討論し、目指す医師像を明確にすることができる。	C	C	D	F	B	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	E	F	F	E	F	F	F	C	F	F
7	社会的使命を果たすため、信頼できる行動をとることができる。	E	C	D	F	B	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	E	F	F	E	E	F	F	C	F	F
8	患者や家族にはさまざまな価値観があることを認識し、受け容れることができる。	F	C	D	F	B	D	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	E	F	F	E	E	F	F	C	F	F
9	同僚や後輩との間で、診療に関する知識や技能を教えあうことができる。	F	E	F	F	E	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F
10	様々なキャリアの医師と交流して、主体的に自らのキャリアについて考えることができる。	C	E	F	F	E	D	F	F	E	E	E	E	E	E	E	E	E	E	E	E	E	E	E	E	E	C	E

II コミュニケーション

- 思いやりや心や共感の理解力といったヒューマンコミュニケーション能力を実践的に習得して、医療現場等で応用できる。
- 障害者とコミュニケーションしたり、地域フィールドの中でコミュニケーションしたりする能力を実践的に習得して、医療現場等で応用できる。
- 情報社会を理解して、安全かつ有効に情報ネットワークを活用できる。

1	患者や患者家族とコミュニケーションを通じて、良好な関係を築くことができる。	F	B	D	F	B	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F
2	医療チームのメンバーとコミュニケーションを通じて、連携を図ることができる。	D	F	D	F	B	F	E	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	E	F	F	F	F	F	F	F
3	聴覚障害などの障害者と手話等でコミュニケーションをとって、円滑な診療をサポートすることができる。	F	B	F	F	E	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F
4	地域フィールドの中で、地域住民、行政関係者、医療関係者らとコミュニケーションをとり、診療に関する知識や技能を築くことができる。	F	E	D	F	B	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F
5	安全かつ有効に情報ネットワークを活用してコミュニケーションを取ったり、情報を収集したりできる。	C	F	D	F	C	C	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	E	F	F	F	F	F	F	F	F

III チーム医療

- 他の医療従事者の役割を理解し、連携してチーム医療を行う能力とともに、医師としてリーダーシップを発揮してチームビルディングする能力を習得し、実践できる。

1	医療チームの中で役割を持ち、適切に相談・報告・連絡を行うことができる。	F	F	D	F	B	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F
2	他の医療専門職を目指す学生と交流し、それぞれに異なる価値観があることを認識し、受け容れることができる。	E	F	D	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	E	F	F	F	F	F	F	F	F
3	他の医療専門職との連携を実践できる。	F	F	F	F	E	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F

IV 医学の知識

- 最新の基礎科学、基礎医学、臨床医学、社会医学の知識を習得して、応用できる。
- 医療安全の基礎を学び、予防と対策を講じることができる。

1	物理学・化学・生物学の知識を人体の構造や機能の理解に応用できる。	F	F	F	D	F	F	F	D	D	D	C	D	D	E	E	D	D	E	C	D	C	F	D	D
2	人体の正常構造と機能や生命現象に関する知識を習得して、病態の理解に応用できる。	C	F	D	D	F	F	F	D	D	D	C	D	D	D	C	D	D	C	C	D	C	F	D	D
3	人体に関する正常および病態の知識を診断・治療に応用できる。	C	F	D	E	F	F	F	E	D	D	E	E	E	E	C	E	E	E	C	E	C	F	D	E
4	診療に関わる基本的知識と技能を習得して、臨床実習に実践・応用できる。	C	F	E	F	F	F	F	E	E	E	E	E	E	E	E	E	E	E	E	E	E	F	E	E
5	ガイドラインや論文の情報を活用して、科学的根拠に基づいた医療（EBM）を実践できる。	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F
6	疫学、予防、保健、福祉、医療経済といった医療の社会性に関する知識を習得して、地域に応用できる。	F	D	D	F	E	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	D	F	E	C	E	F
7	医療安全の知識を習得して、患者や医療従事者に起こる医療上の事故及び医療関連感染症を防ぐことができる。	F	E	F	F	E	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	C	F	F	E	F	F	F	F

V 診療の実践

- 診療に必要な症候・病態について理解するとともに、基本的な診療知識と診療技能を用いて医療面接および身体診察を行い、得られた情報をもとに臨床診断を行い、治療計画を立案することができる。
- 総合的診療および全人的医療の能力を習得し、実践できる。

1	早期から医療従事者としてのモチベーションを高めて実践的に示すことができる。	D	E	D	F	C	F	F	E	E	E	E	E	E	E	E	E	E	E	E	E	E	E	E	E	E	E	E
2	適切な医療面接で患者の病歴を正しく聴取して整理できる。	F	C	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F
3	身体診察を適切に行って全身状態や身体各部の所見をとり、病状を判断できる。	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F
4	病歴や身体診察の結果から必要な検査を選択し、検査結果を解釈できる。	F	F	D	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F
5	病歴、診察所見、検査結果等の情報を整理して臨床推論を行い、疾患を診断することができる。	F	F	D	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F
6	適切な治療計画を立案することができる。	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F
7	診療録や医療文書を適切に作成できる。	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F
8	病状説明や患者教育に参加できる。	F	F	F	F	E	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F
9	カンファレンスなどで臨床実習の成果を発表、討議できる。	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F

VI 知的探究と創造性

- 常に知的探究心を持ち、基礎と臨床の連携で涵養されるリサーチマインドを身につけるとともに、実践的に医学研究に応用できる。
- イノベーションの重要性を理解して、実践できる。

1	医学・科学研究の成果が社会に貢献している実情を知り、重要性を理解できる。	C	C	D	C	E	F	F	E	E	E	E	E	E	D	C	E	E	E	C	C	C	C	C	D
2	医学的・科学的に意義のある研究課題を見出し、研究に取り組むことができる。	F	F	F	E	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	C	E	E	E	D	C	E	E	E	D
3	データを解析し、論理的に発表・討論してプレゼンテーションできる。	F	F	D	F	E	F	F	F	F	F	F	C	C	F	D	F	F	E	E	C	E	E	F	E
4	臨床的に意義のある研究課題を見出し、トランスレーショナルサーチの可能性について探索できる。	F	F	F	E	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	E	E	E	F	E	E	E	E	E	E
5	創造性豊かな医療人となる基礎を身につけて、診療や医学研究に応用できる。	D	F	D	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	E	E	E	F	E	C	D
6	医療における発明の重要性を理解して、イノベーションを実践できる。	E	F	D	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	E	F	F	F	E	E	F	E	C	E

VII 国際性

- グローバル化に対応できる語学能力と国際感覚を身につけて、応用できる。

1	英語を母国語とする人と対話ができる。	F	F	F	F	C	F	F	F	F	C	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F
2	国際的な視点で医学研究の情報を収集し、議論して発信できる。	F	E	F	F	F	C	F	F	F	C	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	D
3	診療英会話を習得して、実践できる。	F	F	E	E	C	F	E	E	E	E	E	E	E	E	E	E	E	E	E	E	E	E	E	E	E	E	E
4	国際交流に関心を持ち、多様な異文化を理解できる。	F	E	D	F	F	C	F	F	F	E	F	F	F	F	E	F	F	F	E	F	F	D	F	F	F	F	F

VIII 地域医療

- 地域社会を大切に思い、地域における医療のニーズを認識したうえで、地域医療に貢献できる。

1	地域住民の健康状態には、家族、地域社会、文化などの社会環境が関与している。	E	E	D	F	E	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	C	D	D
2	地域医療に必要なプライマリケアの考え方や技能を習得し、基礎的事項を実践できる。	E	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	D	F	F
3	地域や地域で暮らす人を尊重し、コミュニティと連携して地域医療の向上に貢献できる。	E	C	D	F	E	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	C	F	F	F

医学科2年次目次

後期

区分	授業科目名	
選択 主題	医療手話	 1年次参照
選択 主題	社会福祉援助論	 1年次参照
選択 基幹(人文・社会)	生活と法律 刑法	 1年次参照
選択 基幹(人文・社会)	芸術	 1年次参照
選択 基幹(人文・社会)	哲学・倫理学	 1年次参照
必修 基幹(人文・社会)	心理学	 1
必修 基幹(実験演習)	ヒューマン・コミュニケーションⅡ	 2 ～ 3
外国語	医療英語Ⅱ(ウィルシャークラス)	 4
必修 外国語	医療英語Ⅱ(戸野クラス)	 5
外国語	医療英語Ⅱ(ジアディーンクラス)	 6
必修 専門科目	解剖学実習	 7 ～ 9
必修 専門科目	基礎感染症学・実習	 10 ～ 15
必修 専門科目	病理学総論	 16 ～ 17
必修 専門科目	社会環境医学	 18 ～ 19
必修 専門科目	画像診断入門	 20

※選択科目:選択、選択必修科目:選必、必修科目:必修は平成30年度入学者を基準としています。

※医療英語は、クラス分けを發表しますので、確認ください。

※○は、公開授業講座となり、一般の方が講義を受講されることがあります。

授業のレベルについて

1:入門及び初級レベル

2:中級レベル(基礎科目)

3:中級～上級レベル(応用科目)

4:上級レベル(発展科目)

5:大学院レベル

心理学

科目到達目標:心理学の基礎をふまえて、より深い人間理解が可能な知識を習得する。

科目責任者(所属教室):兼子 幸一(精神行動医学)

連絡先:学務課教務係(me-kyoumu@ml.adm.tottori-u.ac.jp)

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者	講座・分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
1	10/7(月)	2	121	医学的心理学	菊池 義人	臨床心理学	心理学の基本概念について概説できる。	心理学の歴史、発展
2	10/21(月)	2	121	記憶	太田 貴士	精神科	脳機能における記憶の機能を説明できる。	海馬、空間
3	10/28(月)	2	121	発達心理学1	菊池 義人	臨床心理学	人間の心理的な発達について、理解し説明できる。	認知・思考・情緒・愛着・母子関係・社会性の発達
4	11/6(水)	2	121	感覚、知覚	岩田 正明	精神行動医学	脳機能における知覚の機能を説明できる。	知覚、連合学習
5	11/11(月)	2	121	認知心理学	朴 盛弘	精神行動医学	認知心理学の概要について説明できる。	視覚認知、錯覚、順応
6	11/18(月)	2	121	高次神経機能	朴 盛弘	精神行動医学	高次神経機能障害及びその検査法について説明できる。	注意、記憶、遂行機能、ワーキングメモリー
7	11/25(月)	2	121	情動	岩田 正明	精神行動医学	情動と自律神経系、記憶との関係を説明できる。	情動、扁桃体、条件付け学習、視床下部
8	12/2(月)	2	121	心理テスト1(知能・発達)	井上 雅彦	臨床心理学	知能・能力とその査定法について説明できる。	知能検査、知能指数、適応行動、知的障害、発達障害
9	12/9(月)	2	121	心理テスト2(人格特性)	最上 多美子	臨床心理学	人格とその査定法について説明できる。	性格類型、人格検査、評価尺度
10	12/16(月)	2	121	発達心理学2	兼子 幸一	精神行動医学	ピアジェの発達理論、エリクソンのライフサイクル理論、社会認知機能の発達	ピアジェの発達理論、エリクソンのライフサイクル理論、社会認知機能(心の理論、感情認知、共感性)
11	12/23(月)	2	121	産業心理学	福崎 俊貴	臨床心理学	労働環境の中で生じるストレスとその対処、予防、支援者の役割について概説できる。	ストレス、自殺予防、組織行動マネジメント
12	1/6(月)	2	121	精神療法概論2(行動療法)	井上 雅彦	臨床心理学	学習理論と行動療法の原理・技法について説明できる。	学習、条件付け、応用行動分析、機能分析、行動療法
13	1/16(木)	2	121	精神療法概論1(精神力動論1)	菊池 義人	臨床心理学	精神療法の歴史と力動的精神療法の原理・技法について説明できる。	フロイト、ユング、自由連想法、対象関係論、病態水準論
14	1/20(月)	2	121	精神療法概論3(認知行動療法)	最上 多美子	臨床心理学	認知行動療法の原理・技法、また生活技能訓練や心理教育への応用について説明できる。	認知行動療法、心理教育、生活技能訓練
15	1/27(月)	2	121	精神療法概論4(精神力動論2・その他)	菊池 義人	臨床心理学	力動的精神療法の発展、及び新たな精神療法の流れを説明できる。	パーソンセンタードアプローチ、ロゴセラピー、システムズアプローチ、家族療法、短期療法、集団精神療法

教育グランドデザインとの関連:1、2、3、7

学位授与の方針との関連:1、2、3

授業レベル:1

評価:定期試験

実務経験との関連: 現役の臨床心理士および精神科医が臨床・研究の経験を活かし、各自の専門分野に関する講義を行う。

ヒューマン・コミュニケーションⅡ

科目到達目標: 基本的マナーを習得する, 共感に基づいた対人関係を理解する, コミュニケーションの実践に関して思考し議論する。

科目責任者(所属教室): 角南 なおみ(学部教育支援室)

連絡先: 医学教育総合センター: 6438

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者	講座・分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
1・2	10/1(火)	3・4	122	○アンケート ○オリエンテーション ○ナラティブ・ベイス・メディスンの理解と習得	角南なおみ	医学教育学	○実習において適切なマナーを確認する ○高齢者との関わりについて理解する ○ナラティブ・ベイス・メディスンの理論と方法を習得する ○グループディスカッションを通して協同の在り方を学ぶ	○ナラティブ・ベイス・メディスン ○対話 ○コミュニケーション ○グループディスカッション
3・4	10/8(火)	3・4	122	○こうほうえん施設関係者説明 ○実習について最終確認 ○ヒューマン・コミュニケーション実習に向けて ○パートナー決定 ○パートナーへのメッセージシート	角南なおみ	医学教育学	○高齢者の心理社会的相互作用について学ぶ ○パートナーとの関わりについて思考しディスカッションする ○訪問先の施設の特徴を理解する	○コミュニケーション ○グループディスカッション
5・6	10/15(火)	3・4	実習	○施設見学、パートナーとご対面 ○ヒューマン・コミュニケーション実習「こうほうえん施設等にて」(パートナーと継続的な関わり体験1回目)	角南なおみ	医学教育学	○関係性の形成を体験から学ぶ ○適切なマナーを習得する ○パートナーの語りを丁寧に聴き取る ○省察とディスカッションの過程で自己表出ができる	○関係性形成 ○省察 ○グループディスカッション
7・8	10/29(火)	3・4	実習	○ヒューマン・コミュニケーション実習「こうほうえん施設等にて」(パートナーと継続的な関わり体験2回目)	角南なおみ	医学教育学	同上	同上
9・10	11/5(火)	3・4	122	○関わり体験前半の省察 ○プロフェッショナリズム ○多様性とコミュニケーション	角南なおみ 河合康明	医学教育学 (非常勤講師)	○関わり体験前半のパートナーのナラティブについて考察する ○関わり体験前半における自己省察をグループディスカッションにより深める ○プロフェッショナリズムを学ぶ(双方向的対話とディスカッション) ○講師の経験をふまえ、コミュニケーションを通して他者を理解することを学ぶ	○患者中心の医療の方法 ○ナラティブ ○共感 ○異文化体験 ○ふれあい囲碁 ○リベラルアーツ

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者	講座・分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
11・12	11/12(火)	3・4	実習	○施設見学、パートナーとご対面 ○ヒューマン・コミュニケーション実習「こうほうえん施設等にて」(パートナーと継続的な関わり体験3回目)	角南なおみ	医学教育学	○関係性の形成を体験から学ぶ ○適切なマナーを習得する ○パートナーの語りを丁寧に聴き取る ○省察とディスカッションの過程で自己表出ができる	○関係性形成 ○省察 ○グループディスカッション
13・14	11/19(火)	3・4	実習	○ヒューマン・コミュニケーション実習「こうほうえん施設等にて」(パートナーと継続的な関わり体験4回目)	角南なおみ	医学教育学	同上	同上
15	11/26(火)	3	122	○グループディスカッション ○ヒューマン・コミュニケーション実習におけるナラティブ分析と関わり体験の発表 ○アンケート	角南なおみ	医学教育学	○パートナーのナラティブの分析及び関係性形成のプロセスを体系的に整理し他者に伝える ○省察とディスカッションの過程で自己表出ができる	○ナラティブ分析 ○自己体験過程の表現 ○省察 ○グループディスカッション

教育グランドデザインとの関連:1, 2, 4, 6,

学位授与の方針との関連:2, 4, 6

授業レベル:4

評価:受講態度50%, レポート50%

教科書:配布資料 その他:無遅刻・全出席が単位認定の条件であるため体調管理に十分な注意を払うこと。

医療英語Ⅱ(ウィルシャークラス)

科目到達目標: Being a Good Medical English Speaker.

科目責任者(所属教室): ティム・ウィルシャー(基礎看護学)

連絡先: 0859-38-6301、email: timw@grape.med.tottori-u.ac.jp

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者	講座・ 分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
1	10/1(火)	2	112	Introduction	ウィルシャー	基礎看護学	Self-Introduction	hometown, first/given/"Christian" name, last/family name, hobbies/interests
2	10/8(火)	2	112	Lesson 1	ウィルシャー	基礎看護学	Life Expectancy	fiber, high-fiber, obesity, willpower, positive thinking, worthless, calorie, confidence
3	10/15(火)	2	112	Lesson 2	ウィルシャー	基礎看護学	Cancer Prevention	nitrite-cured, cigarette, overweight, brown rice, sunbathing, wart, mole, hoarseness, lump
4	10/29(火)	2	112	Lesson 3 小テスト1	ウィルシャー	基礎看護学	Smoking	(slow) suicide, pack(s), carbon-monoxide, abnormal, smoking ban, continual, indigestion
5	11/5(火)	2	112	Lesson 4	ウィルシャー	基礎看護学	Passive Smoke	non-smoker, warning label, impotent, emphysema, ulcer, inhale, ruin, smelly, smoker's paradise
6	11/12(火)	2	112	Lesson 5	ウィルシャー	基礎看護学	Exercise	merit, capacity, neglect, boring/bored, aerobics, superior, jogging
7	11/19(火)	2	112	Lesson 6	ウィルシャー	基礎看護学	Healthy Food	attractive, energetic, cholesterol, nutritious, habit, eliminate, green tea, brown bread
8	11/26(火)	2	112	Lesson 7 小テスト2	ウィルシャー	基礎看護学	Alcohol	alcoholic, drunkenness, chugging (bottoms up), coordination, cerebellum, intestines
9	12/3(火)	2	112	Lesson 8	ウィルシャー	基礎看護学	Stress	relax, worry, chemicals, colleague, ruin, nicotine, stubborn, naïve, tolerant, moody
10	12/10(火)	2	112	Lesson 9	ウィルシャー	基礎看護学	Obesity	slim, diabetes, self-control, westernized, willpower, consumption, overeat, circulatory system
11	12/17(火)	2	112	Lesson 10	ウィルシャー	基礎看護学	Dental Care	fluoride, tartar, decay, bacteria, particle, enamel, cavity, floss, citrus, waxed, plaque, prevention
12	1/7(火)	2	112	Lesson 11 小テスト3	ウィルシャー	基礎看護学	AIDS	HIV virus, immune system, iceberg, prejudice(-free), condom, fatal, anonymous, intercourse
13	1/14(火)	2	112	発表/オーラル面接	ウィルシャー	基礎看護学		
14	1/21(火)	2	112	発表/オーラル面接	ウィルシャー	基礎看護学		
15	1/28(火)	2	112	発表/オーラル面接 Final Assessment	ウィルシャー	基礎看護学		

教育ブランドデザインの関連: 1、2、4

学位授与の方針との関連: 2、4

授業のレベル: 2

評価: 定期試験 40%, 参加 25%, 発表/オーラル面接 25%, 小テストなど 10%

教科書: Healthtalk - 3rd Edition, MacMillan Languagehouse, 2014. 注意: Scheduling of units in the book and choice of materials are subject to change.

医療英語Ⅱ（戸野クラス）

科目到達目標: 医療現場で英語のやり取りができるようにする。医療に関連した英文読解、英作文。

科目責任者(所属教室): 戸野 康恵(非常勤講師)

連絡先: 学務課教務係 (me-kyoumu@ml.adm.tottori-u.ac.jp)

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者	講座・分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
1	10/1(火)	2	261	Hospital departments	戸野 康恵	非常勤講師	病院の診療科、医療従事者を知る。	department、specialist、healthcare professionals
2	10/8(火)	2	261	Food and health	戸野 康恵	非常勤講師	健康と食事の関係について説明する。	fats, cholesterol, carbohydrates, health problems
3	10/15(火)	2	261	Medication	戸野 康恵	非常勤講師	薬の適切な使用について説明する。	direction, warning, side effect
4	10/29(火)	2	261	Dietary supplements	戸野 康恵	非常勤講師	サプリメントの有用性について説明する。	supplement, effectiveness, safety and risk
5	11/5(火)	2	261	Organs	戸野 康恵	非常勤講師	臓器の名称と働きを知る。	organs
6	11/12(火)	2	261	Genetic testing	戸野 康恵	非常勤講師	検査の内容、留意点について説明する。	genes, inherited disorders
7	11/19(火)	2	261	Vaccination	戸野 康恵	非常勤講師	予防接種の重要性について説明する。	vaccine, childhood diseases
8	11/26(火)	2	261	Stroke	戸野 康恵	非常勤講師	脳卒中の症状、予後について理解する。	symptom, prognosis, disability
9	12/3(火)	2	261	Rehabilitation	戸野 康恵	非常勤講師	脳卒中後のリハビリテーションについて説明する。	movement, activity, assistance, independence
10	12/10(火)	2	261	Musculoskeletal system	戸野 康恵	非常勤講師	体の部位、骨格、筋肉に関する語彙を知る。	body parts, bone, joint, muscle
11	12/17(火)	2	261	Injury	戸野 康恵	非常勤講師	傷害の原因を理解し、治療について説明する。	sports injury, surgery, rehabilitation
12	1/7(火)	2	261	Mental health	戸野 康恵	非常勤講師	うつへの対処法について助言する。	trauma, depression
13	1/14(火)	2	261	Review	戸野 康恵	非常勤講師	既習事項の復習、発表準備。	
14	1/21(火)	2	261	Presentations	戸野 康恵	非常勤講師	発表。	
15	1/28(火)	2	261	試験	戸野 康恵	非常勤講師		

教育グランドデザインの関連: 1, 2, 4

学位授与の方針との関連: 2, 4

授業レベル: 2

評価: 定期試験60%、小テスト20%、課題提出20%

指定教科書: 教材はその都度配布します。

医療英語Ⅱ（ジアディークラス）

科目到達目標: Being a Good Medical English Speaker.

科目責任者(所属教室): マーク・ジアディーン(非常勤講師)

連絡先: m.giardine@hotmail.com

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者	講座・分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
1	10/1(火)	2	262	Class overview/Introduction	ジアディーン	非常勤講師		"Breaking the Ice" game
2	10/8(火)	2	262	Unit 4	ジアディーン	非常勤講師	The Impact of Good Teachers	Education as a weapon, teaching confidence, knowledge retention, stress relief
3	10/15(火)	2	262	Unit 5	ジアディーン	非常勤講師	Humour and Laughter	Differences children/adults, ways to create laughter, health benefits, stress relief
4	10/29(火)	2	262	Unit 8	ジアディーン	非常勤講師	The Different Layers of the Brain	Reptile/Emotional/Thinking Brain, your brain: friend or enemy? Your brain's potential
5	11/5(火)	2	262	Unit 9	ジアディーン	非常勤講師	Technology Addiction	Japan versus the world, South Korean strategy, self addiction, health risks
6	11/12(火)	2	262	Midterm assessment	ジアディーン	非常勤講師	Midterm presentations	
7	11/19(火)	2	262	Midterm assessment	ジアディーン	非常勤講師	Midterm presentations	
8	11/26(火)	2	262	Unit 12	ジアディーン	非常勤講師	Sugar Addiction	Health Risks, global solutions, history of sugar addiction, recent trends
9	12/3(火)	2	262	Unit 14	ジアディーン	非常勤講師	Active Listening	Passive vs. Active listening, changing focus, reflective statements, support statements
10	12/10(火)	2	262	Unit 17	ジアディーン	非常勤講師	Cigarette Advertising	Nicotine, secondhand smoke, class survey, smoking in Japan, health risks, solutions
11	12/17(火)	2	262	Unit 18	ジアディーン	非常勤講師	Right Brain-Left Brain	RB vs.LB quiz, logic vs. emotion, brain usage, switching brain function
12	1/7(火)	2	262	Unit 20	ジアディーン	非常勤講師	Winningfriends/Influencing people	The 9 self-help lessons and how they can change your life; final exam review
13	1/14(火)	2	262	Final Examination 1	ジアディーン	非常勤講師	Oral examinations	
14	1/21(火)	2	262	Final Examination2	ジアディーン	非常勤講師	Oral examinations	
15	1/28(火)	2	262	Final Examination 3	ジアディーン	非常勤講師	Oral examinations	

教育グランドデザインの関連: 1, 2, 4

学位授与の方針との関連: 2, 4

授業のレベル: 2

評価: Participation 30% , Midterm 20% , Essay 10% , Final Exam 40%

教科書: Life Topics: Deeper Connections 2016

解剖学実習

科目到達目標: 人体の正常構造に関する知識を習得するとともに、観察された疾患に関する病態の理解に応用できる。

科目責任者(所属教室): 海藤 俊行(解剖学)

連絡先: 0859-38-6011(解剖学講座)

回数	月日	時限	講義室	実習内容 (頭側担当者)	実習内容 (尾側担当者)	担当者	講座	到達目標	授業のキーワード
1	10/2(水)	3~4	323集合 解剖	オリエンテーション 体表観察、胸部、頸 部の剥皮	オリエンテーション 体表観察、胸部、腹 部の剥皮	解剖学 講座教員	解剖学	実習の目的と注意事項を理解する 皮膚の構造、脈管・神経の区別	体表、真皮、皮下組織、カンパー筋膜、胸腹部の皮 静脈、乳腺
2	10/3(木)	3~4	解剖	胸部、頸部の剥皮	胸、腹部の剥皮	解剖学 講座教員	解剖学	Dermatomeの概念、胸腹部浅層の局所解剖	広頸筋/脊髄神経前枝(前・外側皮枝)
3	10/4(金)	3~4	解剖	頸部(浅層)の観察 (アンケート1)	鼠径部表層の解剖 (アンケート1)	解剖学 講座教員	解剖学	頸部浅層/鼠径部表層の局所解剖	頸部浅層の静脈・神経、頸動脈三角、頸筋膜、胸鎖 乳突筋、頸部リンパ節/浅鼠径輪、スカルパ筋膜
4	10/7(月)	3~4	解剖	頸部(深層)の観察	大腿部の剥皮	解剖学 講座教員	解剖学	頸部深層の局所解剖/大腿の皮神経・皮静脈	舌骨下筋群、内頸静脈、総頸動脈/伏在裂孔、大腿 の皮神経、浅鼠径リンパ節
5	10/9(水)	3~4	解剖	頸部(深層)の観察	下腿・足背・上肢の 剥皮	解剖学 講座教員	解剖学	頸部深層の局所解剖/上肢と下肢の皮神経・皮静脈	頸神経叢、頸神経ワナ、頸部リンパ節/上肢と下肢の 皮神経・皮静脈
6	10/10(木)	3~4	解剖	上肢・下肢(後面) の剥皮	殿部の剥皮	解剖学 講座教員	解剖学	上肢と下肢の皮神経・皮静脈/殿部の皮神経	上肢と下肢の皮神経・皮静脈/上・中・下殿皮神経、 大殿筋
7	10/11(金)	3~4	解剖	背部の剥皮 (アンケート2)	殿部深層 (アンケート2)	解剖学 講座教員	解剖学	背部浅層の神経/殿部深層の局所解剖	脊髄神経後枝/大・中・小殿筋
8	10/16(水)	3~4	解剖	背部の筋	殿部深層と大腿屈側	解剖学 講座教員	解剖学	背部の筋/殿部深層と大腿屈側の局所解剖	僧帽筋、広背筋、前鋸筋/大坐骨孔、梨状筋、仙骨 神経叢の分枝、坐骨神経、大腿二頭筋
9	10/17(木)	3~4	解剖	浅胸筋	大腿伸側	解剖学 講座教員	解剖学	胸部の筋層/大腿伸側の局所解剖	大・小胸筋、鎖骨/大腿三角、大腿四頭筋、大腿動 脈、大腿管、内転筋管
10	10/18(金)	3~4	解剖	腋窩 (第1回口頭試問) (アンケート3)	大腿伸側 (第1回口頭試問) (アンケート3)	解剖学 講座教員	解剖学	腋窩の局所解剖/大腿内側の局所解剖	腋窩リンパ節、腋窩動脈・静脈/大腿深動脈、内転筋 群
11	10/21(月)	3~4	解剖	胸郭出口部	下腿前面	解剖学 講座教員	解剖学	胸郭出口部の局所解剖/下腿前面の局所解剖	静脈角、鎖骨下動脈、腋窩動脈の分枝、前斜角筋/ 浅・深腓骨神経、下腿伸筋群
12	10/23(水)	3~4	解剖	腕神経叢	足背	解剖学 講座教員	解剖学	腕神経叢の構成/足背の局所解剖	神経幹と神経束、筋皮・腋窩・橈骨・正中・尺骨神経/ 下腿伸筋群の腱、足背の筋、足背動脈
13	10/24(木)	3~4	解剖	上肢帯と筋	大腿の屈側、膝窩と 下腿後面	解剖学 講座教員	解剖学	上肢帯筋の構成/大腿屈側、膝窩、下腿後面の局所 解剖	三角筋、内側・外側腋窩隙/半腱様筋、半膜様筋、坐 骨神経、下腿三頭筋、膝窩動脈、足根管
14	10/25(金)	3~4	解剖	上腕屈側の筋 (アンケート4)	膝関節 (アンケート4)	解剖学 講座教員	解剖学	上腕屈側の局所解剖/膝関節の構造	筋間中隔、上腕二頭筋、上腕動脈/側副靱帯、十字 靱帯、半月、変形性膝関節症
15	10/28(月)	3~4	解剖	上腕伸側の筋、手 首と手掌の剥皮	股関節	解剖学 講座教員	解剖学	上腕伸側の局所解剖、手首と手掌/股関節の構造	上腕三頭筋、橈骨神経、手掌腱膜、屈筋支帯/股関 節の靱帯、関節包、寛骨臼、大腿骨頭
16	10/30(水)	3~4	解剖	前腕屈側の筋	肩関節	解剖学 講座教員	解剖学	前腕屈側の局所解剖/肩関節の構造	前腕の屈筋群・血管・神経/回旋筋腱板、肩関節の 関節包・関節窩・関節唇、肩関節脱臼、肩関節周囲 炎
17	10/31(木)	3~4	解剖	前腕伸側の筋	足底	解剖学 講座教員	解剖学	前腕伸側の局所解剖/足底の局所解剖	伸筋支帯と前腕伸筋群/足底腱膜、足底の筋

回数	月日	時限	講義室	実習内容 (頭側担当者)	実習内容 (尾側担当者)	担当者	講座	到達目標	授業のキーワード
18	11/1(金)	3～4	解剖	顔面の剥皮 (アンケート5)	手 (アンケート5)	解剖学 講座教員	解剖学	顔面浅層の局所解剖/手の局所解剖	表情筋、顔面動脈/腱鞘、母指球の筋、正中神経
19	11/6(水)	3～4	解剖	顔面の筋 (第2回口頭試問)	手 (第2回口頭試問)	解剖学 講座教員	解剖学	顔面浅層の局所解剖/手の局所解剖	三叉神経と顔面神経、耳下腺/小指球の筋、尺骨神経、浅掌・深掌動脈弓、虫様筋、骨間筋
20	11/7(木)	3～4	解剖	前胸壁の除去	腹部の筋、腹腔	解剖学 講座教員	解剖学	胸郭の構造/腹部の筋の構成、腹膜のヒダ	肋間筋、肋間神経・動脈・静脈、壁側胸膜、胸腺/腹直筋、外・内腹斜筋、腹横筋、腹壁・鼠径ヘルニア
21	11/8(金)	3～4	解剖	縦隔と胸膜 (アンケート6)	腹腔 (アンケート6)	解剖学 講座教員	解剖学	縦隔の区別と構造/腹膜の構造、腹部内臓の位置	甲状腺の血管、腕頭静脈、胸膜、心膜、横隔神経/正中・内側・外側臍ヒダ、消化器の発生、大網、小網、腸間膜、胃、小腸、結腸、肝臓、腹腔ドレーン留置部位
22	11/11(月)	3～4	解剖	胸部内臓摘出	腹腔	解剖学 講座教員	解剖学	縦隔の局所解剖/消化管の血管系、腹部内臓の摘出(リハビリテーション連携実習)	気管支動脈、反回神経、大動脈弓/上腸間膜動脈、下腸間膜動脈、腹腔動脈、門脈、食道、腹部の神経叢
23	11/13(水)	3～4	解剖	胸部内臓摘出、後部縦隔	腹腔	解剖学 講座教員	解剖学	縦隔の局所解剖/肝臓、胃の構造	心臓の自律神経、星状神経節、食道、胸大動脈、奇静脈、胸管/肝臓、肝区域、胆嚢、胃と動脈・リンパ節
24	11/14(木)	3～4	解剖	後部縦隔	腹腔	解剖学 講座教員	解剖学	縦隔後部の局所解剖/下部消化管の構造	迷走神経、交感神経幹/十二指腸、膵臓、総胆管、膵管、脾臓、空腸、回腸、回盲部、虫垂、結腸
25	11/15(金)	3～4	解剖	肺 (アンケート7)	腹膜後器官 (アンケート7)	解剖学 講座教員	解剖学	肺の構造/腎臓と副腎	肺胸膜、胸膜腔、気管、気管支、肺葉、肺区域、肺根、気管支異物/腎臓の被膜、腎臓、腎門、副腎
26	11/18(月)	3～4	解剖	心臓	腹膜後器官	解剖学 講座教員	解剖学	心臓の外観/腹大動脈、胸管の走向(保健学科連携実習)	心膜、心尖、心底、心房、心耳、心室、冠状動脈、冠状静脈/精巣・卵巣動脈、総腸骨動脈、胸管
27	11/20(水)	3～4	解剖	心臓	横隔膜	解剖学 講座教員	解剖学	心臓の内景/横隔膜の構造(リハビリテーション連携実習)	右心房、右心室、左心房、左心室、心房中隔、心室中隔、動脈弁と房室弁、線維三角、刺激伝道系/横隔膜
28	11/21(木)	3～4	解剖	脊柱と脊髄		解剖学 講座教員	解剖学	固有背筋、脊柱と脊柱管の構造、脊髄髄膜の層構造	固有背筋、脊柱起立筋、脊髄髄膜(硬膜、クモ膜、クモ膜下腔、軟膜)、脊髄神経節、頸・腰膨大、馬尾
29	11/22(金)	3～4	解剖	頭部の切り離し作業、脊髄 (アンケート8)		解剖学 講座教員	解剖学	頭部・頸部移行部の局所解剖、脊髄の構造	椎骨動脈、蓋膜、環椎十字靱帯、脊髄(前索、側索、後索、前角、側角、後角)
30	11/25(月)	3～4	解剖	舌骨上筋群と咽頭 (第3回口頭試問)	鼠径管と会陰 (第3回口頭試問)	解剖学 講座教員	解剖学	顎下三角、オトガイ下部、咽頭の局所解剖/鼠径管の局所解剖、会陰と外陰部の解剖	舌骨上筋群、舌下神経、咽頭収縮筋、咽頭鼻部・口部・喉頭部、嚥下、舌根、扁桃/深鼠径輪、鼠径管、鼠径輪、鼠径ヘルニア、陰嚢、大陰唇
31	11/27(水)	3～4	解剖	甲状腺、気管と喉頭	会陰	解剖学 講座教員	解剖学	甲状腺の局所解剖、喉頭の構造/会陰の局所解剖	甲状腺、上皮小体、喉頭の軟骨と筋、声帯/会陰の筋、外肛門括約筋
32	11/28(木)	3～4	解剖	頭蓋内面と頭部の正中断、口腔	骨盤下部臓器、勃起器官	解剖学 講座教員	解剖学	脳硬膜、硬膜静脈洞、頭蓋窩の理解、口腔の構造/骨盤下部臓器の位置、勃起器官の構成	大脳鎌、小脳テント、硬膜静脈洞、下垂体、脳神経、舌、舌乳頭/前立腺、陰茎・陰核と海綿体、尿道
33	11/29(金)	3～4	解剖	口腔、鼻腔と鼻中隔 (アンケート9)	骨盤内臓器の観察と取り出し (アンケート9)	解剖学 講座教員	解剖学	口腔の構造、鼻腔の構造/骨盤内臓器の局所解剖	顎下腺、舌下腺、舌神経、鼻中隔、鼻甲介、/膀胱、直腸、子宮、ダグラス窩、子宮広間膜、骨盤神経叢
34	12/2(月)	3～4	解剖	鼻腔と咽頭鼻部、顔面深層	男性・女性泌尿生殖器、直腸と肛門	解剖学 講座教員	解剖学	鼻腔側壁と咽頭鼻部の構造、咀嚼筋と下顎骨の構造/男性・女性泌尿生殖器の構造、肛門の局所解剖	鼻腔の動脈、耳管咽頭口、咀嚼筋、下顎管/膀胱、男性生殖器(精巣、精管)、女性生殖器(卵管、卵巣、子宮)、直腸膨大部、肛門管、歯状線

回数	月日	時限	講義室	実習内容 (頭側担当者)	実習内容 (尾側担当者)	担当者	講座	到達目標	授業のキーワード
35	12/4(水)	3～4	解剖	顔面深層	後腹壁	解剖学 講座教員	解剖学	顎関節と側頭下窩の構造/後腹壁の筋と腰神経叢	顎関節、側頭筋、顎動脈、舌神経、大・小口蓋神経、 翼口蓋神経節/腸腰筋、腰神経叢
36	12/5(木)	3～4	解剖	眼球付属器	体幹と骨盤の半切	解剖学 講座教員	解剖学	眼瞼、結膜、涙器の構造/骨盤の血管	眼瞼、結膜、涙腺、涙嚢、鼻涙管/椎間円板、変形性 脊椎症、内腸骨動脈の枝、陰部神経管
37	12/6(金)	3～4	解剖	眼窩と眼球、聴覚器 (アンケート10)	仙骨神経叢、肘関節 (アンケート10)	解剖学 講座教員	解剖学	眼窩と眼球の構造、聴覚器の構造/仙骨神経叢、肘 関節の構造 (頭頸部外科連携実習)	外眼筋と支配神経、視神経、眼動脈の枝、毛様体神 経節、鼓膜、鼓室、耳小骨/仙骨神経叢、肘関節の 内側・外側側副靱帯、橈骨輪状靱帯
38	12/9(月)	3～4	解剖	眼窩と眼球、内耳	足関節	解剖学 講座教員	解剖学	眼窩と眼球の構造、内耳の構造、足関節の構造	眼球(水晶体など)、内耳(半規管、蝸牛管)、耳介/ 内腸骨動脈、足関節の内側・外側靱帯、シヨパール・ リスフラン関節
39	12/11(水)	3～4	解剖	上顎洞 (第4回口頭試問) (アンケート11)	骨髄、指節関節 (第4回口頭試問) (アンケート11)	解剖学 講座教員	解剖学	上顎洞、骨髄、指節関節	上顎洞/黄色・赤色骨髄、指節関節の靱帯
40	12/16(月)	3～4	解剖	まとめ、清掃・納骨 (アンケートまとめ)		解剖学 講座教員	解剖学	解剖学実習の総まとめ	感謝・畏敬の念

教育ブランドデザインとの関連：2、3、5、6、7

学位授与の方針との関連：1、2、3、4

授業レベル：3

評価：口頭試問及び剖出チェック

実務経験との関連：研究医がその経験を生かして、解剖学実習の指導を行う。

その他：

- ・ 時間厳守、解剖学実習を行う者として常識ある態度をとること。
- ・ 解剖学実習は学生4人で行う共同作業であるので、正当な理由なくして休むことは許されない。
- ・ 上記のシラバスは、実習の進行状況に応じて適宜変更することがある。
- ・ 10/2(水)は、オリエンテーションとして最初に実習の注意事項を説明するので、323講義室に集合すること。
- ・ 令和2年春に解剖体慰霊祭が予定されているので、全員が出席すること。
- ・ アンケートでは、実習の進捗状況や解剖所見を調査するとともに、ピア評価を実施する。
- ・ この解剖学実習の時限数は新カリキュラム対象者(2018年度1年次入学学生及び2019年度学士編入学学生)に対するものである。それ以前の入学学生は必要単位数の違いから、各実習日に約25分間の追加実習が必要となる(応用解剖学実習)。
- ・ 連携実習については、暫定的な日程を示している。

基礎感染症学・実習

到達目標:

- 1) 寄生虫の生活史とヒトへの感染様式、体内移行経路、免疫応答などの病態、症状・診断・治療および病害動物・病害伝搬について理解する。
- 2) 病原細菌および真菌類の特徴とその感染症、抗菌薬療法と感染制御の基本的な考え方を理解し、感染症診療における論理的分析力および総合的判断力を身につける。
- 3) 病原ウイルスの特徴とその感染症、感染制御の基本的な考え方を理解し、感染症診療と予防における分析力・判断力を身につける。

科目責任者(所属教室): 景山 誠二(ウイルス学)

連絡: E-mail skageyama@tottori-u.ac.jp 電話 0859-38-6081

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者名	講座分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
1	10/3(木)	1	121	ウイルス学総論(1)	景山 誠二	ウイルス学	ウイルス感染症の問題について概略を説明できる	輸入感染症、市中感染症、サーベイランス、流行制御、医療機関・地方と中央行政・国際機関
2	10/3(木)	2	121	ウイルス学総論(2)	景山 誠二	ウイルス学	ウイルスの生物学的性状、複製、発症病理について概略を説明できる	形態、構造と分類、細胞死、発癌、伝播経路、複製(増殖)、免疫と自然経過、免疫回避、流行
3	10/4(金)	1	121	蠕虫総論	大槻 均	医動物学	蠕虫類の分類、形態学的特徴、生活史、感染経路と疫学を説明できる	吸虫、条虫、線虫、形態、生活史、感染経路、人獣共通感染症
4	10/7(月)	1	121	原虫総論	大槻 均	医動物学	原虫類の分類、形態学的特徴、生活史、感染経路と疫学を説明できる	原虫、生活史、感染経路、宿主特異性、臓器特異性
5	10/10(木)	1	121	ウイルス学総論(3)	景山 誠二	ウイルス学	予防と治療からなる感染症対策の概略を説明できる	診断と検査、抗ウイルス薬、遺伝子変異、薬剤耐性、滅菌と消毒
6	10/10(木)	2	121	ウイルス学各論(1) Pox, Arena, Bunya, Filo, Flavi, Rabiesviruses と感染症	景山 誠二	ウイルス学	関連ウイルスの伝播様式・増殖機構、診断・治療・予防方法について概説できる。	Pox, Arena, Bunya, Filo, Flavi, Rabiesviruses
7	10/11(金)	1	121	消化管寄生線虫症	大槻 均	医動物学	回虫や糞線虫など消化管寄生虫症が説明できる	回虫、鉤虫、鞭虫、蟯虫、糞線虫、フィリピン毛細虫、東洋眼虫
8	10/16(水)	1	121	細菌学総論(1) 細菌の分類と構造、物質代謝	松葉 隆司	細菌学	細菌の分類と構造、物質代謝について理解する。	莢膜、細胞壁、鞭毛、芽胞、代謝
9	10/16(水)	2	121	細菌学総論(2) 細菌感染の機構と細菌毒素	藤井 潤	細菌学	細菌感染の成立と発症の条件を理解する。細菌毒素の作用機序を理解する。	感染経路、潜伏期、定着因子、細菌毒素
10	10/17(木)	1	121	ウイルス学各論(1) Pox, Arena, Bunya, Filo, Flavi, Rabiesviruses と感染症(続き)	景山 誠二	ウイルス学	関連ウイルスの伝播様式・増殖機構、診断・治療・予防方法について概説できる。	Pox, Arena, Bunya, Filo, Flavi, Rabiesviruses
11	10/17(木)	2	121	ウイルス学各論(2) 各種 herpesviruses と感染症	金井 亨輔	ウイルス学	関連ウイルスの伝播様式・増殖機構、診断・治療・予防方法について概説できる。	各種herpesviruses、潜伏と再活性化
12	10/18(金)	1	121	幼虫移行症	大槻 均	医動物学	組織寄生の幼虫移行症が説明できる	イヌ回虫、ブタ回虫、アライグマ回虫、広東住血線虫
13	10/21(月)	1	121	幼虫移行症	大槻 均	医動物学	組織寄生の幼虫移行症が説明できる	アニサキス、顎口虫、旋尾線虫、マンソン孤虫、芽殖孤虫
14	10/23(水)	1	121	細菌学総論(3) 細菌の遺伝学、病原性、診断法	松葉 隆司	細菌学	細菌の遺伝、病原因子、診断手法について理解する。	プラスミド、バクテリオファージ、伝達、変異、毒素
15	10/23(水)	2	121	細菌学総論(4) 化学療法剤とワクチン	藤井 潤	細菌学	化学療法薬の特徴、作用機序、薬剤耐性機構を理解する。また代表的ワクチンについて理解する。	化学療法剤の化学構造、作用点、作用機序、ワクチン
16	10/24(木)	1	121	ウイルス学各論(2続き) 各種 herpesviruses と感染症	金井 亨輔	ウイルス学	関連ウイルスの伝播様式・増殖機構、診断・治療・予防方法について概説できる。	各種herpesviruses、潜伏と再活性化

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者名	講座分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
17	10/24(木)	2	121	ウイルス学各論(3) Adeno, Calici, Rota, Enteroviruses と感染症	景山 誠二	ウイルス学	関連ウイルスの伝播様式・増殖機構、診断・治療・予防方法について概説できる。	Adeno, Calici, Rota, Enteroviruses
18	10/25(金)	1	121	門脈・肝・胆道系、消化管寄生吸虫症	大槻 均	医動物学	住血吸虫症や肝蛭症など主な吸虫類の説明ができる	住血吸虫、セルカリア皮膚炎、肝蛭、肝吸虫、横川吸虫
19	10/28(月)	1	ETU2-5~8・3-3~13	感染症チュートリアル(1)	感染制御学講座全教員	全分野	症例等の文献検索・文献収集をし、各グループで学習・発表準備を行う	病原体、感染経路、症状、検査法、診断、治療、予防、感染制御
20	10/30(水)	1	121	細菌学各論(1) グラム陽性有芽胞桿菌	松葉 隆司	細菌学	グラム陽性有芽胞桿菌の特徴と疾患を理解する。	バシラス属、クロストリジウム属、外毒素、芽胞形成
21	10/30(水)	2	121	細菌学各論(2) グラム陽性球菌、グラム陰性球菌	藤井 潤	細菌学	グラム陽性および陰性球菌群の特徴と疾患を理解する。	ブドウ球菌、レンサ球菌、淋菌、髄膜炎菌
22	10/31(木)	1	121	ウイルス学各論(4) Hepatitis A, B, C, D, E viruses と感染症	金井 亨輔	ウイルス学	関連ウイルスの伝播様式・増殖機構、診断・治療・予防方法について概説できる。	Hepatitis A, B, C, D, E viruses
23	10/31(木)	2	121	ウイルス学各論(5) Measles, Mumps, Rubella, Parvoviruses と感染症、ワクチンと予防接種	金井 亨輔	ウイルス学	関連ウイルスの伝播様式・増殖機構、診断・治療・予防方法について概説できる。	Measles, Mumps, Rubella, Parvoviruses、ワクチン、予防接種
24	11/1(金)	1	121	消化管、組織寄生条虫症	近藤 陽子	医動物学	主要な条虫症の説明ができる	日本海裂頭条虫、大複殖門条虫、無鉤条虫、有鉤条虫、有鉤囊虫症
25	11/6(水)	1	ETU2-5~8・3-3~13	感染症チュートリアル(2)	感染制御学講座全教員	全分野	症例等の文献検索・文献収集をし、各グループで学習・発表準備を行う	病原体、感染経路、症状、検査法、診断、治療、予防、感染制御
26	11/7(木)	1	121	ウイルス学各論(6) Papillomavirus と感染症	金井 亨輔	ウイルス学	関連ウイルスの増殖機構、診断・治療・予防方法について概説できる。	Papillomavirus
27	11/7(木)	2	121	ウイルス学各論(7) HTLV-I, HIV-1,2 と感染症	景山 誠二	ウイルス学	関連ウイルスの増殖機構、診断・治療・予防方法について概説できる。	HTLV-I, HIV-1,2
28	11/8(金)	1	ETU2-5~8・3-3~13	感染症チュートリアル(3)	感染制御学講座全教員	全分野	症例等の文献検索・文献収集をし、各グループで学習・発表準備を行う	病原体、感染経路、症状、検査法、診断、治療、予防、感染制御
29	11/11(月)	1	ETU2-5~8・3-3~13	感染症チュートリアル(4)	感染制御学講座全教員	全分野	症例等の文献検索・文献収集をし、各グループで学習・発表準備を行う	病原体、感染経路、症状、検査法、診断、治療、予防、感染制御
30	11/13(水)	1	121	細菌学各論(3) 抗酸菌とジフテリア	松葉 隆司	細菌学	結核菌、非結核性抗酸菌、ジフテリア菌の病原性と病態および治療を理解する。	結核菌、非結核性抗酸菌、細胞内寄生性、ジフテリア、ワクチン
31	11/13(水)	2	121	細菌学総論(4) 消毒と滅菌、感染症法	藤井 潤	細菌学	消毒と滅菌が適切に行うことができる。新感染症法を正しく理解する。	消毒薬、加熱滅菌、オートクレーブ、濾過滅菌、バイオテロリズム
32	11/14(木)	1	121	ウイルス学各論(8) 呼吸器感染症	景山 誠二	ウイルス学	関連ウイルスの伝播様式・増殖機構、診断・治療・予防方法について概説できる。	Parainfluenzaviruses, RS viruses, Rhinoviruses, Metapneumo, Boca, SARS-CoV, MERS-CoV,
33	11/14(木)	2	121	ウイルス学各論(9) Influenza	景山 誠二	ウイルス学	関連ウイルスの伝播様式・増殖機構、診断・治療・予防方法について概説できる。	Influenzaviruses,
34	11/15(金)	1	ETU2-5~8・3-3~13	感染症チュートリアル(5)	感染制御学講座全教員	全分野	症例等の文献検索・文献収集をし、各グループで学習・発表準備を行う	病原体、感染経路、症状、検査法、診断、治療、予防、感染制御
35	11/18(月)	1	121	肺寄生虫症	大槻 均	医動物学	ニューモシスチス肺炎など主要な肺寄生虫症の症候、診断・治療を説明できる	ニューモシスチス、肺吸虫、犬糸状虫
36	11/20(水)	1	121	細菌学各論(5) 動物由来感染症	松葉 隆司	細菌学	動物由来感染症の特徴と疾患および治療を理解する。	ブルセラ症、野兔病、猫ひっかき病、Q熱
37	11/20(水)	2	121	細菌学各論(6) レジオネラと呼吸器感染症	藤井 潤	細菌学	レジオネラの細胞内寄生機構と病態・治療を理解する。百日咳菌、インフルエンザ菌の病態を理解し、診断できる。	レジオネラ、百日咳菌、インフルエンザ菌
38	11/21(木)	1	121	血液・リンパ系寄生、組織寄生	大槻 均	医動物学	組織寄生虫症の特徴が説明できる	バンクロフト系状虫、回旋系状虫、メジナ虫、旋毛虫
39	11/21(木)	2	121	消化管・肝、脳寄生虫症	大槻 均	医動物学	エキノコックス症、アメーバ赤痢を説明できる	エキノコックス、赤痢アメーバ、病原性自由生活性アメーバ

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者名	講座分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
40	11/22(金)	1	121	消化管、生殖器、血液・組織寄生原虫症	大槻 均	医動物学	腸管および生殖器寄生原虫および血液・組織寄生原虫を説明できる	クリプトスポリジウム、ジアルジア、トリコモナス、トキソプラズマ
41	11/25(月)	1	121	細菌学各論(7)クラミジア科、リケッチア目	松葉 隆司	細菌学	クラミジア科、リケッチア目細菌の特徴と疾患を理解する。	偏性細胞内寄生性、媒介節足動物、性感染症
42	11/27(水)	1	121	細菌学各論(8)カンピロバクターとヘリコバクター	藤井 潤	細菌学	カンピロバクターとヘリコバクター病原性・病態および治療を理解する。	食中毒、小児下痢症、慢性胃炎と胃潰瘍、胃がん、ウレアーゼ
43	11/27(水)	2	121	細菌学各論(9)腸内細菌科の細菌とビブリオ属	藤井 潤	細菌学	腸内細菌科の細菌とビブリオ属の病原性と病態を理解する。	サルモネラ、下痢原性大腸菌、赤痢、腸チフス、ペスト、コレラ、腸炎ビブリオ
44	11/28(木)	1	121	血液・組織寄生原虫症	坪井 敬文	医動物学(非常勤講師)	マラリアの生活史、症状、診断・治療について説明ができる	マラリア
45	11/28(木)	2	121	血液・組織寄生原虫症	坪井 敬文	医動物学(非常勤講師)	マラリアの生活史、症状、診断・治療について説明ができる	マラリア
46	11/29(金)	1	121	血液・組織寄生原虫症	伊藤 大輔	医動物学	トリパノソーマ、リーシュマニアおよび熱帯医学の基本的事項を説明できる	トリパノソーマ、リーシュマニア、熱帯医学
47	12/3(火)	3	感染生化	医動物学実習・線虫類	大槻 均 近藤 陽子 伊藤 大輔	医動物学	回虫、アニサキスなど主要な線虫類の形態学的特徴を把握し診断ができる	回虫、蟯虫、糞線虫、アニサキス
48	12/3(火)	4, 5	感染生化	医動物学実習・吸虫類	大槻 均 近藤 陽子 伊藤 大輔	医動物学	主要な吸虫類の形態学的特徴を把握し診断できる	肺吸虫、日本住血吸虫、肝蛭、肝吸虫、横川吸虫
49	12/4(水)	1	121	真菌学総論	槇村 浩一	細菌学(非常勤講師)	真菌の生物学的、細胞生物学的、生態学的特徴を明らかにした上で診断・治療・予防法を学修する。	二形性、孢子、深在性真菌症、表在性真菌症、真菌アレルギー、マイコトキシン、日和見感染、基礎疾患
50	12/4(水)	2	121	真菌学各論	槇村 浩一	細菌学(非常勤講師)	病原真菌として重要な菌種を分類学的に列挙した上で、各々医学・医療上必要となる事項を学修する。	カンジダ症、アスペルギルス症、クリプトコッカス症、ムコール症、皮膚糸状菌症
51	12/5(木)	1	121	病原保有、病原伝播	大槻 均	医動物学	病原保有、病原伝播について説明できる。	ツツガムシ、日本紅斑熱、ライム病、マダニ
52	12/5(木)	2	121	病害動物、ダニアレルギー	大槻 均	医動物学	病害動物およびダニアレルギーについて説明できる。	毒蛇咬傷・ハチ刺傷、疥癬、ケジラミ、アレルギー、ヒョウヒダニ
53	12/6(金)	1	121	寄生虫感染と免疫応答	近藤 陽子	医動物学	寄生虫感染免疫および寄生虫由来免疫抑制因子について理解できる	寄生虫感染と免疫応答、免疫抑制因子
54	12/10(火)	3	感染生化	医動物学実習・条虫類	大槻 均 近藤 陽子 伊藤 大輔	医動物学	主要な条虫類の形態学的特徴を把握し診断ができる	エキノコックス、日本海裂頭条虫、マンソン裂頭条虫、無鉤条虫
55	12/10(火)	4, 5	感染生化	医動物学実習・原虫類	大槻 均 近藤 陽子 伊藤 大輔	医動物学	主要な原虫類の形態学的特徴と組織像を把握し診断できる	赤痢アメーバ、ジアルジア、クリプトスポリジウム、
56	12/11(水)	1	121	医師・旅行者のための予防接種と抗体検査	千酌 浩樹	感染制御部	臨床実習までに充分時間のある時期に、予防接種・抗体検査の意義について理解し、必要な対策を立てられる。	予防接種、抗体価と感染、医療関係者、旅行者
57	12/11(水)	2	121	ウイルス学実習の説明	金井 亨輔	ウイルス学	ウイルス検査に応用されている手法について概説できる。	ウイルス検査手技、細胞変性効果、HA、HI、PCR
58	12/12(木)	1	121	ウイルス学各論(10) BK/JC viruses, Prionと感染症	景山 誠二	ウイルス学	関連ウイルスの伝播様式・増殖機構、診断・治療・予防方法について概説できる。	BK/JC viruses, Prion
59	12/12(木)	2	121	ウイルス学各論(11) 総括と臨床感染症学への繋ぎ	景山 誠二	ウイルス学	関連ウイルスの伝播様式・増殖機構、診断・治療・予防方法について概説できる。	各種ウイルス、予防、治療、研究
60	12/12(木)	3	感染生化	医動物学実習・原虫類	大槻 均 近藤 陽子 伊藤 大輔	医動物学	マラリアなど主要な原虫の形態学的特徴を把握し診断できる	熱帯熱マラリア、三日熱マラリア

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者名	講座分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
61	12/12(木)	4, 5	感染生化	医動物学実習・原虫類	大槻 均 近藤 陽子 伊藤 大輔	医動物学	主要な原虫と衛生動物の形態学的特徴を把握し診断できる	トキソプラズマ、ニューモシスチス、マダニ
62	12/13(金)	1	121	寄生虫症の診断と治療	大槻 均	医動物学	寄生虫症の診断法と治療法を説明できる	臨床寄生虫学、好酸球増多、免疫診断、遺伝子診断、駆虫薬
63	12/13(金)	5	121	細菌学各論(10) 食中毒と集団感染	藤井 潤	細菌学	食中毒を中心とした集団感染の予防対策ができる。	集団感染、食中毒、腸管出血性大腸菌O157
64	12/17(火)	3	122	医動物学発表会(1)	大槻 均、 近藤 陽子、 伊藤 大輔	医動物学	寄生虫感染症例を提示し、感染経路、症状、診断、治療、予防の要点を説明し議論できる。	臨床寄生虫学
65	12/17(火)	4	122	医動物学発表会(2)	大槻 均、 近藤 陽子、 伊藤 大輔	医動物学	寄生虫感染症例を提示し、感染経路、症状、診断、治療、予防の要点を説明し議論できる。	臨床寄生虫学
66	12/18(水)	1	121	ウイルス学発表会(1)	景山 誠二、 金井 亨輔	ウイルス学	ウイルス感染症例を提示し、ウイルスの特徴、感染経路、症状、診断、治療、予防の要点を説明し、議論できる。	臨床ウイルス学
67	12/18(水)	2	121	ウイルス学発表会(2)	景山 誠二、 金井 亨輔	ウイルス学	ウイルス感染症例を提示し、ウイルスの特徴、感染経路、症状、診断、治療、予防の要点を説明し、議論できる。	臨床ウイルス学
68	12/19(木)	3	感染生化	ウイルス学実習：細胞変性効果	景山 誠二 金井 亨輔	ウイルス学	ウイルス感染により細胞に異常を生じることを、形態変化の観察によって知る。	細胞形態の変化、細胞死、倒立顕微鏡
69	12/19(木)	4, 5	感染生化	ウイルス学実習：細胞変性効果	景山 誠二 金井 亨輔	ウイルス学	同上	同上
70	12/20(金)	5	121	細菌学各論(11)口腔細菌	大原 直也	細菌学 (非常勤講師)	超高齢社会に伴い歯周病菌など口腔細菌と全身疾患の関係が重要視されている。誤嚥性肺炎を中心に口腔細菌の役割を概説する。	口腔細菌、歯周病菌、誤嚥性肺炎
71	12/24(火)	3	感染生化	ウイルス学実習：血清検査	景山 誠二 金井 亨輔	ウイルス学	ウイルス感染を診断する方法のひとつとして、血清を材料とする診断学の一端を学ぶ。	血清、抗原、抗体、HA、HI
72	12/24(火)	4, 5	感染生化	ウイルス学実習：血清検査	景山 誠二 金井 亨輔	ウイルス学	同上	同上
73	12/25(水)	1	121	医動物学発表会(3)	大槻 均、 近藤 陽子、 伊藤 大輔	医動物学	寄生虫感染症例を提示し、感染経路、症状、診断、治療、予防の要点を説明し議論できる。	臨床寄生虫学
74	12/26(木)	3	感染生化	ウイルス学実習：核酸検査	景山 誠二 金井 亨輔	ウイルス学	ウイルス感染を診断する方法のひとつとして、ウイルス核酸を材料とする診断学の一端を学ぶ。	遺伝子増幅、PCR、電気泳動、分子量、遺伝子配列
75	12/26(木)	4, 5	感染生化	ウイルス学実習：核酸検査	景山 誠二 金井 亨輔	ウイルス学	同上	同上
76	12/27(金)	5	121	細菌学各論(12)マイコプラズマ科細菌、スピロヘータ、放線菌類	尾鶴 亮	細菌学	マイコプラズマ科細菌、ポレリア、レプトスピラ、トレポネマ、放線菌類の病原性と病態および治療を理解する。	マイコプラズマ肺炎、非淋菌性尿道炎、ライム病、ワイル病、梅毒、アクチノマイセス、ノカルジア
77	1/7(火)	3	感染生化	細菌学実習・顕微鏡の使い方、無菌操作、グラム染色	藤井 潤 松葉 隆司 尾鶴 亮	細菌学	顕微鏡の使い方と無菌操作を習得し、形態と染色性によって細菌を分類できる。	グラム染色性
78	1/7(火)	4, 5	感染生化	細菌学実習・顕微鏡の使い方、無菌操作、グラム染色	藤井 潤 松葉 隆司 尾鶴 亮	細菌学	同上	同上
79	1/8(水)	1	121	医動物学発表会(4)	大槻 均、 近藤 陽子、 伊藤 大輔	医動物学	寄生虫感染症例を提示し、感染経路、症状、診断、治療、予防の要点を説明し議論できる。	臨床寄生虫学

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者名	講座分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
80	1/9(木)	3	感染生化	細菌学実習・化学療法剤と耐性菌	藤井 潤 松葉 隆司 尾鶴 亮	細菌学	化学療法剤の作用と耐性菌について理解する。	グラム染色性、Genus <i>Staphylococcus</i> 、 Genus <i>Escherichia</i>
81	1/9(木)	4, 5	感染生化	細菌学実習・化学療法剤と耐性菌	藤井 潤 松葉 隆司 尾鶴 亮	細菌学	同上	同上
82	1/10(金)	5	121	細菌学各論(13) 院内感染と緑膿菌	藤井 潤	細菌学	緑膿菌とブドウ糖非発酵菌の病原性を理解する。耐性菌について学び、院内感染の対策を実行できる。	院内感染、市中感染、緑膿菌、MRSA, VRE, ESBL, MBL, アシネトバクター
83	1/14(火)	3	感染生化	細菌学実習・鼻前庭および咽頭の常在菌	藤井 潤 松葉 隆司 尾鶴 亮	細菌学	マイコプラズマ、芽胞菌の特徴が説明できる	Genus <i>Mycoplasma</i> , Genus <i>Clostridium</i> , Genus <i>Bacillus</i>
84	1/14(火)	4, 5	感染生化	細菌学実習・鼻前庭および咽頭の常在菌	藤井 潤 松葉 隆司 尾鶴 亮	細菌学	同上	同上
85	1/15(水)	1	121	ウイルス学発表会(3)	景山 誠二、 金井 亨輔	ウイルス学	ウイルス感染症例を提示し、ウイルスの特徴、感染経路、症状、診断、治療、予防の要点を説明し、議論できる。	臨床ウイルス学
86	1/21(火)	3	感染生化	細菌学実習・下痢原因菌の同定(1)	藤井 潤 松葉 隆司 尾鶴 亮	細菌学	細菌学的診断と血清学的診断ができる。	細菌の栄養と物質代謝、血清学的診断
87	1/21(火)	4, 5	感染生化	細菌学実習・下痢原因菌の同定(1)	藤井 潤 松葉 隆司 尾鶴 亮	細菌学	同上	同上
88	1/22(水)	1	121	ウイルス学発表会(4)	景山 誠二、 金井 亨輔	ウイルス学	ウイルス感染症例を提示し、ウイルスの特徴、感染経路、症状、診断、治療、予防の要点を説明し、議論できる。	臨床ウイルス学
89	1/23(木)	3	感染生化	細菌学実習・真菌	槇村 浩一 藤井 潤 松葉 隆司 尾鶴 亮	細菌学	アスペルギルス、白癬菌等主要病原真菌の発育性状と、微生物検査としての利用法・解釈法について学修する。	アスペルギルス、白癬菌、カンジダ
90	1/23(木)	4, 5	感染生化	細菌学実習・真菌	槇村 浩一 藤井 潤 松葉 隆司 尾鶴 亮	細菌学	同上	同上
91	1/24(金)	4	121	細菌学発表会(1)	藤井 潤、 松葉 隆司、 尾鶴 亮	細菌学	細菌学的特徴、臨床的特徴、診断、治療(抗菌薬療法)、予防、感染制御の要点を説明し議論できる	臨床細菌学
92	1/28(火)	3	感染生化	細菌学実習・下痢原因菌の同定(2)	藤井 潤 松葉 隆司 尾鶴 亮	細菌学	腸内細菌科細菌の同定ができる	Genus <i>Escherichia</i> , Genus <i>Salmonella</i> , Genus <i>Shigella</i>
93	1/28(火)	4, 5	感染生化	細菌学実習・下痢原因菌の同定(2)	藤井 潤 松葉 隆司 尾鶴 亮	細菌学	同上	同上
94	1/29(水)	1	121	細菌学発表会(2)	藤井 潤、 松葉 隆司、 尾鶴 亮	細菌学	細菌学的特徴、臨床的特徴、診断、治療(抗菌薬療法)、予防、感染制御の要点を説明し議論できる	臨床細菌学
95	1/30(木)	3	121	細菌学発表会(3)	藤井 潤、 松葉 隆司、 尾鶴 亮	細菌学	細菌学的特徴、臨床的特徴、診断、治療(抗菌薬療法)、予防、感染制御の要点を説明し議論できる	臨床細菌学

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者名	講座 分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
96	1/30(木)	4	121	細菌学発表会(4)	藤井 潤、 松葉 隆司、 尾鶴 亮	細菌学	細菌学的特徴、臨床的特徴、診断、治療(抗菌薬療法)、 予防、感染制御の要点を説明し議論できる	臨床細菌学

教育グランドデザインとの関連:1、2、3、4、5、6

学位授与の方針(医学科)との関連:1、2、3、4、5

授業のレベル:2(中級レベル:基礎科目)、一部3(中級～上級レベル:応用科目)

評価:

- 全ての分野(細菌学・ウイルス学・医動物学)において理解が十分と判断される場合に限り合格とし、最終評価点は平均点とします。
- 何れかの分野において、理解が不十分な場合には、平均点に関係なく「基礎感染症学・講義」の単位は修得できません。
- 受講態度・実習態度およびレポートも評価項目とする場合があります。

実務経験との関連:以下の実務経験を持つ教員が、各自の専門分野に関する講義を行う。

- ウイルス学分野: 本学・他大学医学部に於ける学生講義と研究。国内外研究施設に於ける研究。病院診療。政府開発援助による臨床検査指導。ワクチンメーカーに於ける製造・品質検査。
- 細菌学分野: 本学・他大学医学部に於ける学生実習指導と研究。国内外研究施設に於ける研究。政府開発援助による臨床検査指導。ワクチンメーカーに於ける製造・品質検査。
行政機関における食肉衛生検査。
- 医動物学分野: 本学・他大学医学部に於ける学生講義と研究。国内外研究施設に於ける研究。病院診療。寄生虫症例についての医療相談。

教科書/参考書:特に指定しない。代表的な教科書は以下の通り。

- 医動物学分野: 1)寄生虫学テキスト(第3版)、文光堂、2008年; 2)図説人体寄生虫学(第9版)、南山堂、2016年、
- 細菌学分野: 1)戸田新細菌学 改訂34版・南山堂(2013)、2)標準微生物学 第11版・医学書院(2012)

その他)臨床麻酔実践シリーズ9・麻酔科医が知っておくべき感染症の知識 ライフメディコム、医真菌100種 臨床で見逃していたカビたち
メディカルサイエンスインターナショナル

- ウイルス学分野: 代表的な教科書は以下のとおりであり、訳書も販売されている。追加資料を必要とする場合には教育担当者と個別に協議することを勧める。

1. Principles of virology: molecular biology, pathogenesis, and control of animal viruses. Flint et al. ASM Press Washington DC, USA
2. Harrison's principles of internal medicine, McGraw-Hill, NY, USA.

その他の注意事項:細菌学講義には初回から、完充電済のノートパソコンまたはタブレットが必須です。Moodleに接続できるようにしておいて下さい。スマホの使用は不可です。

各教員への連絡方法:それぞれの担当分野のホームページから連絡先を検索し、直接お訪ね下さい。

科目責任教員への連絡方法:面談その他は、随時可能です。特に、放課後5時から7時を学生面談の標準時間にしています。連絡は、skageyama@tottori-u.ac.jp まで。

病理学総論

科目到達目標: 病因と病態(遺伝子異常と疾患, 発生発達異常, 細胞傷害・変性と細胞死, 代謝障害, 循環傷害, 炎症と創傷治癒, 感染, 腫瘍)及び関連する代表的な病理組織像について理解する。

科目責任者(所属教室): 梅北 善久(病理学分野)

連絡先: E-mail: yume@tottori-u.ac.jp

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者	講座・分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
1	12/18(水)	3	121	病理学について, 環境要因・栄養障害	梅北 善久	病理学分野	環境要因及び栄養障害による代表的な疾患の病態を説明できる	病理専門医, フクロームP-450, 経口避妊薬, 物理的因子による傷害, 蛋白エネルギー栄養障害
2	12/18(水)	4	121	細胞傷害・変性と細胞死 1	野坂 加苗	病理学分野	細胞傷害・変性と細胞死のパターン, 病因と意義を説明できる	ATP, フリーラジカル, 凝固壊死, 液化壊死, 乾酪壊死, 脂肪壊死, フィブリノイド壊死, アポトーシス, 萎縮
3	12/19(木)	1	121	遺伝性疾患・発生発達異常	梅北 善久	病理学分野	遺伝子・染色体異常と発生発達異常や疾患との関連を説明できる	家族性高コレステロール血症, 糖原病, ライソゾーム蓄積病, リーボ病, ミコントリア遺伝子変異, ケノムインプリンティング, 多因子遺伝, 変形, 破壊
4	12/19(木)	2	121	循環障害 1	加藤 雅子	病理学分野	水腫, 充血と鬱血, ショックが説明できる	浮腫, 水腫, 充血, 鬱血, ショック, 心不全, 腎性浮腫, 脳浮腫
5	12/20(金)	1	121	細胞傷害・変性と細胞死 2	野坂 加苗	病理学分野	代表的な変性疾患とAutophagy, 細胞老化について説明できる	細胞内蓄積症(脂質, 蛋白, 硝子変性, グリコゲン, 色素), 病的石灰化(異栄養性石灰化, 転移性石灰化), Autophagy, 細胞老化
6	12/23(月)	3	121	循環障害 2	加藤 雅子	病理学分野	出血と凝固機序, 血栓症が説明できる	出血, 凝固機序, 出血性素因, 血栓症, 血小板, 線溶系
7	12/23(月)	4	121	循環障害 3	加藤 雅子	病理学分野	塞栓症, 梗塞が説明できる	塞栓症, 塞栓の種類, 肺塞栓症, 白色梗塞, 赤色梗塞
8	12/25(水)	3	組織系	実習 1 (細胞傷害・変性)	野坂 加苗 坂部 友彦	病理学分野	細胞傷害に伴う組織像が説明できる	脂肪肝, マリー小体, 硝子滴変性, リボフスチン沈着, コーシェ病, 塵肺症, 凝固壊死, 液化壊死, 転移性石灰化
9	12/25(水)	4	組織系	実習 2 (細胞傷害・変性)	野坂 加苗 坂部 友彦	病理学分野	細胞傷害に伴う組織像が説明できる	ヘモジデリン沈着, マニン沈着, 胆汁鬱滞, 粘液変性, アミロイド沈着
10	12/26(木)	1	組織系	実習 3 (循環傷害)	加藤 雅子	病理学分野	循環障害に伴う組織像が説明できる	浮腫, 充血, うっ血, 出血, 血栓, 塞栓, 梗塞, ショック
11	12/26(木)	2	組織系	実習 4 (循環傷害)	加藤 雅子	病理学分野	循環障害に伴う組織像が説明できる	浮腫, 充血, うっ血, 出血, 血栓, 塞栓, 梗塞, ショック
12	1/6(月)	3	121	創傷治癒	長田 佳子	病理学分野	創傷治癒に関する細胞とその過程を説明できる	組織細胞反応, 肉芽組織反応, 間質細胞, 組織修復, 細胞増殖因子, 細胞外マトリックス, 再生
13	1/6(月)	4	組織系	実習 5 (創傷治癒)	長田 佳子	病理学分野	創傷治癒に関する組織像を説明できる	組織細胞反応, 肉芽組織反応, 間質細胞, 組織修復
14	1/8(水)	3	121	炎症 1	野坂 加苗	病理学分野	炎症の定義, 急性炎症と慢性炎症について説明できる	炎症の4徴(5徴), 急性炎症, 慢性炎症, 炎症細胞の概略
15	1/8(水)	4	121	炎症 2	野坂 加苗	病理学分野	急性炎症のメカニズムと代表的な形態変化について説明できる	白血球の遊走, 走化, phagocytosis, サイトカイン, NETs, 漿液性炎, 線維索性炎, 化膿性炎, 潰瘍, 急性炎症の転帰
16	1/9(木)	1	121	腫瘍 1	梅北 善久	病理学分野	腫瘍の定義と良性・境界・悪性腫瘍の特徴を説明できる。	異型度, 多形性, 退形成, 浸潤, 転移, 分化度, 異型度, 異形成, 上皮内癌, 肥大, 過形成, 腺癌, 扁平上皮癌, 尿路上皮癌, 未分化癌
17	1/9(木)	2	121	免疫病理 1	桑本 聡史	病理部	免疫系の生物学、免疫反応による組織障害が説明できる	免疫系の細胞, MHC, 液性免疫, 細胞性免疫, I 型-IV型アレルギー
18	1/10(金)	1	121	炎症 3	野坂 加苗	病理学分野	慢性炎症に伴う組織変化, 炎症の全身に対する影響について説明できる	瘢痕, 膿瘍, 肉芽性炎, 結核結節, サルコイド肉芽腫, リウマチ結節
19	1/15(水)	3	121	腫瘍 2	梅北 善久	病理学分野	がんの疫学、内因及び環境要因について説明できる	職業癌, 遺伝性腫瘍症候群, 前癌病変, 炎症性発癌, アスベスト, 中皮腫, 播種, ラテン癌, 幹細胞, ニッチ, 腫瘍マーカー, TNM分類, 原発不明癌

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者	講座・分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
20	1/15(水)	4	組織系	実習 6 (腫瘍)	梅北善久 坂部 友彦	病理学分野	良性腫瘍と悪性腫瘍の代表的な組織像が説明できる	腺種, 腺癌, 扁平上皮癌, 上皮内癌, 低分化腺癌, 過形成ホリーフ
21	1/16(木)	3	121	免疫病理 2	桑本 聡史	病理部	自己免疫疾患やアミロイドーシスの病態が説明できる	自己免疫疾患, IgG4関連疾患, アミロイドーシス
22	1/16(木)	4	121	免疫病理 3	桑本 聡史	病理部	臓器移植に関連する免疫反応、免疫不全症、免疫系を利用したがん治療が説明できる	拒絶反応, GVHD, 原発性免疫不全症, AIDS, がん免疫療法
23	1/20(月)	3	121	腫瘍 3	坂部 友彦	病理学分野	ウイルス発癌・化学発癌の分子機構、腫瘍免疫・宿主に及ぼす影響について説明できる	HTLV-1, HPV E6, HPV E7, EBV, HBV, Initiation, Promotion, AflatoxinB1, 腫瘍抗原, NK細胞
24	1/20(月)	4	121	腫瘍 4	坂部 友彦	病理学分野	浸潤と転移の分子機構について概説できる	細胞外基質, EMT, MMPs, E-cadherin, Catenins, Cathepsin, Laminin
25	1/22(水)	3	121	腫瘍 5	梅北 善久	病理学分野	発癌の分子機構について概説できる	Oncogene, 癌抑制遺伝子, LOH, EGFR, RAS, HER2, TGF- α , ドライバー変異, MYC, Cyclins, CDK4,
26	1/22(水)	4	121	炎症 4	野坂 加苗	病理学分野	感染症による炎症性変化を病原体別に説明できる	細菌感染, 真菌感染, 原虫感染, 寄生虫感染, ウイルス感染, リケッチア, クラミジア, マイコプラズマ
27	1/23(木)	1	組織系	実習 7 (腫瘍)	梅北善久 坂部 友彦	病理学分野	良性腫瘍と悪性腫瘍の代表的な組織像が説明できる	扁平上皮癌, 低分化型腺癌, 尿路上皮癌, 印環細胞癌, 過形成ホリーフ
28	1/23(木)	2	組織系	実習 8 (免疫病理)	桑本 聡史	病理部	免疫反応による組織学的変化・病変を説明できる	関節リウマチ, シェーグレン症候群, 強皮症, GVHD, IgG4関連疾患
29	1/24(金)	1	121	腫瘍 6	梅北 善久	病理学分野	発癌の分子機構について概説できる	microRNA, WT1, APC, β -catenin, p16, p21, TGF- β , BRCA1, APC, β -catenin, PTEN, VHL, HIF1, Apoptosis, 細胞老化, テロメア, テロメラーゼ
30	1/27(月)	3	121	腫瘍 7	梅北 善久	病理学分野	発癌の分子機構について概説できる	間質の微小環境, VEGF, VEGFR, 遺伝子がん症候群, MSI, ゲノム不安定性, Warburg 効果, 染色体相互転座, Epigenetics
31	1/27(月)	4	組織系	実習 9 (腫瘍)	梅北善久 坂部 友彦	病理学分野	良性腫瘍と悪性腫瘍の代表的な組織像が説明できる	平滑筋腫, 平滑筋肉腫, 脂肪腫, 脂肪肉腫, 神経鞘腫
32	1/29(水)	3	組織系	実習 10 (炎症)	野坂 加苗 坂部 友彦	病理学分野	急性炎症に伴う組織像が説明できる	浸潤細胞, 微小循環, 漿液性炎, 線維索性炎, 化膿性炎, 出血性炎, 壊死性炎
33	1/29(水)	4	組織系	実習 11 (炎症)	野坂 加苗 坂部 友彦	病理学分野	慢性炎症に伴う組織像が説明できる	瘢痕, 膿瘍, 肉芽性炎, 結核結節, サルコイド肉芽腫, リウマチ結節
34	1/30(木)	1	組織系	実習 12 (炎症)	野坂 加苗 坂部 友彦	病理学分野	感染症に伴う炎症性変化の組織像を説明できる	細菌感染, 真菌感染, 原虫感染, 寄生虫感染, 日和見感染, ウイルス感染, リケッチア, クラミジア, マイコプラズマ
35	1/30(木)	2	組織系	総復習	全教員	病理学分野	循環障害, 免疫異常, 創傷治癒に伴う代表的な組織像が説明できる	
36	1/31(金)	1	組織系	総復習	全教員	病理学分野	細胞傷害, 変性, 炎症, 腫瘍の代表的な組織像が説明できる	
37	2/3(月)	3	C演習室	実習試験	全教員	病理学分野	細胞傷害, 変性, 炎症, 腫瘍, 循環障害, 免疫異常, 創傷治癒に伴う代表的な組織像が説明できる	
38	2/3(月)	4	C演習室	実習試験予備	全教員	病理学分野	細胞傷害, 変性, 炎症, 腫瘍, 循環障害, 免疫異常, 創傷治癒に伴う代表的な組織像が説明できる	

教育ブランドデザインとの関連: 2、3、4

学位授与方針との関連: 1、2、3

授業レベル: 3

評価: 定期試験, 実習試験, 学習態度を総合的に評価する。

実務経験との関連: 現役の医師がその経験を活かし、各自の専門分野に関する講義を行う。

参考書(講義用推奨): Basic Pathology (9th eds.), ルービン病理学(西村書店), 解明病理学(医歯薬出版), 標準病理学(医学書院)

参考書(実習用推奨): 病理組織の見方と鑑別診断(医歯薬出版), 組織病理アトラス(文光堂)

社会環境医学

科目到達目標:健康、疾病を取り巻く社会的環境についての知識と考え方を習得する。

科目責任者(所属教室):尾崎 米厚(環境予防医学)

連絡先:研究室TEL:0859-38-6103

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者	講座・分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
1	10/1(火)	1	121	社会構造と健康・疾病	黒沢 洋一	健康政策医学	家族、コミュニティ、地域社会、国際化と健康、疾病との関係を説明できる。	家族、地域社会の変貌、人口構造の変化、労働力人口の変化、高齢化の特徴、国際化、健康の社会決定要因
2	10/8(火)	1	121	保健、医療、福祉システム	尾崎 米厚	環境予防医学	医療制度、福祉制度、わが国の保健医療福祉システムの特徴を説明できる。	医療制度改革、医師確保対策等医療政策のトピックス、保健医療福祉制度の国際比較、医療法、医療計画、医療体制、医療従事者
3	10/15(火)	1	121	高齢者保健	天野 宏紀	健康政策医学	高齢者保健の実際、高齢者保健対策の概要を説明できる。	老人福祉法、高齢者医療確保法、後期高齢者医療制度、介護保険法、要介護認定、ケアマネジメント、介護給付、介護予防、高齢者総合的機能評価(CGA)
4	10/29(火)	1	121	保健所の活動	吉田 良平	環境予防医学(非常勤講師)	保健所の活動の実際、公衆衛生医の役割について説明できる。	健康づくり活動、環境衛生、保健医療福祉システム作り、健康危機管理、喫煙対策、感染症対策、医師確保対策
5	11/5(火)	1	121	環境保健 公害対策	尾崎 米厚	環境予防医学	環境汚染と健康、公害病について概説できる。	四大公害病、薬害、現代の公害、世界の公害、公害対策
6	11/12(火)	1	121	労働衛生、産業保健	能勢 隆之	健康政策医学(非常勤講師)	産業保健(労働関係法規を含む)を概説できる。	労働基準法、労働安全衛生法、産業医、作業環境管理、作業管理、健康管理、労働災害、職業性疾病、じん肺、放射線、職業性腰痛
7	11/19(火)	1	121	疾病の概念	尾崎 米厚	環境予防医学	健康、障害と疾病の概念を説明できる。	健康の定義、健康水準の尺度、健康の権利、WHOの定義、障害の定義
8	11/26(火)	1	121	社会福祉、障害者福祉	天野 宏紀	健康政策医学	社会福祉制度、障害者福祉の概要を説明できる。	社会保障制度、障害の概念、国際生活機能分類、ノーマライゼーション、バリアフリー、ユニバーサルデザイン、QOL障害者の福祉施策、障害者基本計画、障害者手帳、在宅障害児・者、障害者総合支援法、社会福祉、地域福祉、生活保護、医療扶助
9	12/2(月)	1	121	環境と健康	黒沢 洋一	健康政策医学	環境と健康・疾病との関係(環境と適応)を理解する。	環境と適応、適応の例、環境要因の分類、ホメオスタシス、主体環境系、環境形成作用、社会的適応、生態環境系
10	12/3(火)	1	121	成人保健	尾崎 米厚	環境予防医学	成人保健の実際、成人保健対策の概要を説明できる。	健康増進法、健康日本21(2次計画)、生活習慣病対策、特定健康診査、特定保健指導、がん対策基本法、がん診療連携拠点病院、がん対策推進基本計画
11	12/9(月)	1	121	内分泌攪乱物質	増本 年男	健康政策医学	生態系の変化が健康と生活に与える影響(内分泌攪乱物質)。	ダイオキシン、DES、PCB、BPA、スチレン・ダイマー、ポリマー、シックハウス症候群
12	12/10(火)	1	121	災害医療	尾崎 米厚	環境予防医学	災害医療の実態と課題を説明できる。	災害の種類と被害、災害拠点病院、健康危機管理、災害医療体制、救急搬送、広域搬送、トリアージ、災害時保健医療活動、原子力災害、メンタルケア
13	12/16(月)	1	121	生態系、環境の変化と健康	黒沢 洋一	健康政策医学	生態系の変化と健康、地球環境の変化と健康との関連が説明できる。	地球環境の変化、温暖化、生態系への影響、黄砂、PM2.5、大気汚染、水質汚濁、水問題、乾燥地、生体循環、生体濃縮、室内大気汚染、ディーゼル排気、環境基本法、酸性雨、オゾン層破壊、エルニーニョ
14	12/17(火)	1	121	精神保健、難病	金城 文	環境予防医学	精神疾患の実態、精神保健対策の概要、難病対策の概要、主な難病について説明できる。	障害者自立支援法、精神保健指定医、任意入院、措置入院、医療保護入院、精神医療審査会、自立支援医療、精神通院医療、精神保健福祉法、精神保健福祉センター、精神障害者保健福祉手帳、自殺対策、発達障害者支援、高次脳機能障害、心神喪失者等医療観察法、こころのバリアフリー、特定疾患、難治性疾患、指定医、難病医療拠点病院、難病医療支援ネットワーク、難病医療コーディネーター、難病医療地域基幹病院、難病の医療費助成、難病情報センター、難病相談・支援センター、難病患者者就労サポーター
15	12/23(月)	1	121	環境と健康 考え方と事例	福島 哲仁	環境予防医学(非常勤講師)	環境と健康についての考え方の基本を整理。	リスク、安全、安心、リスクコミュニケーション、環境と健康
16	12/24(火)	1	121	環境発癌物質	黒沢 洋一	健康政策医学	生態系の変化が健康と生活に与える影響(環境発癌物質)。	ダイオキシン、電磁波、放射線、職業性曝露物質
17	12/25(水)	2	121	国際社会と健康・疾病	尾崎 米厚	環境予防医学	国際保健の現状、課題、方法を説明できる。	世界の疾病の状況、国際保健の課題、開発と健康、ジェンダー、貧困、飢餓、国際保健の方法

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者	講座・分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
18	1/6(月)	1	121	公衆栄養	天野 宏紀	健康政策医学	公衆栄養の実態、課題、対策について説明できる。	国民健康栄養調査、食事摂取基準、推定エネルギー必要量、食事バランスガイド、主要栄養素の実態
19	1/7(火)	1	121	有害物質、環境基準と環境影響評価	黒沢 洋一	健康政策医学	生態系の変化が健康と生活に与える影響(有害物質)、環境と健康・疾病との関係(環境基準と環境影響評価)を説明できる。	環境基準、許容濃度、生体影響評価、環境影響評価、生物濃縮、量-反応関係、量-影響関係、リスクコミュニケーション、有機溶剤、特化物。酸欠。
20	1/8(水)	2	121	在宅医療、終末期医療、へき地医療、地域医療	桑原 祐樹	環境予防医学	在宅医療、終末期医療、へき地医療の実態と課題を説明できる。	終末期ケア、緩和ケア、地域医療、へき地医療、離島医療、在宅医療、家庭医療、地域包括ケアシステム
21	1/14(火)	1	121	地域医療システム、地域保健医療計画、病診連携、病病連携、医療の質	黒沢 洋一	健康政策医学	地域医療の機能と体制(地域保健医療計画、地域医療ビジョン)、地域医療の機能と体制(へき地医療)、病診連携と病病連携、医療の質の確保の方法について説明できる。	地域医療の定義、地域医療の要素、地域保健医療計画、医療圏、必要病床数、医療資源、都市部における地域医療、病診連携、医師会、地域医療政策、医療の質の要素
22	1/15(水)	2	121	感染症対策	金城 文	環境予防医学	日本と世界の感染症の実態、感染症対策の方法と課題について説明できる。	新興感染症、再興感染症、新感染症、感染症法、検疫法、予防接種法、サーベイランス、隔離、医療体制、特定感染症指定医療機関、院内感染症、患者搬送、アウトブレイク、パンデミック、バイオテロリズム、結核対策
23	1/16(木)	1	121	衛生行政	尾崎 米厚	環境予防医学	国際的公衆衛生行政の動向と厚生行政、健康危機管理、衛生行政の意義と内容を説明できる。	公衆衛生医、厚生行政の実態、医療政策、ヘルスプロモーション、ハイリスクアプローチ、ポピュレーションアプローチ、ソーシャルキャピタル、健康危機管理
24	1/20(月)	1	121	救急医療	黒沢 洋一	健康政策医学	救急医療の実態と課題を説明できる	救急医療体制、一次救急、二次救急、三次救急、休日夜間医療、高度救命救急センター、救急搬送、救急救命士、小児救急、周産期救急
25	1/21(火)	1	121	食品保健、薬事行政	天野 宏紀	健康政策医学	食中毒の実態、食品保健対策、薬事衛生対策、最近の薬害事例について説明できる。	食中毒、自然毒、食品衛生法、食品表示、食品添加物、遺伝子組み換え食品、保険機能食品、特別用途食品、健康食品、HACCP、薬事行政、薬害、医薬品副作用被害、生物由来製品感染、被害者救済制度、安全性と有効性の確保法
26	1/22(水)	2	121	母子保健、学校保健	金城 文	環境予防医学	母子保健および学校保健の実態、母子保健対策や学校保健対策の概要を説明できる。	母子保健法、出産・育児に関する制度、母体保護法、母子保健統計、児童福祉法、児童虐待防止法、妊産婦への施策、疾病や障害を持った子供の支援策、学校保健安全法、校医、養護教諭、学校健診、学校感染症、等
27	1/27(月)	1	121	公衆衛生のキャリアパス	黒沢 洋一	健康政策医学	公衆衛生分野の専門性の獲得方法、専門家養成方法を理解する。	公衆衛生専門職、公衆衛生大学院、MPH、公衆衛生医、産業医、海外留学、国際機関
28	1/28(火)	1	121	医療経済と国民医療費	天野 宏紀	健康政策医学	医療経済学の方法と適応事例を説明できる。	費用対効果、費用便益、国民医療費、医療費削減方法、診療報酬、公費医療、医療の質の評価、医療資源と医療サービスの価格形成
29	1/29(水)	2	121	都道府県の衛生行政	藤井 秀樹	環境予防医学(非常勤講師)	都道府県庁の衛生部の活動の実態、公衆衛生医の役割。	健康づくり活動、環境衛生、保健医療福祉システム作り、健康危機管理、喫煙対策、感染症対策、医師確保対策
30	1/31(金)	4	121	公衆衛生における対策事例	尾崎 米厚	環境予防医学	公衆衛生対策事例を理解する。	国(内閣府)におけるアルコール対策の事例をあげ、国際的動向に呼应し、立法化され、それに沿って省庁連携し、新たな対策を作り上げるプロセスを説明する。

教育グランドデザインとの関連:1、2、3、4、6、7

学位授与の方針との関連:1、2、3、4

授業レベル:2

評価:定期試験90%、講義演習での態度10%

実務経験との関連:自治体、機関、企業で関連分野に関わる教員、特別講師が各自の専門分野に関する実習を行う。

画像診断入門

科目到達目標: 正常の画像解剖を説明できる。

科目責任者(所属教室): 藤井 進也(画像診断治療学)

連絡先: 放射線科医局0859-38-6637

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者	講座・分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
1	12/13(金)	3	121	脳の画像診断	藤井 進也	画像診断治療学	脳の正常画像解剖を説明できる。	脳の画像解剖
2	12/20(金)	3	121	頭頸部の画像診断	山本 修一	画像診断治療学	頭頸部の正常画像解剖を説明できる。	頭頸部の画像解剖
3	12/20(金)	4	121	呼吸器の画像診断	塚本 和充	画像診断治療学	呼吸器の正常画像解剖を説明できる。	呼吸器の画像解剖
4	12/27(金)	3	121	循環器の画像診断	高杉 昌平	画像診断治療学	循環器の正常画像解剖を説明できる。	循環器の画像解剖
5	12/27(金)	4	121	消化器の画像診断	石橋 愛	画像診断治療学	消化器の正常画像解剖を説明できる。	消化器の画像解剖
6	1/10(金)	3	121	泌尿・生殖器の画像診断	三好 秀直	画像診断治療学	泌尿・生殖器の正常画像解剖を説明できる。	泌尿・生殖器の画像解剖
7	1/10(金)	4	121	女性骨盤の画像診断	藤井 進也	画像診断治療学	女性の骨盤内臓器の正常画像解剖を説明できる。	女性骨盤領域の画像診断
8	1/24(金)	3	121	骨関節の画像診断	矢田 晋作	画像診断治療学	骨関節の正常画像解剖を説明できる。	骨関節の画像解剖

教育ブランドデザイン: 2、3、5

学位授与の方針: 1、2、3

授業のレベル: 2

評価: 定期試験90%

学習態度10%

実務経験との関連: 現役の医師がその経験を活かし、各自の専門分野に関する講義を行う。

参考書: ポケット正常画像 A to Z メディカルビュー

医学生・研修医のための画像診断リファレンス 医学書院

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

医学科教育学修プログラム

令和元年度後期

3年次

【米子地区授業時間】

1時限	: 8:40 ~ 10:10
2時限	: 10:30 ~ 12:00
3時限	: 13:00 ~ 14:30
4時限	: 14:50 ~ 16:20
5時限	: 16:40 ~ 18:10

【鳥取地区授業時間】

1時限	: 8:45 ~ 10:15
2時限	: 10:30 ~ 12:00
3時限	: 13:00 ~ 14:30
4時限	: 14:45 ~ 16:15
5時限	: 16:30 ~ 18:00

令和元年度 授業時間配当表(医学科3年次)

後 期(15)															
	Ⅰブロック(4)					Ⅱブロック(6)					Ⅲブロック(5)				
	月	火	水	木	金	月	火	水	木	金	月	火	水	木	金
1	研究室配属	研究室配属	研究室配属	研究室配属	応用英語Ⅱ	疫学と予防医学	臨床血液学	治療学	臨床消化器学	応用英語Ⅱ	(試験)	臨床血液学	臨床循環器学	臨床消化器学	応用英語Ⅱ
2	研究室配属	研究室配属	研究室配属	研究室配属	主題/人文・社会	疫学と予防医学	臨床血液学	治療学	臨床循環器学	主題/人文・社会	疫学と予防医学	臨床血液学	臨床循環器学	臨床消化器学	主題/人文・社会
3	研究室配属	研究室配属	研究室配属	研究室配属	治療学	臨床消化器学	臨床循環器学	臨床内分泌・代謝学	臨床呼吸器学	治療学	臨床消化器学	臨床呼吸器学	臨床内分泌・代謝学	臨床呼吸器学	臨床循環器学
4	研究室配属	研究室配属	研究室配属	研究室配属	治療学	臨床消化器学	臨床循環器学	* (調整枠)	臨床呼吸器学	治療学	臨床消化器学	臨床循環器学	臨床内分泌・代謝学	臨床呼吸器学	臨床呼吸器学
5															

※配当表のとおり実施できない場合があるので、日程はシラバスを確認すること。

※5限目等で補講を行う。休講補講等の通知は掲示板で行うので確認すること。

※金曜2時限の「主題/人文・社会」の選択科目は「医療手話」、「生活と法律 刑法」および「芸術」です。

令和元年度・七曜表

(医学科3年次)

15週制

	前期							週数
	日	月	火	水	木	金	土	
4		1	2	3	4	5	6	1
	7	8	9	10	11	12	13	2
	14	15	16	17	18	19	20	3
	21	22	23	24	25	26	27	4
	28	29	30	1	2	3	4	
5	5	6	7	8	9	10	11	5
	12	13	14	15	16	17	18	6
	19	20	21	22	23	24	25	7
	26	27	28	29	30	31	1	8
6	2	3	4	5	6	7	8	9
	9	10	11	12	13	14	15	10
	16	17	18	19	20	21	22	11
	23	24	25	26	27	28	29	12
7	30	1	2	3	4	5	6	13
	7	8	9	10	11	12	13	14
	14	15	16	17	18	19	20	15
	21	22	23	24	25	26	27	試験
	28	29	30	31	1	2	3	
8	4	5	6	7	8	9	10	再
	11	12	13	14	15	16	17	
	18	19	20	21	22	23	24	
	25	26	27	28	29	30	31	
9	1	2	3	4	5	6	7	再試
	8	9	10	11	12	13	14	
	15	16	17	18	19	20	21	
	22	23	24	25	26	27	28	
	29	30						

	後期							週数
	日	月	火	水	木	金	土	
10			1	2	3	4	5	1
	6	7	8	9	10	11	12	2
	13	14	15	16	17	18	19	3
	20	21	22	23	24	25	26	4
	27	28	29	30	31	1	2	5
11	3	4	5	6	7	8	9	6
	10	11	12	13	14	15	16	7
	17	18	19	20	21	22	23	8
	24	25	26	27	28	29	30	9
12	1	2	3	4	5	6	7	10
	8	9	10	11	12	13	14	11
	15	16	17	18	19	20	21	12
	22	23	24	25	26	27	28	13
	29	30	31	1	2	3	4	
1	5	6	7	8	9	10	11	14
	12	13	14	15	16	17	18	15
	19	20	21	22	23	24	25	16
	26	27	28	29	30	31	1	試験
2	2	3	4	5	6	7	8	再試
	9	10	11	12	13	14	15	
	16	17	18	19	20	21	22	
	23	24	25	26	27	28	29	
3	1	2	3	4	5	6	7	
	8	9	10	11	12	13	14	
	15	16	17	18	19	20	21	
	22	23	24	25	26	27	28	
	29	30	31					

備考

- ◇ 5月7日(火) 月曜日授業
- ◇ 6月1日(土) 開学記念日
- ◇ 7月24日(水) 定期試験開始
- ◇ 8月6日(火) 定期試験終了
- ◇ 8月26日(月) 再試験期間開始
- ◇ 8月30日(金) 再試験期間終了
- ◇ 9月24日(火) 再試験期間開始
- ◇ 9月30日(月) 再試験期間終了

- ◇ 11月6日(水) 月曜日授業
- ◇ 1月16日(木) 月曜日授業
- ◇ 1月17日(金) 午前中のみ金曜日授業
- ◇ 1月28日(火) 定期試験開始
- ◇ 2月10日(月) 定期試験終了
- ◇ 2月12日(水) 再試験期間開始
- ◇ 2月28日(金) 再試験期間終了

※応用英語で高橋クラスの学生はTOEICを必ず受験してください。(前・後期各1回実施予定)

■ 月曜授業
 ■ 火曜授業
 ■ 水曜授業
 ■ 木曜授業
 ■ 金曜授業

凡例	高度 Advanced	A	医師と同等のレベルであること		学 年	1-4年										3年												
	応用 Applied	B	スケジュールドクター相当の医学生として模範的に関与・行動できる			科 目 名	情報科学・IT・AI入門 など	教 養 主 題 科 目 医療手 術・社会 福祉・環 境科学 など	教 養 基 幹 科 目 人文・社 会(心 理・生 命倫理 学)	教 養 基 幹 科 目 自然分野 (基礎生 物学・生 物化学 など)	教 養 基 幹 科 目 実証演習 分野(早 稲大学・ 慶応大 学・第二 外国語 など)	外 国 語 科 目 英語・米 語・中国 語など	健 康 ス ポ ー ツ 科 学 実 技	基 礎 感 染 症 学 ・実 習	病 理 学 各 論	人 類 遺 伝 学	疫 学 と 予 防 医 学	研 究 室 配 属	ケー シ ー シ ョ ン メ デ ィ カ ル コ ミ ュ ニ	画 像 診 断 入 門	放 射 線 診 断 学	診 断 学	治 療 学	臨 牀 消 化 器 学	臨 牀 循 環 器 学	臨 牀 呼 吸 器 学	臨 牀 内 分 泌 ・代 謝 学	臨 牀 血 液 学
	基盤 Basic	C	基盤となる能力を習得していること																									
		D	基盤となる知識を習得していること																									
	E	経験・習得する機会はあるが、単位認定に関係ない																										
	F	経験・習得する機会がない																										
					単 位	5	16	9	6	8	1	6	5	1	1	3	0.5	0.5	1	2	2	2.5	2.5	2	1	1.5		

[illegible]

	・思いやりや心や共感の理解力といったヒューマンコミュニケーション能力を実践的に習得して、医療現場等で応用できる。 ・障害者とコミュニケーションしたり、地域・フィールドの中でコミュニケーションしたりする能力を実践的に習得して、医療現場等で応用できる。 ・情報社会を理解して、安全かつ有効に情報ネットワークを活用できる。																			
1	患者や患者家族とコミュニケーションを通じて、良好な関係を築くことができる。																			
2	医療チームのメンバーとコミュニケーションを通して、連携を図ることができる。																			
3	聴覚障害者などの障害者と手話等でコミュニケーションをとって、円滑な診療をサポートすることができる。																			
4	地域・フィールドの中で、地域住民、行政関係者、医療関係者らとコミュニケーションをとり、社会性を身につけ良好な関係を築くことができる。																			
5	安全かつ有効に情報ネットワークを活用してコミュニケーションを取ったり、情報を収集したりできる。																			

[illegible]

最新の基礎科学・基礎医学・臨床医学・社会医学の知識を習得して、応用できる。																								
医療安全の基礎を学び、予防と対策を講じることができる。																								
1	物理学・化学・生物学の知識を人体の構造や機能の理解に応用できる。	F	F	F	D	F	F	F	C	D	D	F	E	F	C	C	C	D	D	D	D	D	D	D
2	人体の正常構造と機能や生命現象に関する知識を習得して、病態の理解に応用できる。	F	F	D	D	F	F	F	D	D	D	E	D	D	D	D	D	D	D	D	D	D	D	D
3	人体に関する正常および病態の知識を診断・治療に応用できる。	F	F	E	E	F	F	F	D	D	D	E	E	E	D	D	D	D	D	D	D	D	D	D
4	診療に関わる基本的知識と技能を習得して、臨床実習に実践・応用できる。	F	F	E	F	F	F	F	E	E	E	E	E	D	D	D	D	D	D	D	D	D	D	D
5	ガイドラインや論文の情報を活用して、科学的根拠に基づく医療（EBM）を実践できる。	F	F	F	F	F	F	F	F	F	D	D	F	E	E	E	E	E	E	E	E	E	E	E
6	医療・看護・保健・福祉・医療経済といった医療の社会性に関する知識を習得して、地域で応用できる。	F	D	F	F	E	F	F	B	E	D	D	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F
7	医療安全の知識を習得して、患者や医療従事者に起こる医療上の事故及び医療関連感染症を防ぐことができる。	F	E	E	F	F	E	F	B	C	F	D	F	F	F	F	F	D	D	D	D	D	D	D

[illegible]

常に知的探究心を持ち、基礎と臨床の連携で涵蓋されるリサーチマインドを身につけるとともに、実践的に医学研究に活用できる。																				
イノベーションの重要性を理解して、実践できる。																				
1	医学・科学研究の成果が社会に貢献している実情を知り、重要な分野で	C	C	E	C	E	F	F	C	C	C	C	C	F	E	E	E	E	E	E
2	医学・科学的に意義のある研究課題を見出し、研究に取り組むことができる。	F	F	F	E	F	F	C	E	E	C	C	F	E	E	E	F	F	F	F
3	データを解析し、論理的に発表・討論してプレゼンテーションできる。	F	F	D	F	E	F	F	F	F	D	C	F	F	F	F	F	F	F	F
4	臨床的に意義のある研究課題を見出し、トランスレーショナルリサーチの可能性について探索できる。	F	F	F	E	F	F	F	E	E	E	E	F	E	E	F	F	F	F	F
5	創造性豊かな医療人となる基礎を身につけて、診療や医学研究に活用できる。	D	F	E	F	F	F	F	E	F	E	C	D	F	E	E	F	E	E	E
6	医療における発明の重要性を理解して、イノベーションを実践できる。	E	F	E	F	F	F	F	E	F	E	E	E	F	E	E	F	E	E	E

グローバル化に対応できる語学能力と国際感覚を身につけて、応用できる。																						
1	英語を母国語とする人と対話ができる。	F	F	F	F	F	C	F	F	F	F	F	E	F	F	F	F	F	F	F	E	
2	国際的な視点で医学研究の情報を収集し、議論して発信できる。	F	F	F	F	F	C	F	E	F	F	F	C	F	F	F	F	F	F	F	E	
3	診療英会話を習得して、実践できる。	F	F	E	E	F	C	F	E	E	E	E	C	F	C	C	C	E	E	E	E	E
4	国際交流に関心を持ち、多様な異文化を理解できる。	F	E	F	F	F	C	F	F	F	F	F	E	E	F	F	F	F	F	F	F	F

・地域社会を大切に思い、地域における医療のニーズを認識したうえで、地域医療に貢献できる。																					
1	地域住民の健康状態には、家族、地域社会、文化などの社会環境が関与していることを理解できる。	E	E	F	F	E	F	F	F	F	D	F	D	F	F	F	D	F	F	F	F
2	地域医療に必要なブライマリケアの考え方と技能を習得し、基礎的事項を実践できる。	F	F	F	F	F	F	F	F	E	F	E	F	F	F	F	F	F	F	F	F
3	地域や地域で暮らす人を尊重し、コミュニティと連携して地域医療の向上に貢献できる。	F	C	F	F	E	F	F	F	F	C	E	D	F	F	F	F	F	F	F	F

医学科3年次目次

後期

区分		授業科目名	
選択	主題	医療手話	 1年次参照
選択	主題	社会福祉援助論	 1年次参照
選択	基幹(人文・社会)	生活と法律 刑法	 1年次参照
選択	基幹(人文・社会)	芸術	 1年次参照
選択	基幹(人文・社会)	哲学・倫理学	 1年次参照
必修	外国語	応用英語Ⅱ(景山・黒沢クラス)	 1
	外国語	応用英語Ⅱ(高橋クラス)	 2
必修	専門科目	疫学と予防医学	 3
必修	専門科目	研究室配属	 4
必修	専門科目	治療学	 5 ~ 6
必修	専門科目	臨床消化器学	 7 ~ 8
必修	専門科目	臨床循環器学	 9 ~ 10
必修	専門科目	臨床呼吸器学	 11 ~ 12
必修	専門科目	臨床内分泌・代謝学	 13
必修	専門科目	臨床血液学	 14 ~ 15

※選択科目:選択、選択必修科目:選必、必修科目:必修は平成28年度入学者を基準としています。

※応用英語は、クラス分けを発表しますので、確認ください。

※主題、基幹(人文・社会)から4年次終了までに16単位修得してください。

※○は、公開授業講座となり、一般の方が講義を受講されることがあります。

授業のレベルについて

- 1:入門及び初級レベル
- 2:中級レベル(基礎科目)
- 3:中級～上級レベル(応用科目)
- 4:上級レベル(発展科目)
- 5:大学院レベル

応用英語Ⅱ（景山・黒沢クラス）

科目到達目標: 国際的な英文医学雑誌に掲載された記事を要約できる能力を開発する。

科目責任者(所属教室): 景山 誠二(ウイルス学)

連絡先: 研究室 TEL 0859-38-6081、e-mail skageyama@tottori-u.ac.jp

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者	講座・分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
1	10/4(金)	1	322	英文医学雑誌の記事を読み、要約する(1)	増本 年男	健康政策医学	英文医学雑誌から情報を収集する能力の基盤を作る。	英文医学雑誌、読解、要約
2	10/11(金)	1	322	英文医学雑誌の記事を読み、要約する(2)	増本 年男	健康政策医学	英文医学雑誌から情報を収集する能力の基盤を作る。	英文医学雑誌、読解、要約
3	10/11(金)	5	421	英文医学雑誌の記事を読み、要約する(3)	天野 宏紀	健康政策医学	英文医学雑誌から情報を収集する能力の基盤を作る。	英文医学雑誌、読解、要約
4	10/31(木)	5	322	英文医学雑誌の記事を読み、要約する(4)	天野 宏紀	健康政策医学	英文医学雑誌から情報を収集する能力の基盤を作る。	英文医学雑誌、読解、要約
5	11/1(金)	1	322	英文医学雑誌の記事を読み、要約する(5)	天野 宏紀	健康政策医学	英文医学雑誌から情報を収集する能力の基盤を作る。	英文医学雑誌、読解、要約
6	11/8(金)	1	322	英文医学雑誌の記事を読み、要約する(6)	黒沢 洋一	健康政策医学	英文医学雑誌から情報を収集する能力の基盤を作る。	英文医学雑誌、読解、要約
7	11/15(金)	1	322	英文医学雑誌の記事を読み、要約する(7)	黒沢 洋一	健康政策医学	英文医学雑誌から情報を収集する能力の基盤を作る。	英文医学雑誌、読解、要約
8	11/22(金)	1	322	英文医学雑誌の記事を読み、要約する(8)	景山 誠二	ウイルス学	英文医学雑誌から情報を収集する能力の基盤を作る。	英文医学雑誌、読解、要約
9	11/29(金)	1	322	英文医学雑誌の記事を読み、要約する(9)	金井 亨輔	ウイルス学	英文医学雑誌から情報を収集する能力の基盤を作る。	英文医学雑誌、読解、要約
10	12/6(金)	1	322	英文医学雑誌の記事を読み、要約する(10)	景山 誠二	ウイルス学	英文医学雑誌から情報を収集する能力の基盤を作る。	英文医学雑誌、読解、要約
11	12/13(金)	1	421	英文医学雑誌の記事を読み、要約する(11)	金井 亨輔	ウイルス学	英文医学雑誌から情報を収集する能力の基盤を作る。	英文医学雑誌、読解、要約
12	12/20(金)	1	322	英文医学雑誌の記事を読み、要約する(12)	景山 誠二	ウイルス学	英文医学雑誌から情報を収集する能力の基盤を作る。	英文医学雑誌、読解、要約
13	12/27(金)	1	322	英文医学雑誌の記事を読み、要約する(13)	金井 亨輔	ウイルス学	英文医学雑誌から情報を収集する能力の基盤を作る。	英文医学雑誌、読解、要約
14	1/10(金)	1	322	英文医学雑誌の記事を読み、要約する(14)	景山 誠二	ウイルス学	英文医学雑誌から情報を収集する能力の基盤を作る。	英文医学雑誌、読解、要約
15	1/17(金)	1	322	英文医学雑誌の記事を読み、要約する(15)	金井 亨輔	ウイルス学	英文医学雑誌から情報を収集する能力の基盤を作る。	英文医学雑誌、読解、要約

教育ブランドデザインとの関連: 2、3、5

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

学位授与の方針との関連: 1、2、3

授業のレベル: 3(中級～上級レベル: 応用科目)

評価: 小試験

実務経験との関連: スウェーデン・フランス・米国留学経験。フィリピン共和国での政府開発援助。長年の医学英語授業経験。

科目責任教員への連絡方法: 面談は、随時可能ですが、放課後5時から7時を学生面談の標準時間にしています。

教科書: 毎回英文記事を提供する。

応用英語Ⅱ（高橋クラス）

科目到達目標：医学関連トピックの文章や診療英会話に頻出の語彙や表現について理解し、説明できる。

上記語彙や表現を、英語での簡単なコミュニケーション、情報収集、プレゼンテーションなど実践的な場面で活用できる。

科目責任者(所属教室)：高橋 洋一(医学教育学)

連絡先：0859-38-6436(研究室)

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者	講座・分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
1	10/4(金)	1	C演習室	オリエンテーション	高橋 洋一	医学教育学	e-learning教材による学習方法を理解する。	e-learning教材による学習
2	10/11(金)	1	C演習室	TOEIC演習(1)	高橋 洋一	医学教育学	TOEICの出題形式と目的を把握する。	TOEICの出題形式・目的
3	10/18(金)	1	C演習室	ALC NA NEXT (Listening Unit)	高橋 洋一	医学教育学	診療英会話を題材に、実践的リスニング能力を習得する。	Medical Interview
4	10/25(金)	1	C演習室	ALC NA NEXT (Reading Unit)	高橋 洋一	医学教育学	医学関連記事を読み、頻出語彙・表現を理解する。	Medical Terms and Expressions
5	11/1(金)	1	C演習室	TOEIC演習(2)	高橋 洋一	医学教育学	基本的なリーディング・リスニングの自主トレーニングを行う。	リーディング、リスニングの自己学習
6	11/8(金)	1	C演習室	ALC NA NEXT (Listening Unit)	高橋 洋一	医学教育学	診療英会話を題材に、実践的リスニング能力を習得する。	Medical Interview
7	11/15(金)	1	C演習室	TOEIC演習(3)	高橋 洋一	医学教育学	基本的なリーディング・リスニングの自主トレーニングを行う。	リーディング、リスニングの自己学習
8	11/22(金)	1	C演習室	ALC NA NEXT (Reading Unit)	高橋 洋一	医学教育学	医学関連記事を読み、頻出語彙・表現を理解する。	Medical Terms and Expressions
9	11/29(金)	1	C演習室	TOEIC演習(4)	高橋 洋一	医学教育学	基本的なリーディング・リスニングの自主トレーニングを行う。	リーディング、リスニングの自己学習
10	12/6(金)	1	C演習室	ALC NA NEXT (Listening Unit)	高橋 洋一	医学教育学	診療英会話を題材に、実践的リスニング能力を習得する。	Medical Interview
11	12/13(金)	1	C演習室	TOEIC演習(5)	高橋 洋一	医学教育学	基本的なリーディング・リスニングの自主トレーニングを行う。	リーディング、リスニングの自己学習
12	12/20(金)	1	C演習室	ALC NA NEXT (Reading Unit)	高橋 洋一	医学教育学	医学関連記事を読み、頻出語彙・表現を理解する。	Medical Terms and Expressions
13	1/10(金)	1	C演習室	ALC NA NEXT (Listening Unit)	高橋 洋一	医学教育学	診療英会話を題材に、実践的リスニング能力を習得する。	Medical Interview
14	1/17(金)	1	C演習室	ALC NA NEXT (Reading Unit)	高橋 洋一	医学教育学	医学関連記事を読み、頻出語彙・表現を理解する。	Medical Terms and Expressions
15	1/24(金)	1	C演習室	ALC NA NEXT (Listening Unit)	高橋 洋一	医学教育学	診療英会話を題材に、実践的リスニング能力を習得する。	Medical Interview

教育ブランドデザインとの関連：1、2、5

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

学位授与の方針との関連：1、3

授業のレベル：3

評価：定期試験 40%、小試験 35%、小レポート 15%、TOEICスコア 10%

教科書：ALC NetAcademy NEXT(e-learning教材)

その他：12月21日(土)に学内で実施するTOEICを受験すること。授業ではe-learning教材を中心に他教材も併用しての演習を行うので、学習状況に応じて内容が前後することや、同一時限内で複数の内容を組み合わせて実施することがある。

疫学と予防医学

科目到達目標:疫学方法論、考え方についての知識と方法を習得する。

科目責任者(所属教室):尾崎 米厚(環境予防医学)

連絡先:研究室TEL:0859-38-6103

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者	講座・分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
1	10/31(木)	1	323	疫学概念	尾崎 米厚	環境予防医学	疫学概念	疫学の定義・概念・目的、疫学的方法論、疾病発生論、病因論、疫学的因果関係論
2	10/31(木)	2	323	疾病の定義と分類、国際疾病分類、疫学の諸指標	尾崎 米厚	環境予防医学	疾病の定義と分類、国際疾病分類ICD、疾病の頻度と分布をあらわす指標を説明できる。	疾病の定義、疾病分類、疾病頻度の測定、国際疾病分類、率と比、分布とばらつき、死亡率、罹患率、有病率
3	11/11(月)	2	323	疫学調査事例1(地域医療の疫学)	金城 文	環境予防医学	地域医療分野に関連する疫学の実例を知る。	地域医療課題に関する疫学研究事例、終末期に関連した疫学、QOL、QOD
4	11/25(月)	1	323	年齢調整率と標準化死亡比SMR	尾崎 米厚	環境予防医学	年齢調整率と標準化死亡比SMRを計算できる。	標準化、直接法、間接法、年齢調整、標準化死亡比(SMR)
5	11/25(月)	2	323	疫学研究方法論 1	尾崎 米厚	環境予防医学	記述疫学を説明できる。	記述疫学、流行調査、仮説の設定方法
6	12/2(月)	1	323	疫学研究方法論 2	尾崎 米厚	環境予防医学	分析疫学:症例対照研究を説明できる。	症例・対照研究、オッズ比、マッチング
7	12/2(月)	2	323	疫学研究方法論 3	尾崎 米厚	環境予防医学	分析疫学:コホート研究を説明できる。	コホート研究、後ろ向きコホート研究、相対危険度
8	12/9(月)	1	323	疫学研究方法論 4	尾崎 米厚	環境予防医学	臨床疫学、介入研究の方法を説明できる。	無作為化比較試験、臨床試験、介入研究、無作為割り付け
9	12/9(月)	2	323	臨床疫学	桑原 祐樹	環境予防医学	臨床疫学、スクリーニング検査について説明できる。	臨床疫学、スクリーニング検査、検査の妥当性指標、事後確率(検査後確率)、ROC分析
10	12/16(月)	1	323	人口静態統計と人口動態統計、疾病・有病・障害統計、生命関数	尾崎 米厚	環境予防医学	人口静態統計と人口動態統計。疾病・有病・障害統計、生命関数(表)(平均余命と平均寿命)の概要を解説できる。	人口静態統計、国勢調査、人口ピラミッド、人口動態統計、死亡統計、疾病統計、有病統計、障害統計、患者調査、国民生活基礎調査、感染症動向調査、食中毒統計、生命表、生命関数、平均寿命、平均余命、健康寿命、早世指標
11	12/16(月)	2	323	疫学調査事例2(水俣病)	尾崎 米厚	環境予防医学	疫学方法論の応用して、社会医学的問題をみることができる。	感染症の疫学、流行調査、環境疫学、疫学研究が適切になされなかった事例
12	1/6(月)	1	323	疫学調査事例3(喫煙、飲酒の疫学)	尾崎 米厚	環境予防医学	モニタリング、症例対照研究、コホート研究、介入研究など疫学研究方法論の応用実例を説明できる。	記述疫学、分析疫学、実験疫学、疫学研究の活用
13	1/6(月)	2	323	疫学調査事例4(薬剤疫学、薬害)	尾崎 米厚	環境予防医学	疫学方法論の応用方法。薬剤疫学、データのねつ造、不正について解説できる。	疫学研究方法の問題、薬害、疫学統計の誤用、研究倫理
14	1/20(月)	1	323	因果推論、バイアスと交絡因子	尾崎 米厚	環境予防医学	因果関係の推論方法、バイアスの種類と調整方法、を理解する。	因果関係の類推、バイアス、交絡因子
15	1/20(月)	2	323	健康管理、健康診断とその事後指導	尾崎 米厚	環境予防医学	健康管理、健康診断とその事後指導、健康診断の疫学的評価について理解できる。	健康管理、健康診断、事後指導、EBM、ガイドライン、がん検診の有効性

教育ブランドデザインとの関連:2、3、4、5、6、7

学位授与の方針との関連:1、2、3、4

授業レベル:2

評価:定期試験100%

実務経験との関連:疫学を専門とし、実際に疫学調査研究をおこなう教員が講義を実施する。

研究室配属

科目到達目標: 特定の基礎・臨床医学系教室において、1ヵ月にわたって学習・研究に従事することにより、医学を科学的基盤に立って考察できる能力を身につける。

科目責任者(所属教室): 海藤 俊行(学部教育支援室)

連絡先: 0859-38-6438 (学部教育支援室)

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者	講座・分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
1	10/1(火)	1～4	各教室	1. 学習テーマならびに方略は、各教室にて学生の希望を加味しつつ調整、決定される。 2. 時限数 4時限×16回(5週間) = 64時限(10月1日～10月30日の月曜日、火曜日、水曜日、木曜日)	配属先教員	配属先の講座・分野・診療科	1. 医学的な問題に関心を持ち、学習テーマを見出すことができる。 2. 自主的かつ積極的に学習・調査することができる。 3. 実験の計画、準備、実施を自ら行うことができる。 4. 得られたデータを解析し、発表(プレゼンテーション、レポート作成)することができる。 5. 小グループの中で協調性を発揮し、チームの仲間と協力して問題解決ができる。	研究、実験、プレゼンテーション、レポート作成
2	10/2(水)	1～4	各教室					
3	10/3(木)	1～4	各教室					
4	10/7(月)	1～4	各教室					
5	10/8(火)	1～4	各教室					
6	10/9(水)	1～4	各教室					
7	10/10(木)	1～4	各教室					
8	10/15(火)	1～4	各教室					
9	10/16(水)	1～4	各教室					
10	10/17(木)	1～4	各教室					
11	10/21(月)	1～4	各教室					
12	10/23(水)	1～4	各教室					
13	10/24(木)	1～4	各教室					
14	10/28(月)	1～4	各教室					
15	10/29(火)	1～4	各教室					
16	10/30(水)	1～4	各教室					
17	12/20(金)	3～5	323	発表会				

教育グランドデザインとの関連: 1、2、3、4、5、6

学位授与の方針との関連: 1、2

授業レベル: 4

評価: 実習科目であるので、全出席を原則とする。

実習態度、プレゼンテーション、レポートなどをもとに評価する。

実務経験との関連: 研究医や臨床医がその経験を生かして、研究を指導する。

治療学

科目到達目標: 診療知識として各種診断治療の基本を学ぶ。

科目責任者(所属教室): 今村 武史(薬理学・薬物療法学)

連絡先: E-mail <timamura@tottori-u.ac.jp>

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者	講座・分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
1	10/4(金)	3	323	放射線を用いる診断と治療(1)	内田 伸恵	放射線診療科群	放射線治療の原理を説明し、主な放射線治療法を列挙できる。	がんの集学的治療、治療可能比、分割照射
2	10/4(金)	4	323	悪性腫瘍の放射線治療(1)	内田 伸恵	放射線診療科群	小線源治療の原理・特徴を理解し、説明できる。	小線源治療、有害事象
3	10/11(金)	3	421	輸液療法	中村 廣繁	胸部外科学	水・電解質の管理を理解する。	水出納、電解質、輸液法
4	10/11(金)	4	421	ショックと輸血	高木 雄三	胸部外科診療科群	ショックの診断、治療を理解する。	ショック、止血、輸血法、合併症
5	10/18(金)	3	323	放射線を用いる診断と治療(2)	神納 敏夫	画像診断治療学(非常勤講師)	肝癌、食道静脈瘤、胆管癌の治療を説明できる。画像誘導治療を説明できる。	画像誘導治療、集学治療
6	10/18(金)	4	323	外科的基本手技	藤原 義之	病態制御外科学	外科の基本手技を理解する。	切開、縫合、止血、ドレナージ
7	10/25(金)	3	323	創傷と感染	本城 総一郎	第一外科診療科群	外科の歴史、創傷、消毒、滅菌を理解する。	創傷、消毒、滅菌、病原性微生物、院内感染
8	10/25(金)	4	323	心電図検査と所見の読み方	長谷川 純一	薬理学・薬物療法学(非常勤講師)	心電図検査の目的、適応を理解し、所見を解釈できる。	12誘導心電図、長時間心電図、携帯型発作時心電図、負荷心電図、肥大、虚血、不整脈
9	11/1(金)	3	421	悪性腫瘍の放射線治療(2)	唐澤 克之	画像診断治療学(非常勤講師)	頭頸部癌、消化器癌の放射線治療の意義を説明できる。	根治放射線治療、高精度放射線治療
10	11/1(金)	4	421	脳神経外科の手術	黒崎 雅道	脳神経外科学	脳神経外科手術の基本を理解する。	開頭術、経鼻の手術、顕微鏡手術、神経内視鏡手術
11	11/6(水)	1	323	介護と在宅医療	黒沢 洋一	健康政策医学	介護と在宅医療を概説できる。	介護、日常生活動作、在宅医療、在宅酸素療法
12	11/6(水)	2	323	病態時における薬物療法	三明 淳一郎	薬理学・薬物療法学	各種病態時の薬物治療を説明できる。	妊産婦、肝障害、腎障害、心不全時の薬物治療
13	11/8(金)	4	421	アクティブラーニング(1)	柳田 俊彦	薬理学・薬物療法学(非常勤講師)	治療者に求められる知識、コミュニケーション、被治療者からの視点などを実践を通じて理解する。	薬物治療、Case & Communicationアプローチ
14	11/8(金)	5	421	アクティブラーニング(2)	柳田 俊彦	薬理学・薬物療法学(非常勤講師)	治療者に求められる知識、コミュニケーション、被治療者からの視点などを実践を通じて理解する。	薬物治療、Case & Communicationアプローチ
15	11/13(水)	1	323	悪性腫瘍の放射線治療(3)	内田 伸恵	放射線診療科群	緩和的放射線治療の意義を説明できる。緩和照射が有効な病態を説明できる	緩和的放射線治療、集学的治療
16	11/13(水)	2	323	経皮的酸素飽和度モニターと、動脈血ガス分析、呼吸不全とその治療	南 ゆかり	高次集中治療部	経皮的酸素飽和度モニターが使用できる。動脈血ガス分析の目的適応と異常所見を説明し結果を解釈できる。酸素療法と人工呼吸管理を理解する。	経皮的酸素飽和度モニター、動脈血ガス分析、酸素療法、人工呼吸管理

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者	講座・分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
17	11/15(金)	3	323	臨床検査の基本的事項	本倉 徹	臨床検査医学	臨床検査の基準値・カットオフ値の意味が説明できる。検査の特性を説明できる。	基準範囲、カットオフ値、ROC曲線、感度、特異度、疑陽性、偽陰性、検査前確率、検査後確率、尤度比、オッズ
18	11/15(金)	4	323	血液検査・血液生化学検査・尿・糞便検査	法正 恵子	検査部	血液一般・生化学検査および尿・糞便検査の臨床的意義を説明できる。	血球・凝固・細胞内液・細胞外液・基準範囲
19	11/20(水)	1	323	周術期管理、栄養管理	本城 総一郎	第一外科診療科群	手術治療前後の病態と栄養管理方法、一般的食事療法を理解する。	術後合併症、術後管理、中心静脈栄養、経腸栄養
20	11/20(水)	2	323	薬理遺伝学と時間薬理学	三明 淳一郎	薬理学・薬物療法学	薬理作用の個人差を理解する。投与方法・投与期間による薬効差を理解する。	時間薬理学、薬理遺伝学、遺伝子多型
21	11/22(金)	3	323	脳腫瘍の放射線治療、化学療法	神部 敦司	脳神経外科	脳腫瘍に対する放射線治療、化学療法を理解する。	脳腫瘍、化学療法、放射線療法
22	11/27(水)	1	323	服薬アドヒアランスと処方箋の書き方	三明 淳一郎	薬理学・薬物療法学	服薬アドヒアランスと処方箋の書き方を説明できる。	処方箋記載、服薬の基本、薬剤選択法
23	11/27(水)	2	323	臨床薬物動態と薬物モニタリング	島田 美樹	薬剤部	薬物治療の基本事項を理解する。薬物動態を理解する。薬物モニタリングの重要性を理解する。	薬物動態学、血中濃度-作用関係、TDM
24	11/29(金)	4	323	脳神経血管内治療	坂本 誠	脳神経外科学	各種の血管内治療を理解する。	脳動脈瘤コイル塞栓術、頸動脈ステント、血栓回収
25	12/4(水)	1	323	薬物相互作用と薬物有害反応	島田 美樹	薬剤部	薬物相互作用、薬物有害反応について例を挙げて説明できる。	薬物有害反応、副作用、薬物の蓄積、薬物相互作用、薬害
26	12/4(水)	2	323	病理組織検査	堀江 靖	病理部	病理組織検査の目的と意義を説明できる。	病理診断学の種類、適用 癌取扱規約 癌効果判定
27	12/6(金)	3	323	外科的侵襲と生体反応	西村 元延	器官再生外科学	外科侵襲の病態を理解する。	手術侵襲、SIRS、MOF
28	12/6(金)	4	323	臓器移植と人工臓器	西村 元延	器官再生外科学	主な臓器移植、人工臓器を理解する。	移植免疫、適合試験、移植法、人工臓器
29	12/11(水)	1	323	高齢者の薬物治療とポリファーマシー	今村 武史	薬理学・薬物療法学	老化に伴う臓器機能変化に応じた薬物治療の注意点、およびポリファーマシーの問題点を理解する。	高齢者の薬物治療、ポリファーマシー
30	12/11(水)	2	323	医薬品適正使用と薬物依存	今村 武史	薬理学・薬物療法学	薬物依存の現状と対策を理解する。	薬物依存、脳内報酬系、中枢作用薬

教育ブランドデザインとの関連: 2, 3, 6, 7

学位授与の方針と関連: 1, 2, 4

授業レベル: 3

評価: 評価は定期試験による(配点は担当教室毎のコマ数による)

実務経験との関連: 現役の医師、薬剤師がその経験を活かし、専門分野に関する講義を行う。

その他: 教科書・参考書等は適宜紹介する。

臨床消化器学

科目到達目標: 消化器疾患の病態、症候、診断、治療を説明できる。

科目責任者(所属教室): 藤原 義之(病態制御外科学)

連絡先: y-fujiwara@tottori-u.ac.jp

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者	講座・分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
1	10/31(木)	3	323	口腔疾患	土井 理恵子	口腔顎顔面病態外科学	口腔疾患の病態と診断・治療を理解する。	菌性非菌性感染症
2	10/31(木)	4	323	口腔疾患	田村 隆行	歯科口腔外科	口腔疾患の病態と診断・治療を理解する。	全身疾患と口腔疾患
3	11/7(木)	1	323	口腔疾患	山本 哲也	口腔顎顔面病態外科学(非常勤講師)	口腔疾患の病態と診断・治療を理解する。	口腔粘膜疾患
4	11/11(月)	3	323	咽喉頭疾患	森實 理恵	頭頸部診療科群	咽喉頭疾患の病態と診断・治療を理解する。	嚥下障害、扁桃炎、反回神経麻痺、咽頭異物、急性喉頭蓋炎
5	11/11(月)	4	323	咽喉頭疾患	藤原 和典	耳鼻咽喉・頭頸部外科学	咽喉頭疾患の病態と診断・治療を理解する。	嚥下障害、扁桃炎、反回神経麻痺、咽頭異物、急性喉頭蓋炎
6	11/18(月)	3	323	悪性肝疾患(1)	的野 智光	第二内科診療科群	肝悪性腫瘍の病態と診断・治療を理解する。	原発性肝癌の治療
7	11/18(月)	4	323	急性腹症	宮谷 幸造	第一外科診療科群	急性腹症をきたす疾患の診断・治療を理解する。	急性虫垂炎、腹膜炎、イレウス
8	11/21(木)	5	323	膵疾患	武田 洋平	第二内科診療科群	膵炎・膵癌の病態と診断・治療を理解する。	急性膵炎、慢性膵炎、膵癌
9	11/25(月)	3	323	食道良性疾患	池淵雄一郎	第二内科診療科群	胃食道逆流症の病態と診断・治療を理解する。	胃食道逆流症、食道炎
10	11/25(月)	5	323	肝炎(1)	岡野 淳一	機能病態内科学	ウイルス性肝炎、自己免疫性肝疾患、薬物性肝障害の病態を理解する。	ウイルス性肝炎、劇症肝炎、自己免疫性肝炎、原発性胆汁性肝硬変、薬物性肝障害
11	11/28(木)	1	323	ヘルニア	松永 知之	第一外科診療科群	腹部ヘルニアの病態と診断・治療を理解する。	鼠径ヘルニア、腹壁ヘルニア
12	12/2(月)	4	323	上部消化管疾患の内視鏡診断と治療	吉田 亮	先進内視鏡センター	上部消化管疾患の内視鏡診断・治療を理解する。	上部消化管内視鏡
13	12/2(月)	5	323	肝硬変(1)	永原 天和	第二内科診療科群	肝硬変の病態を理解する。	肝硬変 門脈圧亢進症
14	12/5(木)	1	323	下部消化管疾患の内視鏡診断と治療	河口 剛一郎	第二内科診療科群	下部消化管疾患の内視鏡診断・治療を理解する。	下部消化管内視鏡
15	12/9(月)	3	323	小児外科1	高野 周一	病態制御外科学	小児外科疾患の病態と診断・治療を理解する。	小児外科総論、各論1
16	12/9(月)	4	323	悪性肝疾患(2)	的野 智光	第二内科診療科群	肝悪性腫瘍の病態と診断・治療を理解する。	原発性肝癌の診断
17	12/12(木)	5	323	胃良性疾患	八島 一夫	機能病態内科学	胃潰瘍、胃炎の病態と診断・治療を理解する。	消化性潰瘍、H.pylori、胃炎、胃ポリープ
18	12/16(月)	3	323	胆道疾患	坂本 照尚	第一外科診療科群	胆道疾患の病態と診断・治療を理解する。	胆嚢炎、胆石症、胆嚢・胆管癌、胆嚢ポリープ
19	12/16(月)	5	323	大腸良性疾患	八島 一夫	機能病態内科学	炎症性腸疾患の病態と診断・治療を理解する。	潰瘍性大腸炎、Crohn病、大腸ポリープ
20	12/19(木)	1	323	食道悪性疾患	福本 陽二	第一外科診療科群	食道癌の病態と診断・治療を理解する。	食道癌、食道肉腫、食道破裂
21	12/19(木)	2	323	小児外科2	高野 周一	第一外科診療科群	小児外科疾患の病態と診断・治療を理解する。	小児外科総論、各論2

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者	講座・分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
22	12/23(月)	3	323	大腸悪性・肛門疾患	山本 学	第一外科診療科群	大腸癌・肛門疾患の病態と診断・治療を理解する。	結腸癌、直腸癌・痔疾患、脱肛、肛門悪性腫瘍
23	12/23(月)	4	323	移植外科	本城 総一郎	第一外科診療科群	消化器領域の移植医療を理解する。	肝移植・小腸移植・脾移植
24	12/26(木)	1	323	化学療法	徳安 成郎	病態制御外科学	消化器癌の化学療法を理解する。	根治的化学療法、術前化学療法、術後補助化学療法
25	12/26(木)	2	323	消化管の画像診断	北尾 慎一郎	画像診断治療学	消化管の画像診断を理解する。	消化管 画像解剖 画像所見
26	1/6(月)	3	323	口腔疾患	小谷 勇	口腔顎顔面病態外科学	口腔疾患の病態と診断・治療を理解する。	口腔悪性腫瘍
27	1/6(月)	4	323	咽喉頭疾患	福原 隆宏	耳鼻咽喉・頭頸部外科学	咽喉頭疾患の病態と診断・治療を理解する。	嚥下障害、扁桃炎、反回神経麻痺、咽頭異物、急性喉頭蓋炎
28	1/9(木)	2	323	鏡視下手術	藤原 義之	第一外科診療科群	消化器疾患の腹腔鏡手術を理解する。	腹腔鏡下胆嚢摘出術、腹腔鏡下胃切除術、腹腔鏡下大腸切除術
29	1/9(木)	5	323	肝炎(2)	岡野 淳一	機能病態内科学	ウイルス性肝炎、自己免疫性肝疾患、薬物性肝障害の病態を理解する。	ウイルス性肝炎、劇症肝炎、自己免疫性肝炎、原発性胆汁性肝硬変、薬物性肝障害
30	1/14(火)	4	323	胃悪性疾患	藤原 義之	病態制御外科学	胃癌の病態と診断・治療を理解する。	胃癌、胃肉腫、胃悪性リンパ腫
31	1/16(木)	5	323	胆膵疾患の内視鏡診療	武田 洋平	第二内科診療科群	胆膵疾患の内視鏡診断・治療	胆膵疾患の内視鏡
32	1/20(月)	4	323	手術部位感染とパス	山本 学	第一外科診療科群	手術部位感染、クリニカルパスを理解する。	手術部位感染、感染予防、抗生物質の使い方、クリティカルパス
33	1/20(月)	5	323	肝炎(3)	岡野 淳一	機能病態内科学	ウイルス性肝炎、自己免疫性肝疾患、薬物性肝障害の病態を理解する。	ウイルス性肝炎、劇症肝炎、自己免疫性肝炎、原発性胆汁性肝硬変、薬物性肝障害
34	1/22(水)	3	323	消化器疾患IVR	矢田 晋作	画像診断治療学	消化器のIVRを理解する。	消化器 IVR
35	1/22(水)	4	323	肝臓・胆嚢・膵臓の画像診断	矢田 晋作	画像診断治療学	肝臓・胆嚢・膵臓の画像診断を理解する。	肝臓・胆嚢・膵臓 画像解剖 画像所見
36	1/23(木)	1	323	口腔疾患	土井 理恵子	口腔顎顔面病態外科学	口腔疾患の病態と診断・治療を理解する。	唾液性疾患
37	1/27(月)	3	323	消化器外科最近の話題	藤原 義之	病態制御外科学	消化器外科の最前線を知る	肥満外科治療・がんゲノム医療など
38	1/27(月)	5	323	肝硬変(2)	永原 天和	第二内科診療科群	肝硬変患者における合併症の診断治療を理解する。	肝性脳症、腹水、肝腎症候群

教育ブランドデザインとの関連: 2

学位授与の方針と関連: 1

授業レベル: 3

評価: 評価は定期試験による(配点は担当教室毎のコマ数による)

実務経験との関連: 現役の医師がその経験を活かし、各自の専門分野に関する講義を行う。

教科書: ダイナミック・メディシン4(西村書店)、標準外科学(医学書院)、TEXT耳鼻咽喉科・頭頸部外科学(南山堂)、口腔外科学(医歯薬出版)、口腔内科学((株)飛鳥出版室)。

内科に関しては、内科学(朝倉書店)、内科学書(中山書店)、新臨床内科学(医学書院)などしっかりしたもののうちどれかひとつを持っておくとい。

臨床循環器学

科目到達目標: 1)循環器疾患の病態生理を説明できる。
2)循環器疾患の症候と診断を概説できる。
3)循環器疾患の治療と予後の要点を説明できる。

科目責任者(所属教室):西村 元延, 中村 嘉伸(器官再生外科学)

連絡先:器官再生外科学医局TEL:0859-38-6577

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者	講座・分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
1	11/5(火)	4	323	循環器疾患の症候、診断、治療	堀江 弘夢	高次集中治療部	循環器疾患の症候、診断、治療を概説できる。	胸痛、呼吸困難、ショック、機能評価、画像診断、薬物治療、外科治療
2	11/6(水)	4	323	全身疾患に伴う心血管異常	加藤 雅彦	病態検査学講座	各種全身疾患の心合併症の内科的管理ができる。	糖尿病、脂質異常症、腎不全、甲状腺機能異常、血液疾患、膠原病
3	11/7(木)	2	323	末梢動脈疾患	岸本 祐一郎	器官再生外科学	末梢動脈疾患の症候、診断、治療を説明できる。	症候、分類、画像診断、薬物治療、血管内治療、血行再建術
4	11/12(火)	4	323	虚血性心疾患(1)	渡部 友視	第一内科診療科群	虚血性心疾患の病態、症候、診断を説明できる。	冠動脈解剖、病型、重症度、各種虚血検査、冠動脈造影検査
5	11/13(水)	4	323	不整脈(1)	加藤 克	病態情報内科学	徐脈性不整脈と頻脈性不整脈を概説できる。	薬物治療と非薬物治療
6	11/14(木)	2	323	循環器疾患に対する検査(1)	柳原 清孝	第一内科診療科群	循環器疾患に対する検査が説明できる。	レントゲン検査、心電図、超音波検査
7	11/19(火)	4	323	虚血性心疾患(2)	渡部 友視	第一内科診療科群	虚血性心疾患の治療を説明できる。	病型、重症度、薬物療法、カテーテル治療
8	11/20(水)	4	323	不整脈(2)	小倉 一能	第一内科診療科群	12誘導心電図の誘導が説明できる。刺激伝導系が説明できる。徐脈性不整脈と頻脈性不整脈を概説できる。薬物療法と非薬物療法が概説できる。	薬物治療、カテーテル治療、ペースメーカー、植え込み型除細動器
9	11/21(木)	2	323	不整脈(3)	小倉 一能	第一内科診療科群	徐脈性不整脈ならびにその治療が概説できる。	心電図診断、ペースメーカー、植込み型除細動器
10	11/26(火)	4	323	虚血性心疾患の二次予防	衣笠 良治	病態情報内科学	虚血性心疾患の二次予防について説明できる。	カテーテル治療、内服治療、二次予防
11	11/27(水)	4	323	カテーテルインターベンション	高杉 昌平	放射線科	血管疾患に対するIVRについて理解する。	カテーテル治療、IVR
12	11/28(木)	2	323	高血圧	松原 剛一	第一内科診療科群	総合的な臓器リスク管理の重要性とその実際を理解し、高血圧患者各人にとって必要な非薬物療法・薬物療法を提案できる。	疫学、診断基準、高血圧ガイドライン、合併症、食事療法、薬物治療
13	12/3(火)	4	323	胸部大動脈疾患	中村 嘉伸	器官再生外科学	胸部大動脈疾患の病態、症候、診断、治療を説明できる。	画像診断、薬物治療、血管内治療、外科手術
14	12/5(木)	2	323	大動脈弁疾患	山本 一博	病態情報内科学	大動脈弁疾患の病態、症候、診断、治療方針を説明できる。	自覚症状、検査所見、手術適応、合併症
15	12/10(火)	4	323	大動脈弁の外科治療	西村 元延	器官再生外科学	大動脈弁疾患の病態、症候、診断、治療を説明できる。	重症度、手術適応、外科手術
16	12/12(木)	2	323	心エコー	松原 剛一	第一内科診療科群	心エコー図を理解できる。	画像診断、病態評価
17	12/13(金)	3	421	先天性心疾患外科治療	原田 真吾	器官再生外科学	代表的な先天性心疾患の病態、症候、診断、外科治療を説明できる。	病型、診断、手術適応、外科治療
18	12/17(火)	4	323	緊急循環器疾患	森本 啓介	器官再生外科学(非常勤講師)	緊急循環器疾患の病態、診断、治療を説明できる。	画像診断、重症度、血管内治療、外科手術
19	12/18(水)	1	323	睡眠時無呼吸と循環器疾患	加藤 雅彦	病態検査学	睡眠時無呼吸の循環器疾患へのかかわりを説明できる。	睡眠時無呼吸、CPAP療法

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者	講座・分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
20	12/18(水)	2	323	副腎疾患・尿酸代謝	浜田 紀宏	地域医療学	副腎ホルモンの過剰ないしは副腎機能低下が身体に及ぼす影響を概説し、病態解明のための的確な検査計画を立案できる。尿酸代謝を説明できる。	原発性アルドステロン症、クッシング症候群、褐色細胞腫、副腎不全、高尿酸血症
21	12/24(火)	4	323	僧帽弁疾患	山本 一博	病態情報内科学	僧帽弁疾患の病態、症候、診断、治療方針を説明できる。	自覚症状、検査所見、手術適応、合併症
22	12/25(水)	1	323	末梢静脈疾患と肺塞栓	金岡 保	器官再生外科学 (非常勤講師)	末梢静脈疾患の症候、診断、治療を説明できる。肺塞栓の病態、診断、治療を説明できる。	画像診断、薬物治療、外科手術
23	12/25(水)	2	323	腹部大動脈疾患	金岡 保	器官再生外科学 (非常勤講師)	腹部大動脈疾患の病態、症候、診断、治療を説明できる。	重症度、画像診断、薬物治療、血管内治療、外科手術
24	12/27(金)	3	323	人工心肺と心筋保護	大野原 岳史	心臓血管外科	人工心肺の原理を理解し、各術式別にその使用法が説明できる。	人工心肺、脳分離体外循環、逆行性脳灌流、低体温循環停止、心筋保護
25	1/7(火)	4	323	循環器の画像診断	北尾 慎一郎	放射線科	循環器疾患に用いる画像診断法についての基本を説明できる。	画像診断、CT、MRI、核医学
26	1/8(水)	1	323	循環器疾患に対する検査(2)	加藤 克	第一内科 診療科群	循環器疾患に対する検査が説明できる。	レントゲン検査、心電図、心臓カテーテル検査、超音波、心筋シンチグラフィ、MRI、PET
27	1/8(水)	2	323	心不全(1)	山本 一博	病態情報内科学	急性心不全の症候、病態分類、治療方針を説明できる。	自覚症状、身体所見、病態分類、検査、治療方針
28	1/10(金)	3	323	人工臓器と臓器移植	大月 優貴	心臓血管外科	循環器疾患に対する人工臓器・移植治療を説明できる。	人工臓器治療、移植治療
29	1/15(水)	1	323	脂質代謝異常	小倉 一能	第一内科 診療科群	脂質代謝と動脈硬化について理解し説明できる。	脂質代謝、治療
30	1/15(水)	2	323	心不全(2)	山本 一博	病態情報内科学	急性心不全の症候、病態分類、治療方針を説明できる。	自覚症状、身体所見、病態分類、検査、治療方針
31	1/16(木)	3	323	心膜・心臓腫瘍	大野原 岳史	心臓血管外科	心膜疾患、心臓腫瘍が説明できる。	病型、診断、治療
32	1/16(木)	4	323	僧帽弁の外科治療	西村 元延	器官再生外科学	僧帽弁疾患の病態、症候、診断、治療を説明できる。	重症度、手術適応、外科手術
33	1/21(火)	3	323	虚血性心疾患(3)	中村 嘉伸	器官再生外科学	虚血性心疾患の外科的治療を説明できる。	手術適応、外科治療
34	1/21(火)	4	323	心臓リハビリテーション	衣笠 良治	病態情報内科学	心臓リハビリテーションの概念について理解する。	運動療法、多職種介入
35	1/22(水)	1	323	心筋炎・心筋症	加藤 克	第一内科 診療科群	心膜疾患、心臓腫瘍が説明できる。	病型、診断、治療
36	1/22(水)	2	323	心不全(3)	山本 一博	病態情報内科学	慢性心不全の症候、病態分類、治療方針を説明できる。	自覚症状、身体所見、病態分類、検査、治療方針
37	1/23(木)	3	323	心不全の外科治療	西村 元延	器官再生外科学	心不全の外科的治療方法を説明できる。	重症度、手術適応、外科手術
38	1/23(木)	4	323	不整脈のデバイス治療	加藤・小倉	第一内科 診療科群	不整脈デバイスの治療について概説できる。	ペースメーカー、植込み型除細動器

教育ブランドデザインとの関連:2

授業レベル:2

学位授与の方針と関連:1

評価:定期試験100%

実務経験との関連:現役の医師がその経験を活かし、各自の専門分野に関する講義を行う。

臨床呼吸器学

- 科目到達目標: 1) 呼吸困難、咳嗽等の原因と病態生理を説明できる。
 2) 呼吸困難、咳嗽、血痰等をきたす疾患を列挙し、その診断と治療の要点を概説できる。
 3) 呼吸器疾患の検査(肺機能検査、胸部CT等)について説明できる。
 4) 慢性閉塞性肺疾患、気管支喘息、肺癌、間質性肺炎等の病態、症候、診断、治療を説明できる。

科目責任者(所属教室): 山崎 章(分子制御内科学)

連絡先: 87255

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者	講座・分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
1	11/5(火)	3	323	慢性閉塞性肺疾患	山崎 章	分子制御内科学	COPDなどの病態、症候、診断、治療を説明できる。	COPD、慢性気管支炎、肺気腫
2	11/7(木)	3	323	比較的希なびまん性肺疾患1	中本 成紀	感染症内科	比較的希なびまん性肺疾患を理解する。	Goodpasture症候群、Langerhans細胞肉芽腫
3	11/7(木)	4	323	呼吸不全	井岸 正	卒後臨床研修センター	急性・慢性呼吸不全の病態、治療を理解する。	呼吸不全、酸素療法、人工換気
4	11/12(火)	3	323	比較的希なびまん性肺疾患2	山崎 章	分子制御内科学	比較的希なびまん性肺疾患を理解する。	肺胞蛋白症、LAM
5	11/14(木)	3	323	肺腫瘍の外科治療	谷口 雄司	胸部外科診療科群	肺腫瘍の外科的治療を説明できる。	術前検査、術式の選択、術後管理、術後化学療法
6	11/14(木)	4	323	気管支拡張症、肺嚢胞症	井岸 正	卒後臨床研修センター	気管支拡張症、肺嚢胞症を理解する。	病因、画像診断、治療
7	11/19(火)	3	323	肺循環障害1	森田 正人	分子制御内科学	肺動静脈瘻、肺分画症の病態、診断、治療を説明できる。	肺動静脈瘻、肺分画症
8	11/21(木)	3	323	縦隔疾患	谷口 雄司	胸部外科診療科群	縦隔病変の病態、症候、診断、治療を説明できる。	縦隔腫瘍、縦隔気腫、縦隔炎
9	11/21(木)	4	323	肺循環障害2	山崎 章	分子制御内科学	肺塞栓、肺高血圧の病態、症候、診断、治療を説明できる。	肺塞栓、肺高血圧
10	11/26(火)	3	323	肺循環障害3	森田 正人	分子制御内科学	ARDS、肺水腫を理解する。	ARDS、肺水腫
11	11/28(木)	3	323	肺癌治療	牧野 晴彦	第三内科診療科群	肺癌の治療を説明できる。	手術療法、化学療法、放射線治療
12	11/28(木)	4	323	びまん性汎細気管支炎、無気肺	山崎 章	分子制御内科学	びまん性汎細気管支炎、無気肺を理解する。	慢性副鼻腔炎、症候、呼吸機能、画像診断
13	12/3(火)	3	323	放射線診断	塚本和充	放射線科	呼吸器疾患の放射線診断を説明できる。	単純撮影、CT、MRI、核医学
14	12/5(木)	3	323	肺腫瘍	小谷 昌広	分子制御内科学	肺腫瘍の病態、症候、診断を説明できる。	良性肺腫瘍、肺癌、転移性肺腫瘍、疫学、発癌
15	12/5(木)	4	323	機能的呼吸障害	井岸 正	卒後臨床研修センター	機能的呼吸障害の症候、治療を説明できる。	過換気症候群、中枢性肺泡低換気症候群

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者	講座・分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
16	12/10(火)	3	323	肺のアレルギー・免疫疾患1	山崎 章	分子制御内科学	肺のアレルギー・免疫疾患を理解する。	サルコイドーシス、過敏性肺臓炎、PIE症候群
17	12/12(木)	3	323	物理化学的原因による呼吸器疾患	牧野 晴彦	第三内科 診療科群	物理化学的原因による肺疾患の病態、症候、診断、治療を説明できる。	放射線性肺臓炎、薬剤性肺障害、職業性肺疾患
18	12/12(木)	4	323	胸膜疾患、胸部外傷	谷口 雄司	胸部外科診療科群	胸膜病変、胸部外傷の病態、症候、診断、外科的治療を説明できる。	膿胸、気胸、胸膜中皮腫、flail chest
19	12/13(金)	4	431	睡眠呼吸障害	鯨岡 直人	病態検査学	睡眠時無呼吸症候群を理解する。	睡眠時無呼吸症候群、チェーン・ストークス呼吸
20	12/17(火)	3	323	感染性肺疾患1	千酌 浩樹	感染制御部	一般的な呼吸器感染症の病態、診断、治療を説明できる。	急性気管支炎、市中肺炎、院内肺炎、肺化膿症
21	12/19(木)	3	323	肺癌合併症	小谷 昌広	分子制御内科学	肺癌合併症の診断、治療の実際を理解する。	癌性胸膜炎、上大静脈症候群、反回神経麻痺
22	12/19(木)	4	323	肺のアレルギー・免疫疾患2	山崎 章	分子制御内科学	GPA、アレルギー性肉芽腫性血管炎を理解する。	GPA、アレルギー性肉芽腫性血管炎
23	12/24(火)	3	323	感染性肺疾患2	千酌 浩樹	感染制御部	肺抗酸菌感染症の症候、診断、治療を説明できる。	肺結核、非結核性抗酸菌症
24	12/26(木)	4	323	気管支喘息類似疾患	原田 智也	第三内科 診療科群	気管支喘息類似疾患の病態、診断、治療を説明できる。	アレルギー性気管支肺アスペルギルス症、咳喘息、アトピー咳嗽
25	12/27(金)	4	323	気管支喘息1	富田 桂公	分子制御内科学 (非常勤講師)	気管支喘息の病態、症候、診断、治療を説明できる。	慢性剥離性気管支炎、呼吸機能、アレルギー、アスピリン喘息
26	1/7(火)	3	323	腫瘍随伴症候群	井岸 正	卒後臨床 研修センター	腫瘍随伴症候群を理解する。	高Ca血症、SIADH、クッシング症候群
27	1/9(木)	3	323	気管支喘息2	山崎 章	分子制御内科学	気管支喘息の診断、治療の実際を理解する。	症候、呼吸機能検査、薬物療法
28	1/9(木)	4	323	特発性間質性肺炎	森田 正人	分子制御内科学	特発性間質性肺炎の病態、症候、診断、治療を説明できる。	特発性肺線維症、非特異性間質性肺炎、特発性器質性肺炎
29	1/10(金)	4	323	感染性肺疾患3	山崎 章	分子制御内科学	免疫抑制状態の呼吸器感染症の病態、診断、治療を説明できる。	日和見感染、真菌、ニューモシスチス肺炎、サイトメガロウイルス
30	1/14(火)	3	323	膠原病合併肺疾患	森田 正人	第三内科 診療科群	膠原病に合併する肺疾患の病態、症候、診断、治療を説明できる。	リウマチ肺、amyopathic DM、胸膜炎

教育グランドデザインとの関連: 1, 2, 3, 4

学位授与の方針と関連: 1,2,3

授業レベル: 3

評価: 定期試験

実務経験との関連: 現役の医師がその経験を活かし、各自の専門分野に関する講義を行う。

参考書: 特に指定はしない

臨床内分泌・代謝学

科目到達目標: 内分泌疾患ならびに糖尿病をはじめとする代謝疾患の病態、診断、治療(予防を含む)を説明できる。

科目責任者(所属教室): 山本 一博(病態情報内科学)

連絡先: 第一内科医局内線6517

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者	講座・ 分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
1	11/6(水)	3	323	下垂体(I)	伊澤 正一郎	第一内科 診療科群	下垂体腺腫の関連する病態を理解し説明できる。	先端肥大症、クッシング病、プロラクチノーマ、TSH産生下垂体腺腫、非機能性下垂体腺腫
2	11/13(水)	3	323	糖代謝異常(I)	谷口 晋一	地域医療学	糖代謝機構と糖尿病の病態を理解できる。	糖代謝異常、ケトアシドーシス
3	11/20(水)	3	323	下垂体(II)	伊澤 正一郎	第一内科 診療科群	下垂体機能低下症、中枢性尿崩症、抗利尿ホルモン不適切分泌症候群を理解し説明できる。	下垂体前葉機能低下症、中枢性尿崩症、SIADH
4	11/27(水)	3	323	糖代謝異常(II)	藤岡 洋平	第一内科 診療科群	糖尿病の診断と慢性合併症を理解できる。	1型・2型糖尿病、糖尿病性末梢神経障害・網膜症・腎症、動脈硬化症
5	12/4(水)	3	323	視床下部・低身長	花木 啓一	母性・小児 家族看護学	視床下部・下垂体疾患・低身長を理解し説明できる。	視床下部・下垂体、間脳下垂体腫瘍、低身長
6	12/4(水)	4	323	甲状腺(I)	松澤 和彦	第一内科 診療科群	甲状腺機能異常の原因、病態、診断、治療および甲状腺腫瘍の病態、診断を説明できる。	甲状腺中毒症、甲状腺機能低下症、甲状腺癌、Plummer病、薬剤性甲状腺機能異常、SITSH
7	12/11(水)	3	323	内分泌外科	石黒 清介	乳腺内分泌外科 (非常勤講師)	甲状腺、副甲状腺疾患の外科治療について説明できる。	バセドウ病、甲状腺腫瘍、原発性副甲状腺機能亢進症、副腎皮質腺腫・癌、褐色細胞腫
8	12/11(水)	4	323	脂質代謝異常	谷口 晋一	地域医療学	脂質代謝機構と脂質異常の病態・治療を理解できる。	脂質(コレステロール・脂肪酸)代謝、脂質異常症の分類、スタチン系・フィブラート系薬
9	12/18(水)	3	323	糖代謝異常(III)	藤岡 洋平	第一内科 診療科群	糖尿病の病態、急性合併症について説明できる。	糖尿病の成因分類、インスリン分泌不全・抵抗性、糖尿病性昏睡、低血糖
10	12/18(水)	4	323	糖代謝異常(IV)	藤岡 洋平	第一内科 診療科群	糖尿病治療概論と食事・運動療法、経口糖尿病薬について理解できる。	食事・運動療法、経口糖尿病薬
11	12/25(水)	3	323	糖代謝異常(V)	藤岡 洋平	第一内科 診療科群	インスリン治療について理解する。	インスリン製剤
12	12/25(水)	4	323	甲状腺(II)	松澤 和彦	第一内科 診療科群	バセドウ病と慢性甲状腺炎(橋本病)の病態、診断、治療およびその鑑別疾患を説明できる。	バセドウ病、慢性甲状腺炎(橋本病)、バセドウ病眼症、甲状腺クリーゼ、粘液水腫性昏睡
13	1/8(水)	4	323	副甲状腺、Ca代謝異常	松澤 和彦	第一内科 診療科群	副甲状腺疾患・Ca代謝異常について概説できる。	Ca・P代謝、特発性・偽性副甲状腺機能低下症、原発性副甲状腺機能亢進症
14	1/15(水)	3	323	副腎	伊澤 正一郎	第一内科 診療科群	副腎疾患の病態を理解し説明できる。	副腎腫瘍(クッシング症候群、原発性アルドステロン症、褐色細胞腫、副腎偶発腫、副腎皮質癌)、副腎皮質機能低下症
15	1/15(水)	4	323	最近の内分泌代謝学の動向	伊澤 正一郎	第一内科 診療科群	最近の内分泌代謝学の動向について理解する。	先端医療

教育ブランドデザインとの関連: 2,3,6

学位授与の方針と関連: 1,2

授業レベル: 2

評価: 定期試験 100%

実務経験との関連: 現役の専門医がその経験を活かし、各自の専門分野に関する講義を行う。

教科書: 内科学(朝倉書店)、内科学書(中山書店)、糖尿病治療ガイド(文光堂)、内分泌代謝科専門医研修ガイドブック(診断と治療社)等

臨床血液学

科目到達目標: 血液疾患(白血病、悪性リンパ腫、多発性骨髄腫、貧血など)の病態、症候、診断、治療を説明できる。

科目責任者(所属教室): 福田哲也(血液内科)

連絡先: 学務課教務係(me-kyoumu@ml.adm.tottori-u.ac.jp)

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者	講座・分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
1	11/5(火)	1	323	貧血(1)	福田 哲也	血液内科	貧血を分類し、鑑別に有用な検査を列挙できる。	平均赤血球容積(MCV)、網赤血球、小球性貧血、鉄欠乏性貧血
2	11/5(火)	2	323	貧血(2)	福田 哲也	血液内科	欠乏性貧血の病因、病態、診断と治療を説明できる。	症候性貧血、大球性貧血、巨赤芽球性貧血
3	11/12(火)	1	323	貧血(3)	福田 哲也	血液内科	溶血性貧血と再生不良性貧血の病因、病態、診断と治療を説明できる。	正球性貧血、自己免疫性溶血性貧血、発作性夜間血色素尿症、再生不良性貧血
4	11/12(火)	2	323	骨髄異形成症候群	本倉 徹	臨床検査医学	骨髄異形成症候群(MDS)の臨床像を説明できる。	骨髄異形成症候群、IPSS、脱メチル化薬
5	11/19(火)	1	323	急性白血病(1)	本倉 徹	臨床検査医学	急性白血病の病態、症候、診断と分類について説明できる。	FAB分類、WHO分類、アウエル小体、染色体転座
6	11/19(火)	2	323	急性白血病(2)	本倉 徹	臨床検査医学	急性白血病の治療と予後を説明できる。	寛解導入療法、地固め療法、維持療法、Fractional Kill
7	11/26(火)	1	323	多発性骨髄腫(1)	本倉 徹	臨床検査医学	多発性骨髄腫の病態、症候、診断について説明できる。	過粘稠度症候群、高カルシウム血症、打ち抜き像、遊離軽鎖、ベンスージョーンズ蛋白
8	11/26(火)	2	323	多発性骨髄腫(2)	本倉 徹	臨床検査医学	多発性骨髄腫の診断、治療と予後について説明できる。	MGUS、原発性マクログロブリン血症、アミロイドーシス
9	12/3(火)	1	323	悪性リンパ腫(1)	福田 哲也	血液内科	ホジキンリンパ腫とaggressive悪性リンパ腫を概説し、病態、症候、診断、治療と予後を説明できる。	ホジキンリンパ腫、び慢性大型B細胞リンパ腫、抗体医薬、ABVD療法、R-CHOP療法
10	12/3(火)	2	323	悪性リンパ腫(2)	福田 哲也	血液内科	indolentリンパ腫と慢性リンパ性白血病を概説し、病態、症候、診断、治療と予後を説明できる。	ろ胞性リンパ腫、MALTリンパ腫、慢性リンパ性白血病、ベンダムスチン
11	12/10(火)	1	323	悪性リンパ腫(3)	福田 哲也	血液内科	成人T細胞白血病リンパ腫の病態、症候、診断、治療と予後を説明できる。	HTLV-1、花細胞、高カルシウム血症
12	12/10(火)	2	323	HIV感染症	千酌 浩樹	感染症内科	HIV感染症の病態を理解し、症候、診断と治療を説明できる。	HIV、AIDS、HAART療法
13	12/17(火)	1	323	慢性骨髄性白血病	福田 哲也	血液内科	慢性骨髄性白血病の病態、症候、診断、治療と予後を説明できる。	微小残存病変、分子標的薬、BCR-ABL

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者	講座・分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
14	12/17(火)	2	323	骨髄増殖性腫瘍	本倉 徹	臨床検査医学	骨髄増殖性腫瘍の病態、症候、診断、治療と予後 を説明できる。	骨髄線維症、本態性血小板血症、真性多血症、 JAK2変異
15	12/24(火)	1	323	造血幹細胞移植(1)	但馬 史人	米子医療センター (非常勤講師)	自家もしくは同種造血幹細胞移植の原理と他の治 療との関連について説明できる。	造血幹細胞、HLA、ドナーソース、拒絶、GVHD
16	12/24(火)	2	323	造血幹細胞移植(2)	但馬 史人	米子医療センター (非常勤講師)	造血幹細胞移植の合併症とその対策について説 明できる。	ミニ移植、日和見感染
17	1/7(火)	1	323	悪性リンパ腫(4)	本倉 徹	臨床検査医学	マントル細胞リンパ腫その他のリンパ腫の病態、 症候、診断、治療と予後を説明できる。	マントル細胞リンパ腫、皮膚T細胞リンパ腫、サイ クリン、細胞周期、ヒストン脱アセチル化酵素阻害 薬
18	1/7(火)	2	323	EBV関連疾患その他	福田 哲也	血液内科	EBV関連疾患の病態、症候、診断、治療と予後 について説明できる。	潜伏感染、移植後リンパ増殖性疾患、慢性活動性 EBV感染症、血球貪食症候群
19	1/14(火)	1	323	出血性疾患、血栓性疾患	矢富 裕	東京大学検査部 (非常勤講師)	生理的止血機構を理解した上で、その破綻とし ての出血性疾患、血栓性疾患の病態、さらには、診 断と治療が説明できる。	ITP、TTP、血小板機能異常症、血友病、先天性 血栓性素因、抗リン脂質抗体症候群
20	1/14(火)	2	323	DIC	矢富 裕	東京大学検査部 (非常勤講師)	DICの病態を理解し、診断と治療が説明できる。	DIC診断基準、FDP
21	1/21(火)	1	323	輸血療法	本倉 徹	臨床検査医学	輸血療法の原理と副作用について説明できる。	血液型、成分輸血、輸血関連有害事象
22	1/21(火)	2	323	血液疾患における新規薬 剤	本倉 徹	臨床検査医学	新規薬剤の作用機序、医療現場への影響を説明 できる。	分子標的薬、抗体医薬、ADCC、CDC、エピジェネ シス、がん免疫療法、コンパニオン診断薬
23	1/28(火)	2	323	血液疾患のまとめ	福田 哲也	血液内科	血液疾患のそれぞれについて、概説できる。	貧血、急性白血病、悪性リンパ腫、多発性骨髄腫

教育ブランドデザインとの関連： 2

学位授与の方針との関連： 1

授業レベル： 3

評価：定期試験 100%

実務経験との関連：現役の医師がその経験を活かし、各自の専門分野に関する講義を行う。

その他：臨床的な血液疾患の診断・治療について講義するので、基礎血液学の講義内容について各自が復習すること。

医学科教育学修プログラム

令和元年度後期

4年次

【米子地区授業時間】

1時限	: 8:40 ~ 10:10
2時限	: 10:30 ~ 12:00
3時限	: 13:00 ~ 14:30
4時限	: 14:50 ~ 16:20
5時限	: 16:40 ~ 18:10

【鳥取地区授業時間】

1時限	: 8:45 ~ 10:15
2時限	: 10:30 ~ 12:00
3時限	: 13:00 ~ 14:30
4時限	: 14:45 ~ 16:15
5時限	: 16:30 ~ 18:00

令和元年度 授業時間配当表(医学科4年次)

	後 期(15)														
	Ⅰブロック(7)					Ⅱブロック(6)					Ⅲブロック(2)				
	月	火	水	木	金	月	火	水	木	金	月	火	水	木	金
1	救急医学	医療情報学1	地域医療体験	臨床医学特論1	産科学	PBL チュートリアル	老年医学	PBL チュートリアル	生活生命医学	産科学	(調整枠)	老年医学	老年医学	老年医学	産科学
2	救急医学	生活生命医学	地域医療体験	生活生命医学	主題/人文・社会	PBL チュートリアル	PBL チュートリアル	PBL チュートリアル	PBL チュートリアル	主題/人文・社会	(調整枠)	生活生命医学	生活生命医学	生活生命医学	主題/人文・社会
3	社会医学チュートリアル・実習	臨床実習入門	地域医療体験	免疫・アレルギー	免疫・アレルギー	麻酔科学	臨床実習入門	臨床実習入門	臨床実習入門	PBL チュートリアル	麻酔科学	臨床実習入門	臨床実習入門	臨床実習入門	(調整枠)
4	社会医学チュートリアル・実習	臨床実習入門	地域医療体験	臨床腫瘍学	産科学	麻酔科学	臨床実習入門	臨床実習入門	臨床実習入門	PBL チュートリアル	麻酔科学	臨床実習入門	臨床実習入門	臨床実習入門	産科学
5															

※配当表のとおり実施できない場合がありますので、日程はシラバスを確認すること。

※5限目等で補講を行う。休講補講等の通知は掲示板で行うので確認すること。

※金曜2時限の「主題/人文・社会」の選択科目は「医療手話」、「生活と法律 刑法」および「芸術」です。

15週制

令和元年度・七曜表

(医学科4年次)

	前 期							週 数
	日	月	火	水	木	金	土	
4		1	2	3	4	5	6	1
	7	8	9	10	11	12	13	2
	14	15	16	17	18	19	20	3
	21	22	23	24	25	26	27	4
	28	29	30	1	2	3	4	
5	5	6	7	8	9	10	11	5
	12	13	14	15	16	17	18	6
	19	20	21	22	23	24	25	7
	26	27	28	29	30	31	1	8
6	2	3	4	5	6	7	8	9
	9	10	11	12	13	14	15	10
	16	17	18	19	20	21	22	11
	23	24	25	26	27	28	29	12
7	30	1	2	3	4	5	6	13
	7	8	9	10	11	12	13	14
	14	15	16	17	18	19	20	15
	21	22	23	24	25	26	27	試験
	28	29	30	31	1	2	3	
8	4	5	6	7	8	9	10	再試
	11	12	13	14	15	16	17	
	18	19	20	21	22	23	24	
	25	26	27	28	29	30	31	
9	1	2	3	4	5	6	7	再試
	8	9	10	11	12	13	14	
	15	16	17	18	19	20	21	
	22	23	24	25	26	27	28	
	29	30						

	後 期							週 数
	日	月	火	水	木	金	土	
10			1	2	3	4	5	2
	6	7	8	9	10	11	12	3
	13	14	15	16	17	18	19	4
	20	21	22	23	24	25	26	5
	27	28	29	30	31	1	2	6
	3	4	5	6	7	8	9	7
11	10	11	12	13	14	15	16	8
	17	18	19	20	21	22	23	9
	24	25	26	27	28	29	30	10
12	1	2	3	4	5	6	7	11
	8	9	10	11	12	13	14	12
	15	16	17	18	19	20	21	13
	22	23	24	25	26	27	28	14
	29	30	31	1	2	3	4	
1	5	6	7	8	9	10	11	15
	12	13	14	15	16	17	18	16
	19	20	21	22	23	24	25	試験
	26	27	28	29	30	31	1	
2	2	3	4	5	6	7	8	再試
	9	10	11	12	13	14	15	
	16	17	18	19	20	21	22	
	23	24	25	26	27	28	29	
3	1	2	3	4	5	6	7	再試
	8	9	10	11	12	13	14	
	15	16	17	18	19	20	21	
	22	23	24	25	26	27	28	
	29	30	31					

備考

- ◇ 5月7日(火) 月曜日授業
- ◇ 6月1日(土) 開学記念日
- ◇ 7月24日(水) 定期試験開始
- ◇ 8月6日(火) 定期試験終了
- ◇ 9月6日(金) 再試験期間開始
- ◇ 9月20日(金) 再試験期間終了
- ◇ 9月24日(火) 月曜日授業

- ◇ 11月5日(火) 月曜日授業
- ◇ 1月15日(水) 火曜日授業
- ◇ 1月16日(木) 火曜日授業
- ◇ 1月17日(金) 午前中のみ金曜日授業
- ◇ 1月21日(火) 定期試験開始
- ◇ 2月5日(水) 共用試験(CBT)
- ◇ 2月10日(月) 定期試験終了
- ◇ 2月12日(水) 再試験期間開始
- ◇ 2月15日(土) 共用試験(OSCE)
- ◇ 2月28日(金) 再試験期間終了
- ◇ 3月4日(水) 共用試験(CBT)(再試)
- ◇ 3月9日(月) 共用試験(OSCE)(再試)

 月曜授業

 火曜授業

 水曜授業

 木曜授業

 金曜授業

凡例	高度 Advanced	A	医師と同等のレベルであること	学年	1~4年										4年																		
	応用 Applied	B	スチューデント/ドクター相当の医学生として模擬的に関与、行動できる		科目名	入門科目	教養主幹科目	教養基幹科目	教養基幹科目	教養基幹科目	外国語科目	健康スポーツ科学実技	生活・生命医学	社会医学実習	臨床運動器学	臨床神経学	臨床感覚器学	臨床泌尿器学	臨床生殖器学	産科学	臨床成長・発達学	臨床感染症学	臨床腫瘍学	免疫・アレルギー	神経精神医学	老年医学	麻酔科学	救急医学	医療情報学Ⅰ	PBLチュートリアル	臨床実習入門	地域医療体験	臨床医学特論Ⅰ
	基礎 Basic	C	基盤となる能力を習得していること			医療手技・シミュレーション入門など	医療手技・シミュレーション・基礎医学・看護科学など	人文社会科学分野・基礎医学・生命科学・生命倫理学など	自然分野・基礎医学・基礎化学など	薬理学分野・基礎医学・実験生理学・実験薬理学・実験免疫学など	コミュニケーション能力・英語・第一外国語など	臨床運動器学・臨床神経学・臨床感覚器学・臨床泌尿器学・臨床生殖器学・産科学・臨床成長・発達学・臨床感染症学・臨床腫瘍学・免疫・アレルギー	生活・生命医学	社会医学実習	臨床運動器学	臨床神経学	臨床感覚器学	臨床泌尿器学	臨床生殖器学	産科学	臨床成長・発達学	臨床感染症学	臨床腫瘍学	免疫・アレルギー	神経精神医学	老年医学	麻酔科学	救急医学	医療情報学Ⅰ	PBLチュートリアル	臨床実習入門	地域医療体験	臨床医学特論Ⅰ
	D	基盤となる知識を習得していること	経験・習得する機会はあるが、単位認定に関係ない			経験・習得する機会はない	5	16	9	6	8	1	1.5	3	1.5	2.5	2.5	1.5	1.5	1.5	3	1.5	0.5	1	1.5	0.5	1	1	0.5	3	4	1	0.5
	E	経験・習得する機会はない	単位		5	16	9	6	8	1	1.5	3	1.5	2.5	2.5	1.5	1.5	1.5	3	1.5	0.5	1	1.5	0.5	1	1	0.5	3	4	1	0.5		

[illegible]

医学科4年次目次

後期

区分	授業科目名	
選択 主題	医療手話	 1年次参照
選択 主題	社会福祉援助論	 1年次参照
選択 基幹(人文・社会)	生活と法律 刑法	 1年次参照
選択 基幹(人文・社会)	芸術	 1年次参照
選択 基幹(人文・社会)	哲学・倫理学	 1年次参照
必修 専門科目	生活生命医学(生活習慣と健康)	 1
必修 専門科目	生活生命医学(死と医学)	 2
必修 専門科目	社会医学チュートリアル・実習	 3
必修 専門科目	産科学	 4 ~ 5
必修 専門科目	臨床腫瘍学	 6
必修 専門科目	免疫・アレルギー	 7
必修 専門科目	老年医学	 8
必修 専門科目	麻酔科学(麻酔学)	 9
必修 専門科目	救急医学	 10
必修 専門科目	医療情報学1	 11
必修 専門科目	地域医療体験	 12
必修 専門科目	臨床医学特論1	 13
必修 専門科目	PBLチュートリアル	 14
必修 専門科目	臨床実習入門	 15

※選択科目:選択、選択必修科目:選必、必修科目:必修は平成27年度入学者を基準としています。

※主題、基幹(人文・社会)から4年次終了までに16単位修得してください。

授業のレベルについて

- 1: 入門及び初級レベル
- 2: 中級レベル(基礎科目)
- 3: 中級～上級レベル(応用科目)
- 4: 上級レベル(発展科目)
- 5: 大学院レベル

生活生命医学(生活習慣と健康)

科目到達目標:生活習慣と健康の関連、生活習慣指導について理解・習得する。

科目責任者(所属教室):尾崎 米厚(環境予防医学)

連絡先:研究室TEL:0859-38-6103

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者	講座・ 分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
1	9/26(木)	2	131	喫煙と健康、禁煙指導	尾崎 米厚	環境予防医学	喫煙と健康の関係、禁煙指導法が説明できる。	喫煙関連疾患、ニコチン依存症のスクリーニング、ニコチン依存症の治療、受動喫煙防止対策、FCTC
2	10/3(木)	2	131	アルコールと健康	尾崎 米厚	環境予防医学	アルコールと健康の関連を説明できる。問題飲酒者への介入方法を理解できる。	アルコールと健康の関係、問題飲酒者のスクリーニング、介入・治療方法、関連要因、WHOの世界戦略
3	10/10(木)	2	131	生活習慣への介入 行動科学的方法	尾崎 米厚	環境予防医学	生活習慣改善のための介入方法の理論と実際的方法を説明できる。	行動科学理論、行動科学的手法オペラント条件付け、ヘルス・ビリーフ・モデル、計画的行動理論、汎理論的モデル、社会的学習理論、ソーシャルサポート、コミュニティビルディング、エコロジカル・モデル、特定保健指導、ハイリスク・アルローチ、ポピュレーション・アプローチ
4	11/12(火)	2	131	生活習慣とがん	祖父江 友孝	環境予防医学 (非常勤講師)	生活習慣とがんの関係を説明できる。がんの記述疫学を説明できる。	記述疫学の動向、部位別がん、喫煙、食生活、アルコール、がん対策
5	11/21(木)	1	131	生活習慣と原因不明の疾患	中村 好一	環境予防医学 (非常勤講師)	原因不明疾患の原因究明の方法が分かる。	川崎病、難病、疫学研究方法論
6	1/7(火)	2	131	生活習慣と脳血管疾患	磯 博康	環境予防医学 (非常勤講師)	脳血管疾患と生活習慣の関係が説明できる。	脳血管疾患、高血圧、食生活、予防対策

教育グランドデザインとの関連:2、3、4、5、6、7

学位授与の方針との関連:1、2、3、4

授業レベル:2

評価:定期試験90%、講義演習での態度10%

実務経験との関連:国、自治体で関連分野に関わる医師が各自の専門分野に関する講義を行う。

生活生命医学(死と医学)

科目到達目標：死因究明の制度、死因診断の方法とその意義について学び、正しい死亡診断書(死体検案書)の記載方法を知る。

科目責任者(所属教室)：飯野 守男(法医学)

連絡先:iino@tottori-u.ac.jp

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者	講座・ 分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
1	10/1(火)	2	131	法医学総論	飯野 守男	法医学	法医学とは何か、その意義・役割を理解する。	法医学の役割
2	10/8(火)	2	131	死の判定・死体現象/死体検案	飯野 守男	法医学	死の判定方法、死の医学的定義および社会的意義を理解する。早期死体現象・晚期死体現象について理解する。死体検案について理解する。	死の判定、三徴候死、脳死、死体現象、死体検案
3	10/17(木)	2	131	損傷 総論・各論1	飯野 守男	法医学	損傷の種類について理解する。鋭器損傷の特徴と成傷機序について理解する。	損傷の種類と特徴、鋭器損傷
4	10/24(木)	2	131	個人識別1(歯科鑑定)	中留 真人	法医学	歯科領域の個人識別、法歯学分野の鑑定について理解する。	個人識別
5	10/29(火)	2	131	個人識別2(白骨鑑定)	中留 真人	法医学	白骨の個人識別について理解する(年齢、性別、身長、死後経過時間など)。	物体検査、白骨鑑定、個人識別
6	10/31(木)	2	131	損傷 各論2	飯野 守男	法医学	鈍器損傷の特徴と成傷機序について理解する。交通損傷の種類とその死因および社会的問題点について理解する。	鈍器損傷、交通損傷
7	11/13(水)	2	131	損傷 各論3	飯野 守男	法医学	頭部損傷の種類とその死因について理解する。	頭部損傷
8	11/14(木)	2	131	医療に関する法律	水沼 直樹	法医学 (非常勤講師)	医療を支える法律には、医師及び患者の権利と義務(医師法や民法)のほか、医療制度に関する法律(医療法等)、医療の安全確保のための施策(医療法等)、死因究明のための法制度(死因究明法等)、医療過誤にまつわる責任(民法、刑法、医師法等)等、多岐にわたります。法律はその基本原則を理解することにより応用が容易です。法律家の立場から、医療における法律の仕組みを理解していただきます。	医師の義務と裁量権、医療における安全性確保、医事(各法)、死因究明
9	11/28(木)	1	131	窒息 総論・各論	飯野 守男	法医学	窒息の定義、頸部圧迫による窒息とその種類ならびに死体所見について理解する。	窒息、頸部圧迫
10	12/5(木)	1	131	異常環境による死	飯野 守男	法医学	熱傷の種類と病態を理解する。火災死の社会的問題点について理解する。凍死、感電死や飢餓死などについて理解する。	熱傷、焼死と焼死体、凍死、感電死、飢餓死
11	12/12(木)	1	131	内因性急死	飯野 守男	法医学	内因性急死(いわゆる突然死)の病態とその社会的問題点について理解する。	内因性急死、突然死
12	12/19(木)	1	131	妊婦・小児・乳幼児の法医学	飯野 守男	法医学	妊娠に関連した死亡、小児・乳幼児に関する法医学について理解する。	妊産婦死亡、乳幼児突然死症候群、児童虐待
13	12/26(木)	1	131	死後画像診断 総論	飯野 守男	法医学	死後画像診断(死亡時画像診断、オートプシー・イメージング、Ai)の有 用性およびその限界について理解する。	死後画像診断、Ai
14	1/6(月)	2	131	死後画像診断 各論	飯野 守男	法医学	死後画像診断の具体的な利用方法について理解する。 画像を用いた個人識別について理解する。	死後画像診断、Ai、大規模災害身元確認(DVI)におけるAi
15	1/9(木)	2	131	法昆虫学 韓国の死因究明制度	朴 成桓	法医学 (非常勤講師)	法医学における法昆虫学の役割 韓国における死因究明制度 ※日本語による講義	法昆虫学、韓国の死因究明制度
16	1/15(水)	2	131	演習1:死亡診断書・死体検案書1	飯野 守男	法医学	死亡診断書(死体検案書)の意義、記載法について理解する。実践的演習において記載方法を身に付ける(レポート提出)。	死亡診断書(死体検案書)
17	1/16(木)	2	131	演習2:死亡診断書・死体検案書2	飯野 守男	法医学	死亡診断書(死体検案書)の記載方法について理解する。実践的演習において記載方法を身に付ける(レポート提出)。	死亡診断書(死体検案書)

教育ブランドデザインとの関連:2、4、7

学位授与の方針との関連:1、2、4

授業レベル:3

評価:定期試験 80%

出席 10%

レポート 10%

実務経験との関連:現役の医師がその経験を活かし、各自の専門分野に関する講義を行う。

教科書:「標準法医学 第7版」池田典昭編、医学書院

参考書:平成31年度版死亡診断書(死体検案書)記入マニュアル(厚労省HPよりダウンロード)

社会医学チュートリアル・実習

科目到達目標: 社会医学に関する知識および考え方を演習を通して習得する。

科目責任者(所属教室): 尾崎 米厚(環境予防医学)

連絡先: 研究室TEL: 0859-38-6103

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者	講座・ 分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
31・32	9/24(火)	3～4	ETU2-3 ⁸ , 3- 3 ¹³ , 4-3 ⁷	各班にわかれて実習	黒沢 洋一 尾崎 米厚 飯野 守男 加藤 敏明 中留 真人 大谷 眞二 天野 宏紀 金城 文 増本 年男 桑原 祐樹	社会医学講座	調査研究の実施。	調査、実験、データ解析、資料整理、 分析
33・34	9/30(月)	3～4	ETU2-3 ⁸ , 3- 3 ¹³ , 4-3 ⁷	各班にわかれて実習			調査研究の実施。	調査、実験、データ解析、資料整理、 分析
35・36	10/7(月)	3～4	ETU2-3 ⁸ , 3- 3 ¹³ , 4-3 ⁷	各班にわかれて実習			調査研究の実施。	調査、実験、データ解析、資料整理、 分析
37・38	10/21(月)	3～4	ETU2-3 ⁸ , 3- 3 ¹³ , 4-3 ⁷	各班にわかれて実習			調査研究の実施。	調査、実験、データ解析、資料整理、 分析
39・40	10/28(月)	3～4	ETU2-3 ⁸ , 3- 3 ¹³ , 4-3 ⁷	各班にわかれて実習			調査研究の実施。	調査、実験、データ解析、資料整理、 分析
41～43	11/5(火)	3～4.5	131	実習発表会			各班の学んだことの共有。	社会医学的考えかた
44～46	11/11(月)	3～4.5	131	実習発表会			各班の学んだことの共有。	社会医学的考えかた

教育グランドデザインとの関連: 2、3、4、5、6、7

学位授与の方針との関連: 1、2、3、4

授業レベル: 3

評価: 定期試験40%、実習点60%(実習態度等)

実務経験との関連: 自治体、機関、企業で関連分野に関わる教員が各自の専門分野に関する実習を行う。

その他: テーマに沿った実習・演習を行います。テーマは担当分野で行い、班分けは学生間で決めてもらいます。

祝日と重なり実習数が減るので、最後の3回は5限までとして調整します。

産科学

科目到達目標:産科学の病因・病態ならびに治療法を理解する。

科目責任者(所属教室):原田 省(生殖機能医学)

連絡先:原田 崇(6647 / 87292)

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者	講座・分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
1	9/27(金)	1	131	妊娠の経過	佐藤 絵理	女性診療科群	正常妊娠の経過を説明できる。	妊婦健診、妊娠の成立、早産、正常産、過期産、
2	10/4(金)	1	131	妊娠の診断法	原田 崇	生殖機能医学	妊娠の診断法を説明できる。産科の超音波検査法の所見を説明できる。	妊娠反応、分娩予定日の決定法、超音波検査、BPS
3	10/4(金)	4	131	胎児・胎盤系の発達	経遠 孝子	女性診療科群	胎児・胎盤系の発達過程での機能・形態的变化を説明できる。	受精、栄養胚葉、胎芽胚葉、卵膜、胎盤、臍帯、羊水
4	10/11(金)	1	131	妊娠に伴う母体変化	佐藤 絵理	女性診療科群	妊娠に伴う身体的変化を概説できる。	性器の変化、全身の変化、代謝の変化
5	10/11(金)	4	131	異常妊娠(1)	経遠 孝子	女性診療科群	妊娠高血圧症候群の病態・管理を説明できる。	妊娠高血圧症候群
7	10/18(金)	1	131	異常妊娠(3)	東 幸弘	女性診療科群	羊水の異常を説明できる。	羊水過多、羊水過少、羊水塞栓症、巨大児、IUGR
6	10/18(金)	4	131	異常妊娠(2)	荒田 和也	生殖機能医学	妊娠初期の異常を説明できる。	妊娠悪阻、流産、異所性妊娠、胎状奇胎
9	10/25(金)	1	131	異常妊娠(5)	東 幸弘	女性診療科群	妊娠中期以後の異常を説明できる。	早産、細菌性膣症、絨毛膜羊膜炎、前期破水、GBS
8	10/25(金)	4	131	異常妊娠(4)	荒田 和也	生殖機能医学	妊娠中期以後の異常を説明できる。	多胎妊娠、TTTS、羊水塞栓症
10	11/1(金)	1	131	異常妊娠(6)	下雅意 るり	女性診療科群	附属物の異常を説明できる。	前置胎盤、常位胎盤早期剥離、HELLP、子癇
11	11/1(金)	4	131	妊娠合併症(1)	経遠 孝子	女性診療科群	妊娠中の合併症を説明できる。	合併症妊娠(GDM、甲状腺機能異常、自己免疫疾患)
14	11/8(金)	1	131	妊娠合併症(4)	原田 崇	生殖機能医学	妊娠中の合併症を説明できる。	胎児奇形、染色体異常、放射線被曝、薬の催奇性
12	11/8(金)	4	131	妊娠合併症(2)	荒田 和也	生殖機能医学	妊娠中の合併症を説明できる。	合併症妊娠(呼吸器、血液疾患、婦人科疾患)、血液型不適合妊娠

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者	講座・分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
13	11/15(金)	1	131	妊娠合併症(3)	佐藤 絵理	女性診療科群	妊娠中の合併症を説明できる。	母子感染症
15	11/15(金)	4	131	分娩の経過(1)	東 幸弘	女性診療科群	正常分娩の経過を説明できる。	分娩の3要素、骨・軟産道、児頭の変形、陣痛、胎勢、胎位
16	11/22(金)	1	131	分娩の経過(2)	下雅意 るり	女性診療科群	正常分娩の経過を説明できる。	分娩の前徴、分娩第1期、分娩第2期、分娩第3期、胎盤の剥離と娩出
17	11/29(金)	1	131	胎児心拍数モニタリング	原田 崇	生殖機能医学	分娩監視装置による検査法の意義と異常所見を説明できる。胎児心拍数図が判読できる。	CTG、NST、fetal wellbeing、hPL、E3
18	12/6(金)	1	131	異常分娩(1)	佐藤 絵理	女性診療科群	産道の異常を説明できる。	骨産道、CPD、軟産道強靱症、回旋異常
19	12/13(金)	1	131	異常分娩(2)	東 幸弘	女性診療科群	産科出血について説明できる。	産科出血(子宮内反症、弛緩出血、癒着胎盤)、産道損傷
20	12/20(金)	1	131	異常分娩(3)	原田 崇	生殖機能医学	陣痛の異常を説明できる。	微弱陣痛、過強陣痛、遷延分娩、陣痛促進剤、過期産
21	12/27(金)	1	131	産褥	経遠 孝子	女性診療科群	産褥の過程と異常産褥の病態を説明できる。乳房・乳腺の妊娠中と授乳期のでの変化を説明できる。	子宮復古、悪露、乳汁分泌、子宮復古不全、産褥熱、乳腺炎、血栓症
22	1/10(金)	1	131	少子化対策に求められるもの—産婦人科医の重要性—	吉村 泰典	生殖機能医学(非常勤講師)	産科学について概要が理解できる。	妊娠および分娩に関する最近話題、統計、関係法規
23	1/10(金)	4	131	産科手術	荒田 和也	生殖機能医学	産科手術を説明できる。	帝王切開術、子宮頸管縫縮術、流産手術、骨盤位分娩、産科救急

教育ブランドデザインとの関連:1. 2. 3. 7.

学位授与の方針との関連:1. 2. 4.

授業レベル:3

評価:定期試験 100%

参考書:病気が見える vol10 産科 MEDIC MEDIA

臨床腫瘍学

科目到達目標:臨床腫瘍学の基本を理解する。

科目責任者(所属教室):福田 哲也(がんセンター)

連絡先:がんセンター事務室 0859-38-6292

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者	講座・分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
1	9/26(木)	4	131	疼痛管理	大山 賢治	がんセンター	がん性疼痛の機序と管理法を理解する。	鎮痛薬、鎮痛補助薬、疼痛管理
2	10/3(木)	4	131	心理社会的側面	大山 賢治	がんセンター	がん患者や家族の心理を理解する。	精神症状、地域連携、社会的基盤
3	10/17(木)	4	131	がんの生物学	山下 太郎	緩和ケアセンター	がんの発生・進展における生物学的特性について理解する。	がん、増殖シグナル、免疫回避機構
4	10/24(木)	4	131	臨床試験	遠藤 祐輔	新規医療研究推進センター	がんの臨床試験について理解する。	インフォームド・コンセント、臨床試験
5	10/31(木)	4	131	予防・検診・診断	福田 哲也	がんセンター	発がん予防およびがんの診断について理解する。	集団検診、画像診断、腫瘍マーカー
6	11/7(木)	4	131	化学療法	矢内 正晶	化学療法センター	がんの化学療法について理解する。	化学療法、分子標的治療
7	11/14(木)	4	131	標準治療とがん救急	陶山 久司	腫瘍内科	がんの標準治療とがん救急への対応を理解する。	手術、放射線、抗がん剤、がん救急
8	12/19(木)	4	431	支持療法・症状管理	矢内 正晶	化学療法センター	副作用対策、症状管理を理解する。	副作用、呼吸器症状、消化器症状

教育ブランドデザインとの関連: 1,2,3

学位授与の方針と関連:1,2

授業レベル:2

評価:定期試験 100%

実務経験との関連:現役の医師がその経験を活かし、各自の専門分野に関する講義を行う。

教科書:がん診療レジデントマニュアル第7版(医学書院)

免疫・アレルギー

科目到達目標: 免疫アレルギー疾患の病態を理解し、診断および治療を説明できる。

科目責任者(所属教室): 竹内 裕美(耳鼻咽喉・頭頸部外科学)

連絡先: 内線6627(耳鼻咽喉・頭頸部外科学教室)

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者	講座・分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
1	9/26(木)	3	131	膠原病の概念	高田 美樹	第三内科 診療科群	リウマチ性疾患・膠原病を説明できる。	全身性自己免疫疾患、自己抗体、多臓器非特異的炎症性疾
2	10/3(木)	3	131	全身性エリテマトーデス(SLE)	岡崎 亮太	第三内科 診療科群	SLEの病態、診断、治療が理解できる。	蝶形紅斑、抗核抗体、中枢神経ループス、ループス腎炎
3	10/4(金)	3	131	膠原病性肺炎	山崎 章	分子制御内科学	膠原病肺の病態を理解し、症候、診断および治療を説明できる。	膠原病肺、慢性関節リウマチ、強皮症、皮膚筋炎、間質性肺炎
4	10/10(木)	3	131	強皮症、シェーグレン症候群	岡崎 亮太	第三内科 診療科群	強皮症、シェーグレン症候群の病態、診断、治療が理解できる。	レイノー現象、皮膚硬化、CREST症候群、間質性肺炎
5	10/11(金)	3	131	アナフィラキシー	山崎 章	分子制御内科学	アナフィラキシーの病態を理解し、症候、診断および治療を説明できる。	アナフィラキシー、ショック、IgE、ハチ、皮下
6	10/17(木)	3	131	血管炎症候群	原田 智也	第三内科 診療科群	血管炎症候群の病態、診断、治療が理解できる。	高安病、結節性多発動脈炎、ANCA関連血管炎
7	10/18(金)	3	131	悪性関節リウマチ	山崎 章	分子制御内科学	悪性関節リウマチの病態を理解し、症候、診断および治療を説明できる。	悪性関節リウマチ、全身性動脈炎型、末梢動脈炎型
8	10/24(木)	3	131	血管炎症候群、混合性結合組織病(MCTD)	原田 智也	第三内科 診療科群	MCTDの病態、診断、治療が理解できる。	抗U1-RNP抗体、ソーセージ様手指、肺高血圧症
9	10/25(金)	3	131	筋炎	足立 正	脳神経内科学	皮膚筋炎、多発筋炎の症候、診断と治療を説明できる。	皮膚筋炎、多発筋炎
10	10/31(木)	3	131	膠原病の皮膚病変	山田 七子	卒後臨床研修センター	膠原病の皮疹を理解し、その種類を列挙できる。	蝶形紅斑、ヘリオトロープ疹、ゴットロン徴候、指尖潰瘍、皮膚硬化、光線過敏、脱毛、メカニックスハンド、爪上皮出血
11	11/1(金)	3	131	食物アレルギー	竹内 裕美	耳鼻咽喉・頭頸部外科学	食物アレルギーの病態、診断、治療を説明できる。	食物アレルギー、口腔アレルギー症候群
12	11/7(木)	3	131	薬物アレルギー	今村 武史	薬理学・薬物療法学	主な薬物アレルギーの病態、診断、治療について説明できる。	薬物アレルギー、薬物有害反応
13	11/8(金)	3	131	眼科領域の免疫アレルギー疾患	宮崎 大	眼科	主な眼科領域の免疫アレルギー疾患の病態、診断、治療を説明できる。	ブドウ膜炎、アレルギー性結膜炎、ベーチェット病、シェーグレン症候群、加齢性黄斑変性症
14	11/14(木)	3	131	アレルギー性鼻炎	中村 陽祐	耳鼻咽喉・頭頸部外科学	花粉症を含めた鼻アレルギーの病態を理解し、症候、診断、治療を説明できる。	house dust mite、花粉症、IgE、肥満細胞、Th1・Th2、サイトカイン
15	11/15(金)	3	131	耳鼻咽喉科領域の免疫アレルギー疾患	竹内 裕美	耳鼻咽喉・頭頸部外科学	主な耳鼻咽喉科領域の免疫アレルギー疾患の病態、診断、治療を説明できる。	ベーチェット病、シェーグレン症候群、ヴェゲナー症候群、鼻アレルギー類似疾患

教育グランドデザインとの関連: 2、7

学位授与の方針と関連: 1

授業レベル: 3

評価: 定期試験 100%

実務経験との関連: 現役の医師がその経験を活かし、各自の専門分野に関する講義を行う。

老年医学

科目到達目標: 高齢者の特性を理解し、老化と関連した主要疾患について説明できる。

科目責任者(所属教室): 花島 律子(脳神経内科学)

連絡先: 脳神経内科医局(電話 0859-38-6757)

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者	講座・ 分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
1	12/10(火)	1	131	総論	花島 律子	脳神経内科学	高齢者の特徴や特有の病態の理解、対応。	高齢者、老年学と老年医学、老化の定義と学説、遺伝的 早老症、健康寿命
2	12/17(火)	1	131	老化と循環器・代謝障害	松澤 和彦	病態情報内科学 (非常勤講師)	代謝性疾患における老化の理解。	生活習慣病、動脈硬化症とその危険因子、糖尿病、甲状腺の 老化、骨粗鬆症
3	12/24(火)	1	131	老化と消化器障害	岡野 淳一	機能病態内科学	消化器疾患における老化の理解。	老化と消化器(総論)
4	1/7(火)	1	131	老化と消化器障害	岡野 淳一	機能病態内科学	消化器疾患における老化の理解。	高齢者の消化器疾患(各論)
5	1/8(水)	2	131	老化と神経障害	清水 崇宏	脳神経内科	老化と神経障害の理解。	加齢による神経系の変化、高齢者の神経疾患(各論)
6	1/9(木)	1	131	老化と悪性腫瘍	小谷 昌広	分子制御内科学	悪性腫瘍と老化の理解。	疫学、化学療法、手術療法、放射線治療、緩和医療
7	1/10(金)	3	131	老化と循環器・代謝障害	加藤 克	第一内科 診療科群	循環器疾患における老化の理解。	老化の原則、生理的・病的老化、心臓の老化、心筋梗 塞、心不全、閉塞性動脈硬化症
8	1/16(木)	1	131	老化と呼吸器障害	井岸 正	卒後臨床研修 センター	呼吸疾患における老化の理解。	高齢者肺炎、誤嚥、嚥下反射、咳反射、ワクチン

教育グランドデザインとの関連: 2,3,4

学位授与の方針と関連: 1,4

授業レベル: 3

評価: 定期試験 100%

実務経験との関連: 現役の医師がその経験を活かし、各自の専門分野に関する講義を行う。

教科書: 老年医学テキスト改訂3版、日本老年医学会編、2008年、メジカルレビュー社

麻酔科学

科目到達目標:麻酔科学とその周辺領域の知識を獲得し、患者の全身管理法を説明できる。

科目責任者(所属教室):稲垣 喜三(麻酔・集中治療医学)

連絡先: 0859-38-6651

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者	講座・分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
1	11/18(月)	3	431	麻酔科学総論	稲垣 喜三	麻酔・集中治療医学	麻酔の概念の理解と麻酔時や侵襲時の生体反応が説明でき、術前患者評価法と麻酔の適応を考える。	ストレス反応、恒常性維持機構、術前評価
2	11/18(月)	4	431	臨床麻酔科学1	藤井 由衣	手術部 (麻酔診療科群)	吸入麻酔薬と静脈麻酔薬の種類と適応、禁忌、合併症が説明できる。	吸入麻酔薬、静脈麻酔薬、オピオイド
3	11/25(月)	3	431	臨床麻酔科学2	菅澤 萌	麻酔・集中治療医学	周術期の体液管理と電解質管理を理解し、輸液や輸血の適応が説明できる。	輸液法、輸血法、体液・電解質管理
4	11/25(月)	4	431	臨床麻酔科学3	倉敷 達之	手術部	局所麻酔薬と筋弛緩薬の種類と適応、禁忌、合併症が説明できる。	局所麻酔薬、筋弛緩薬、区域麻酔法
5	12/2(月)	3	431	臨床麻酔科学4	船木 一美	手術部	血液凝固系および血栓症を理解するとともに、肺塞栓症の予防と治療が説明できる。	抗凝固法、深在静脈血栓症、肺塞栓症
6	12/2(月)	4	431	麻酔科学各論1	北川 良憲	麻酔診療科群	呼吸器外科の麻酔法と肺循環の特殊性を理解する。	呼吸生理、肺循環、低酸素性肺血管収縮
7	12/9(月)	3	431	麻酔科学各論2	仲宗根 正人	麻酔診療科群	小児や妊婦の病態生理を理解し、麻酔法の選択と適応が説明できる。	小児麻酔、産科麻酔、周産期麻酔管理
8	12/9(月)	4	431	麻酔科学各論3	湊 弘之	麻酔診療科群	代表的な心臓・大血管外科手術の麻酔法と冠循環を理解する。	冠循環、体外循環、心機能評価、心エコー法
9	12/16(月)	3	431	麻酔科学各論4	遠藤 涼	麻酔・集中治療医学	脳神経外科の麻酔法と脳循環の特殊性を理解する。	脳循環、脳保護法、低体温法
10	12/16(月)	4	431	ペインクリニック1	大槻 明広	麻酔・集中治療医学	痛覚伝達経路と疼痛制御機構を理解し、痛みの診断手順が説明できる。	急性痛、慢性痛、下行性抑制系
11	12/23(月)	3	431	ペインクリニック2	青木 亜紀	手術部	疼痛治療に必要な神経ブロック法と薬物の選択と適応が説明できる。	神経ブロック法、鎮痛薬、鎮痛補助薬
12	12/23(月)	4	431	麻酔科学 up to date	稲垣 喜三	麻酔・集中治療医学	最近の麻酔科学の話題から、麻酔科学の進歩を知る。	筋弛緩薬、吸入麻酔薬、モニタリング
13	1/6(月)	3	431	集中治療医学1	船木 一美	手術部	急性呼吸不全の病態生理と治療法を理解し、人工呼吸管理法が説明できる。	急性肺傷害、ARDS、人工呼吸管理
14	1/6(月)	4	431	集中治療医学2	南 ゆかり	高次集中治療部	急性循環不全の病態生理と治療法を理解し、循環補助法が説明できる。	ショック、循環補助法、循環作動薬
15	1/20(月)	3	431	集中治療医学3	森山 直樹	高次集中治療部	敗血症の病態生理と治療法を理解し、説明できる。	敗血症性ショック、感染症、SIRS

教育グランドデザインとの関連:2, 3

学位授与の方針との関連:1, 2, 4

授業レベル:2

評価:定期試験 75%

レポート 25%

実務経験との関連:現役の医師がその経験を活かし、各自の専門分野に関する講義を行う。

参考書:ミラー麻酔科学 メディカルサイエンスインターナショナル 監修:武田純三 2007 年

麻酔科研修ノート改訂2版 診断と治療社 責任編集 稲田英一 2014年

救急医学

科目到達目標:救急医療システム、災害時医療、および各種救急疾患の診療に関して説明できる。

科目責任者(所属教室):本間 正人(救急・災害医学)

連絡先:0859-38-6727

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者	講座・分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
1	9/24(火)	1	431	病院前医療学1	生越 智文	救急・災害医学	病院前医療を知る。	ドクターカー、ドクターヘリ、
2	9/24(火)	2	431	国際援助	生越 智文	救急・災害医学	国際緊急援助隊活動を知る。	国際援助、JICA,国際緊急援助隊
3	9/30(月)	1	431	外傷学総論	亀岡 聖史	救急・災害医学	病院前救護体制における外傷初療学を知る。	JPTec、Load & Go、Preventable trauma death
4	9/30(月)	2	431	外傷学各論	亀岡 聖史	救急・災害医学	救急外来における外傷初療学を知る。	JATEC、ABCDEs approach、緊急治療を要する損傷、FAST
5	10/7(月)	1	431	重症熱傷	本間 正人	救急・災害医学	重症熱傷の診療を知る。	病態、重症度、治療、気道熱傷、化学熱傷、電撃傷
6	10/7(月)	2	431	心肺蘇生法総論	本間 正人	救急・災害医学	心肺蘇生法の理論を知る。	心肺停止患者の疫学、心停止の心電図、蘇生後脳症、BLS、AED、ACLS、除細動
7	10/15(火)	1	421	救急外来診療1	一番ヶ瀬 博	救急・災害医学	救急外来での診療手順、診断法を知る。	救急診療手順、超音波・放射線・採血検査
8	10/15(火)	2	421	救急外来診療2	一番ヶ瀬 博	救急・災害医学	救急外来で遭遇する致死性の病態を学ぶ。	ショックの定義、分類、病態、アナフィラキシー、PE
9	10/21(月)	1	431	救急疾患とIVR	木村 隆誉	救急・災害医学	救急疾患で用いられるIVRについて知る	IVR,塞栓術、ステント、IABO、ドレナージ
10	10/21(月)	2	431	病院前医療学2	岡田 稔	救急・災害医学 (非常勤講師)	病院前救護医療体制について知る	救急隊、救急救命士、メディカルコントロール、特定行為、処置拡大
11	10/28(月)	1	431	災害医療総論1	本間 正人	救急・災害医学	災害医療体制を知る。	災害拠点病院、DMAT,広域医療搬送、広域災害医療情報システム
12	10/28(月)	2	431	災害医療総論2	本間 正人	救急・災害医学	災害時の診療と医師の役割を知る。	トリアージ、治療、搬送、トリアージタグ、CSCATTT
13	11/5(火)	1	421	急性中毒学総論	吉岡 早戸	救急・災害医学	各種中毒の診療を知る。	急性中毒の疫学、農薬物の検索、毒物の排除、解毒薬・拮抗薬
14	11/5(火)	2	421	急性中毒学各論	吉岡 早戸	救急・災害医学	各種中毒の診療を知る。	医薬、農薬、工業薬品、ガス、アルコール,自然毒、家庭用品、麻薬中毒
15	11/11(月)	2	431	災害医療各論	本間 正人	救急・災害医学	被ばく医療やCBRNEテロ災害について理解できる	被ばく医療、CBRNE,テロ、除染、防護服

教育ブランドデザインとの関連:2,3,6

学位授与の方針と関連:2,4

授業レベル:3

評価:定期試験70%、小テスト20%、受講態度10%

実務経験との関連:救命救急センターで勤務する現役の医師が担当する。

教科書1:標準救急医学第4版、日本救急医学会、医学書院、2010/04

教科書2:救急診療指針改訂第5版、日本救急医学会、へるす出版、2018/4

教科書3:JRC蘇生ガイドライン2015、一般社団法人 日本蘇生協議会、医学書院、2016/02

教科書4:外傷初期診療ガイドライン改訂第5版、へるす出版、2016/11

教科書5:改訂5版 救急蘇生法の指針2015 医療従事者用、日本救急医療財団心肺蘇生法委員会、へるす出版2016/11

医療情報学1

科目到達目標: 個人情報保護について理解できる、診療録、電子カルテが参照できる。

科目責任者(所属教室): 近藤 博史(医療情報部)

連絡先: konodh@med.tottori-u.ac.jp

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者	講座・分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
1	10/1(火)	1	131	著作権とe-learning	近藤 博史	医療情報部	著作権とe-learningを説明できる。	著作権、e-learning, LMS
2	10/8(火)	1	131	医療情報学概説	近藤 博史	医療情報部	医療情報について概説できる。	医療情報
3	11/12(火)	1	131	カルテの記載	近藤 博史	医療情報部	カルテの記載方法が概説できる。	POMR、SOAP
4	11/13(水)	1	131	病院情報システム	近藤 博史	医療情報部	病院情報システムが説明できる。	病院情報システム、部門システム
5	11/13(水)	5	131	画像情報システム	近藤 博史	医療情報部	画像情報システムが説明できる。	画像情報、PACS
6	11/18(月)	5	131	個人情報保護の制度	近藤 博史	医療情報部	個人情報保護の実際がわかる	個人情報保護法、ガイド、次世代医療基盤法
7	11/25(月)	5	131	電子カルテ、電子カルテの実際	近藤 博史	医療情報部	電子カルテ が概説できる。電子カルテの現状を説明できる。	電子カルテ
8	11/26(火)	1	131	医療情報システムの現状と将来像	鈴木 英夫	SDM (非常勤講師)	病院情報システムの現状と将来像が概説できる。	医療IT、IoT,

教育グランドデザインとの関連: 2

学位授与の方針との関連: 4

授業レベル: 3

評価: 定期試験: 70, 小試験あるいはレポート: 30

その他: ★資料配布にもe-learningを使用しますので、必携PCあるいは図書館等のPCで対応してください。授業中に使うことはしません。

参考図書・参考資料

岩波新書869著作権の考え方 岡本薫
 医師法
 保険医療機関及び保険医療療養担当規則
 個人情報保護法
 個人情報保護法ガイドライン
 個人情報保護法

地域医療体験

科目の目的： 地域医療現場を観察する中で現場の「当たり前」を疑いながら、学習者自身を相対化する。

科目到達目標： 地域医療現場に参加し、参与観察を行い、フィールドノート・電子ポートフォリオに記述することができる。

科目責任者(所属教室)： 谷口 晋一(地域医療教育支援室)

連絡先:学務課教務係(me-kyoumu@ml.adm.tottori-u.ac.jp)

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者	講座・分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
1	9/25(水)	1～4	122	地域医療体験に関するワークショップ	地域医療学講座教員	地域医療学		
2	10/2(水)	1～2	122	地域医療体験に関するワークショップ	地域医療学講座教員	地域医療学		
3	10/2(水)	3～4	122	地域医療体験のオリエンテーション	地域医療学講座教員	地域医療学	地域医療体験全体について注意事項や交通手段について説明します。	
4	10/9(水)	1～4	122	周辺医療施設に出かけ、地域医療体験を行う	各施設職員・地域医療学講座教員	学外医療機関	学外実習を行う。医療現場のスタッフならびに患者と交流する。	地域包括ケア、救急医療、地域医療、病院・診療所
5	10/16(水)	1～4	122	周辺医療施設に出かけ、地域医療体験を行う	各施設職員・地域医療学講座教員	学外医療機関	学外実習を行う。医療現場のスタッフならびに患者と交流する。	地域包括ケア、救急医療、地域医療、病院・診療所
6	10/23(水)	1～4	122	周辺医療施設に出かけ、地域医療体験を行う	各施設職員・地域医療学講座教員	学外医療機関	学外実習を行う。医療現場のスタッフならびに患者と交流する。	地域包括ケア、救急医療、地域医療、病院・診療所
7	10/30(水)	1～4	122	周辺医療施設に出かけ、地域医療体験を行う	各施設職員・地域医療学講座教員	学外医療機関	学外実習を行う。医療現場のスタッフならびに患者と交流する。	地域包括ケア、救急医療、地域医療、病院・診療所
8	11/6(水)	1～4	122	成果に関するワークショップと総括	地域医療学講座教員	地域医療学		地域包括ケア、救急医療、地域医療、病院・診療所

教育ブランドデザインとの関連： 1、3、4、5、6、7

学位授与の方針との関連： 1、2、3、4

授業レベル： 3

評価： 各施設職員による評価、eポートフォリオに対する形成的評価、報告会での発表を加味して総合的に判断する。

実務経験との関連： 現役の医師やコメディカルが医療・ケアの現場に学生を参加させ、学生に対してリフレクションを行いながら学生の学びを支援する。

eポートフォリオに関して： 各医療機関における学び・気づきを要領に沿って、ポートフォリオに入力してもらいます。入力期限は同じ週の金曜日。

教員が手分けして皆さんの体験内容に対して次週の火曜日までにコメントをつけてフィードバック致します。

実習の振り返り会に関して： 本実習に対する学生、参加医療機関からの評価を行うため、11月中に西部医師会館(旧湊山球場横)で県西部の医療スタッフ、年内(鳥取市街、場所未定)に県中・東部の医療スタッフを交えたふりかえり会(意見交換会)を行う予定です(期日は調整中)。

ワークショップ内で参加者を募りますのでよろしくお願いします(各班から1名は必ず参加)。

その他： 実習を担当する医療機関、交通手段等の詳細は追って連絡します。

参考書： 地域医療学テキスト(自治医科大学監修) 医学書院 2009

草場 鉄周： 家庭医療のエッセンス(「ジェネラリスト・マスターズ」シリーズ 7) カイ書林

Ian R McWhinney： マクウィニー家庭医療学 上巻、下巻 ぱーそん書房

佐藤 郁哉波：フィールドワークの技法—問いを育てる、仮説をきたえる—新曜社

臨床医学特論1

科目到達目標：地域医療現場において、学生医、研修医として学修するために必要な以下の事項に関して理解し、概説できる：地域医療、家庭医療、プライマリ・ケア、在宅医療、高齢者医療、臨床研究(EBM)など。

科目責任者(所属教室)：谷口 晋一(地域医療教育支援室)

連絡先：0859-38-6438(学部教育支援室)

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者	講座・分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
1	9/26(木)	5	323	分野間連携と介護保険制度	浜田 紀宏	地域医療学	患者を多方面で支えている職種を知る。患者を支える制度の中で介護保険の概要と主治医意見書の作成法を学ぶ。	介護保険制度、主治医意見書、チーム医療
2	10/3(木)	5	323	矯正施設の医療について」～刑務所や少年施設における医療の役割と課題～	大橋 直三	広島矯正管区長(非常勤講師)		
3	10/10(木)	1	323	地域医療の実践に基づいた臨床研究(practice based research)	井上 和男	帝京大学地域医療学講座(非常勤講師)	practice based researchの実践例をレビューし、それを通じて本研究手法の理念と実際を理解する。	practice based research、地域医療、臨床研究
4	10/24(木)	1	323	プライマリ・ケアと家庭医療	松下 明	奈義ファミリークリニック(非常勤講師)	家庭医療学の基礎と実践に関して理解する。	地域医療、家庭医療学、地域包括医療、プライマリケア
5	11/7(木)	5	323	医療安全管理	吉持 智恵	看護部(非常勤講師)	インシデント、医療事故に関する基本概念を理解する。病院内で医療事故を防ぐための危機管理の方法を理解する。	医療事故、ヒューマンエラー、インシデント、危機管理
6	11/14(木)	1	323	都市部における総合診療	石田 岳史	さいたま市民医療センター内科(非常勤講師)	都市部中核病院を中心とした総合診療に関して実践例を通じて概説できる。	総合診療、地域包括医療、プライマリ・ケア、医療人材育成
7	11/14(木)	5	323	鳥取県西部の地域医療と在宅医療	野坂 美仁	野坂医院、前・鳥取県西部医師会会長(非常勤講師)	在宅医療の概要を実践例を通じて概説できる。	在宅医療、在宅ケア、終末期医療
8	11/15(金)	5	323	鹿児島県の離島・北海道の地域医療について	佐々木 紀仁	厚沢部町国民健康保険病院(非常勤講師)	離島で住民を支えるために医師として何が必要かを考える。	離島医療、総合診療
9	11/29(金)	5	323	地域社会の高齢化に対応できる医療システムの構築	秋下 雅弘	東京大学加齢医学(非常勤講師)	高齢者医療の特徴を理解し、医療システムとして展開する方策を考える。	高齢者医療、老年症候群

教育ブランドデザインとの関連： 1, 3, 4, 5, 6, 7

学位授与の方針との関連： 1, 2, 3, 4

授業レベル： 3

実務経験との関連： 現役の医師、看護師などが当該領域の基本的知識、実践方法に関して講義する。

評価： レポート内容に対する評価を5割、定期試験5割の配点とする。

・ 毎回の講義について、指定記録シートにレポートを書き(複製不可)、指定日の期限までに学務課設置の回収箱に提出すること。

・ 定期試験： 浜田、石田、松下、井上、野坂、秋下担当の6講義から出題する。地域医療体験実習からの出題はなし。

おもに応用力と思考(情報を分析整理、自分の考えを表現)を問う。レポート課題を一部改変した文章題が過半数。一部、選択式問題。

講義資料、ノート(レポート用紙のコピーを除く)の持ち込みの可否に関しては、講義中にお伝えする。

PBLチュートリアル

科目到達目標: 診療参加型臨床実習に対応できる自律的学修能力、問題解決能力を身につける。
グループ学修を通じて、コミュニケーション能力、プレゼンテーション能力を身につける。

科目責任者(所属教室): 海藤 俊行(学部教育支援室)

連絡先: 0859-38-6438(学部教育支援室)

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者	講座・分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
1	11/18(月)	1~2	ETU 2-2 2-3 2-4 3-2 3-3 3-4 4-3 4-4 4-5 4-6 4-7 122	各コースで設定された課題について、問題点を抽出し、調査を必要に応じて分担して行う。 学修内容を発表し、討議する。 コース毎に症例のまとめを作成し、提出する。 月曜日1限、水曜日1限、金曜日3限(祝日の場合は別途指定する)はコアタイムです。コアタイム中は、調べものはせず、問題の抽出、学修内容の発表・議論を行う。 各コースの最終時限には小テスト(122)を行う。	手引参照	手引参照	各コースの目標はコース毎に設定し、コース開始時に配布する。	
2	11/19(火)	2						
3	11/20(水)	1~2						
4	11/21(木)	2						
5	11/22(金)	3~4						
6	11/25(月)	1~2						
7	11/26(火)	2						
8	11/27(水)	1~2						
9	11/28(木)	2						
10	11/29(金)	3~4						
11	12/2(月)	1~2						
12	12/3(火)	2						
13	12/4(水)	1~2						
14	12/5(木)	2						
15	12/6(金)	3~4						
16	12/9(月)	1~2						
17	12/10(火)	2						
18	12/11(水)	1~2						
19	12/12(木)	2						
20	12/13(金)	3~4						
21	12/16(月)	1~2						
22	12/17(火)	2						
23	12/18(水)	1~2						
24	12/19(木)	2						
25	12/20(金)	3~4						
26	12/23(月)	1~2						
27	12/24(火)	2						
28	12/25(水)	1~2						
29	12/26(木)	2						
30	12/27(金)	3~4						

教育グランドデザインとの関連: 1.2.3.5.6.7

学位授与の方針との関連: 1.2.3.4

授業レベル: 3

評価: 各コースのレポート、小テスト、受講態度を評価する。

実務経験との関連: 臨床医がその経験を生かして、PBLを指導する。

その他: 全出席を原則とし、遅刻は厳禁とする。

臨床実習入門

科目到達目標:診療参加型臨床実習(クリニカル・クラークシップ)に必要な臨床技能を実地修練する。

科目責任者(所属教室):海藤 俊行(学部教育支援室)

連絡先: 0859-38-6438 (学部教育支援室)

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者	講座・ 分野・診療科	到達目標	授業のキーワード		
1	6/12(水)	4～5	SC	静脈採血 頭頸部診察 腹部診察 四肢と脊柱 救急・全体状態の把握 キャリア教育 医療面接 胸部診察・バイタルサインの測定 神経診察 基本的臨床手技 医療安全	手引参照	手引参照	医師として望ましい態度で患者に接することができる。 面接技法を使うことができる。 全身の診察ができる。 基本的臨床手技(採血、外科基本手技、心電図、救急蘇生を含む)を実施できる。 病歴と身体初見を正しく記載し、問題点を抽出、列挙できる。			
2	9/27(金)	3～4	431							
3	10/1(火)	3～4	431							
4	10/8(火)	3～4	431							
5	10/15(火)	3～4	431							
6	10/29(火)	3～4	431							
7	11/12(火)	3～4	431							
8	11/13(水)	3～4	122							
9	11/19(火)	3～4	431							
10	11/20(水)	3～4	431							
11	11/21(木)	3～4	431							
12	11/26(火)	3～4	ETU 2-5~8 3-5~9 3-10~13 SC S1 S2 S3 S(神)	実習第1クール ・医療面接:ETU2-5~8 ・胸部診察・バイタルサイン:S1 ・神経診察:S(神) ・基本的臨床手技:SC 各班に分かれて実習を行う。						
13	11/27(水)	3～4		実習第2クール ・医療面接:ETU2-5~8 ・胸部診察・バイタルサイン:S1 ・神経診察:S(神) ・基本的臨床手技:SC 各班に分かれて実習を行う。						
14	11/28(木)	3～4							・頭頸部診察:S2 ・腹部診察:S3 ・四肢と脊柱:ETU3-10~13 ・救急蘇生:ETU3-5~9	
15	12/3(火)	3～4								
16	12/4(水)	3～4								
17	12/5(木)	3～4								
18	12/10(火)	3～4								
19	12/11(水)	3～4								
20	12/12(木)	3～4								
21	12/17(火)	3～4								
22	12/18(水)	3～4								
23	12/24(火)	3～4								
24	12/25(水)	3～4								
25	12/26(木)	3～4								
26	1/7(火)	3～4								
27	1/8(水)	3～4								
28	1/9(木)	3～4								
29	1/14(火)	3～4								
30	1/15(水)	3～4								
31	1/16(木)	3～4								
				模擬OSCE						

教育ブランドデザインとの関連:1.2.3.5.6.7

学位授与の方針との関連:1.2.3.4

授業レベル: 3

評価: 全出席を原則とし、レポート、実習態度を評価する。

実務経験との関連: 臨床医がその経験を生かして、臨床技能の指導を行う。

テキスト: 臨床実習入門の手引、診療参加型臨床実習に参加する学生に必要とされる技能と態度に関する学習・評価項目を講義中に配布する。

その他: 聴診器、ペンライト、打腱器、手袋、ガウン、白衣、腕時計等秒計測ができるもの、筆記用具、筆記ボードを各自で準備すること。

採血実習前に説明会を行うので必ず参加すること

教育学修プログラム(シラバス) 令和元年度 鳥取大学医学部

発行年月 令和元年9月

編集・発行所 鳥取大学医学部医学教育総合センター
医学教育支援部 学部教育支援室
〒683-8503 鳥取県米子市西町86番地
Tel 0859-38-6438
Fax 0859-38-6458
